

親水栄永

題字

水に親しみ永わに栄える

代表取締役社長 田本 稔







創立50周年記念 2010年9月4日(土) 於：ホテル一畑



代表取締役社長 田本 稔



本社工屋



創立五十周年を迎えて

代表取締役社長

田本 稔

創立五十周年の記念誌を発刊するにあたり一言御挨拶を申し上げます。

当社は昭和35年9月27日初代岩谷社長が創業され、お陰様でこの9月で丸50年を迎えました。これも一重にわが社に勤務された役職員の努力と地域の皆様方のご指導とお力添えのお陰と深く感謝して心からお礼申し上げます。

会社が半世紀以上も存続するというは大変な重みがあると思います。存続するにはそれだけの理由があります。幾多の逆境をくぐり抜け、耐え抜いて生き続けて参りました。

今一度、当社のしぶとさや運の歴史、また当社に宿る生命力と言いますか、会社のDNAというものを思い返し、確認したいと思います。

初代の岩谷社長時代は、創立までの生みの苦しきから始まり、設立から欠損の連続で、第四期決算では、自己資本金がマイナスとなりました。それからが増々苦勞の連続で、やっと10年目にして配当金を出せるところまでに成長しました。それ以降は当時の井上専務の活躍により、松江地区の販路拡大と共に順調に業績を伸ばし、自己資本比率15%と、会社の基礎を築いて頂きました。

二代目の井上社長時代は、運悪く景気の谷が到来し、昭和58年の円高不況から売上が半減し、赤字までには至りませんでした。役職員とも厳しい状況が続きました。ところが、井上社長は先見の明があり、水道業界にも維持管理時代が到来することを予見され、山陰両県で初の漏水調査事業を創設され、以降に飛躍的な利益を生むシステムを構築する事となりました。

平成に入りますと、三代目の福島社長にバトンタッチされ、バブル崩壊後の政

府の景気対策とインフラ整備とがあいまって、当社及び水道業界にとっては、二度と来ないような過去最高の売上、利益を計上しました。そこで、福島社長が成し得られた事は、健全経営の推進で自己資本比率68%と驚異的な健全企業として磐石な体制を確立されました。ところが、残念なことに悪質な病魔に襲われ、幸せな余生を送ることなく急逝されました。

急遽、非才な私が跡を継いだものの、公共工事の激減も重なり何の手立ても出来ず就任早々、一億円以上の営業損失を余儀なくされ、以後三年連続赤字決算となりました。これでは会社の存続も危ういと、資産を取り崩し、コンサルタント等も投入しながら、社員一丸となり経営改善に取り組みました。その結果、50周年の節目の年に売上高経常利益率3.8%を計上できるようになりました。これからは気持ちを新たにして次の100周年に向かって、「水と光と空気を通して豊かな環境づくり」を提供できるよう「人に優しく」「環境に優しい」企業となり、地域社会に貢献すべく努力を重ねる所存でございます。

具体的には、経営の師とあがめられる松下幸之助様の言葉に「雨が降れば傘をさす」という経営者へのメッセージがあります。平凡な当たり前のことを当たり前に行うという経営の考え方です。この、至極簡単当たり前のことを適時適切に実行する事を皆様にお誓い申し上げます。

後継社長としてまだまだ未熟者ではありますが「継続は力なり」を糧に精一杯努力する所存でありますので、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様方の益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

水 五 訓

出典：黒田如水

意味：水の性質を表し、五つの教訓を示したもの。

- 常に自己の進路を求めて止まざるは水なり。
- 障害に逢いて激しくその勢いを百倍しうるは水なり。
- 自ら活動して他を動かし得るは水なり。
- 自ら潔して他の汚れを洗い、清濁併せて容るる量あるは水なり。
- 洋々として大海を充たし、発しては霧と化し、疑っては玲瓏たる鏡となり、而も性を失わざるは水なり。

“楽水”「水」に関わる故事・ことわざ・名言集

編 者／中川 勝

発行所／東京図書出版会から抜粋

経営方針



創立50周年記念誌 目次

《口絵》

島根水道50周年記念式典	5
--------------------	---

《ご挨拶》

50周年を迎えて 代表取締役社長 田本 稔	6
-----------------------------	---

《水五訓》	8
-------------	---

《経営方針》

(1) 経営理念 (2) 社訓 (3) 信条 (4) 行動規範	9
---------------------------------------	---

《目次》	10
------------	----

《祝辞》

衆議院議員 竹下 亘	12
島根県議会議員 五百川 純寿	13
松江市議会議員 川島 光雅	14
松江南商工会会長 安部 廣	15

《歴代役員》	16
--------------	----

《現役員》	17
-------------	----

《島根水道社史》

第1章 会社設立の経緯 昭和34年当時	20
第2章 草創期 (第1期～第10期) (昭) 35.9.27 ～ (昭) 44.12.31	23
第3章 躍進期 (第11期～第29期) (昭) 45.1. 1 ～ (昭) 63. 5.31	25
第4章 高度成長期 (第30期～第39期) (昭) 63.6. 1 ～ (平) 10. 5.31	28
第5章 安定成長期 (第40期～第50期) (平) 10.6. 1 ～ (平) 21. 5.31	30

《50周年記念事業》

写真で見る50周年記念事業	34
決起大会	44
常設展示場 (ショールーム) オープン	45
記念旅行	46
記念式典	47
記念ゴルフ大会・祝賀会	49
大感謝祭	50

《随想》

21世紀に生きる君たちへ	2代目社長	井上 保男	52
創立50周年を迎えて	元総務部長	須田 捷江	54
一所懸命	宍道営業所 所長	井上 祥司	55
仕事に生甲斐を感じて	工務3課 リーダー	内田 哲也	56
入社13年目を迎えて	管路情報課 副リーダー	梶谷 和弘	57

《資料》

会社概要	60
島根水道50年のあゆみ	61
定款	62
営業拠点（所在地）の変遷（本社、支店、営業所）	69
役員経歴一覧	70
全期業績総覧表（資本金、従業員数、売上高、当期純利益、配当金、自己資本額、自己資本比率）	72
グラフで見る業績一覧表	74
工事経歴、漏水調査及び管路情報等の経歴書	78
会社の組織図	132
社員名簿	133
部署別社員（写真）	134
受賞歴（表彰状、感謝状等）	136
社員研修（人材育成）と労働災害防止（教育、講習）	138
資格・免許等一覧表	140
写真で綴る50年のあゆみ	142
社屋の平面図	160
年表	164

編纂後記

編纂部会

監修 第4代 代表取締役社長 田本 稔

参考文献



21世紀は水・環境の世紀

衆議院議員

竹 下 亘

島根水道株式会社の創立50周年にあたり、心からお祝い申し上げます。

一口に50年と申しますが半世紀という歴史を刻むためには、立派な経営理念が確立し経営者と社員の一体感が醸成されてきたからこそと思います。これもひとえに創立者の故・岩谷常義様はじめ、4代目の田本稔社長、役職員の皆様のたゆまぬ努力を続けてこられた賜物であります。この機会に改めて、御関係の方々の永年にわたるご苦勞に対し、深甚なる敬意を表したいと存じます。

私の衆議院議員初当選は平成12年6月ですから、島根県内の公共工事が平成8年をピークに下降しているさなかであったと思います。それから10年、日本経済は更に国際化が進み農業をはじめ第1次産業から第6次産業に至る総ての産業に貿易の自由化の波が押し寄せ平成の黒船が来たと例えられる程の大きな変革期にあります。

日本は貿易立国であるが故に、世界情勢の波を日本の得意とする分野をもって自ら国際社会へ打って出る方策を立てなければなりません。

国内の地方に立地する企業も例外ではありません。21世紀は環境の世紀であります。このなかで生命の根源である水問題は、今後世界中で大きなテーマとなって浮かび上がって来ます。技術立国である我が国においてもすでに外国に向かってビジネスを展開しております。

水という大きな問題を世界に発信するためには地方にある企業として困難を伴う要素が多分にあるかとは思いますが、国際社会に進出する方法として、直接、間接を問わず、まず動き出しみる事が必要ではないでしょうか。そして業界内においても先鞭を切る事も大きな要素のひとつであろうかと思えます。

“時は今”だと位置づけ地域社会をステップに大きく国際社会へ貢献されることがまた、国内の地域社会へ還って来る事にもなろうかとも思えます。

先ほど述べました地方の企業も世界規模のグローバルな視野を持たなければ、この大きな変革期から将来にわたって企業を発展させる事が困難な時代に入っております。

貴社も、現在の人的資源をもとに社会の環境変化に対応しながら、さらに地域の皆様から愛され信頼される企業を目指して21世紀のリーダーとして活躍されますことを切望いたしております。

このたびの創立50周年を契機として貴社が活躍、発展されますよう祈念してお祝いの言葉と致します。



島根県議会議員

五百川 純寿

この度、島根水道株式会社殿が創立50周年を迎えられましたことは、誠におめでたく心からお祝い申し上げます。

貴社は、昭和35年のご創業以来、半世紀にわたって地域に密着した企業として地元の発展に多大な貢献を果たしてこられました。こうしたご功績に対し、まずもって敬意を表すとともに、私たちが日々安心して快適に暮らすための基本である「水」と「空気」に関わるインフラの整備に、長年取り組んでこられました役員社員ご一同様に心から感謝を申し上げます。

さて、下水道の整備などの社会資本の整備が市町村の努力のもと促進され、遅れておりました島根県においても、給排水衛生設備等の整備が推進されてきました。

また、平成17年4月には京都議定書により二酸化炭素排出量の削減をする目標を国が設定するなど、近年、環境問題が重要視されてきております。

このような中、貴社で取り組まれています給排水衛生設備等の整備は基より、太陽光発電設備、オール電化設備につきましても、環境に優しい事業として、今後、ますますニーズが高まっていくものと考えております。

貴社の社訓であります「技術向上」、「社会貢献」、「自己実現」をもとに、経営理念である「生命の根源である水を通して私たちは豊かな環境づくりを使命とし、技術力の向上に努め地域社会に貢献します」との言葉を胸に、役員社員の皆様が一丸となって努力され、この地域に住む住民の安心で豊かな暮らしに貢献されることを期待するものであります。

今後とも、貴社がさらなる発展を遂げられますよう祈念申し上げますとともに、役員社員ご一同様のご健勝とご活躍をお祈りしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



松江市議会議員（元宍道町長）

川 島 光 雄

島根水道株式会社創業50周年と記念誌発刊を心からお喜び申し上げます。

この激動の半世紀を乗り越え、会社を支えて地域社会の住環境整備や地域経済の発展に寄与され、さらに飛躍する会社の礎を築いてこられた歴代社長をはじめ、役員・従業員の皆様には心から敬意を表するとともに住民の一人として感謝申し上げます。

私は松江市との合併前の宍道町歴代第5代の町長を14年間務めましたので、宍道町と斐川町両町の水道普及事業の歴史はまさに貴社の歩みとともに歩んできたことをよく認識しています。町長時代は3代目福島良社長から毎年多額の寄与を学校教育や社会福祉事業にいただき、公共事業支援だけでなく貴社の地域貢献度の高さをかいま見た思いでした。現在は、4代目田本稔社長のもと、経営理念を引き継ぎ、若手社員の育成と技術力の向上に努め、住民の生命と水との関わりを通じて地球環境保全という大きな目標を次の100年に見据え果敢に挑戦する貴社です。今後の活躍と躍進を多いに期待いたしております。



まつえ南商工会
会 長 安 部 廣

島根水道株式会社様が創立50周年を迎えられましたことは、誠に意義深いことであり謹んでお祝いを申し上げます。

今日までの長い間、役員・社員の皆様方のご努力、ご活躍により昭和35年9月27日の発足以来多くの苦難を乗り越え沢山の輝かしい業績を残され、さぞや皆様方の胸中には、新たな誇りと明日への希望が湧き上がっておられることと拝察申し上げます。

また、貴社の半世紀の歴史は、地域で暮らしている住民の方々のライフラインを支えて、地域社会に貢献されながら成長発展されてこられたことに、敬意を表する次第であります。

さて、島根水道株式会社様におかれましては、これまで歴代社長のもと、一丸となってひたすら技術を磨き、常に創意工夫を絶やさない姿勢を貫かれ、それによりお客様の信頼を集めて会社は日ごと成長し、今日の佳き日を迎えられましたが、これも偏に島根水道株式会社様のゆるぎない理念・社風が、社員のお一人お一人にしっかりと根付いているからこそと存じます。

その結果、貴社が快適環境づくりのプロフェッショナル集団として、地域生活環境への取り組みを通じて地域経済の活性化に貢献されていることは、近隣はもとより広く県内外に高く評価されているところであり、地域の経済団体として商工業の総合的發展に取り組んでいる商工会としても貴社の創立50周年を誇りに感じ、喜びを共有させて頂きたいと存じます。

今後とも、地域住民の豊かな生活環境を求めるニーズに的確に対応され、地域産業の振興に取り組んで頂きますようご期待申し上げ、また、貴社のますますのご発展をご祈念申し上げます、お祝いのことばといたします。

歴代役員



岩谷 常義
第1期～第29期



坂本 孝三
第1期～第24期



飯塚 敏夫
第1期～第36期



井上 保男
第1期～第30期



大廻 新次郎
第4期～第44期



永瀬 朝義
第4期～第17期



武田 良之助
第4期～第12期



尾原 清
第12期～第15期



飯塚 清
第12期～第52期



福島 良
第17期～第48期



尾添 光治
第24期～第39期

大廻 正吉
第44期～第50期



坂本 憲治
第24期～現在



岩谷 和夫
第29期～現在



飯塚 正
第36期～現在



田本 稔
第40期～現在



三代 登美男
第50期～現在



岩谷 洋
第24期～現在

■水に関わる故事・ことわざ名言

水滴石穿

出典：羅大経（宋）・『鶴林玉露』

意味：「水滴石を穿つ」。「(張) 乖崖援筆判曰、一日一銭、千日一千、繩鋸木断、水滴石穿＝(張) 乖崖筆を援りて判じて曰く、一日一銭、千日一千、繩鋸木を断ち、水滴石を穿つ」の中の一節。ほんの僅かな水の滴りでも長年月の間には石に穴をあける。何事も絶え間なく根気よく努力し続けければ必ず大きな成果をもたらす。



島根水道株式会社

社 史

第1章 会社設立の経緯

第2章 草創期

第3章 躍進期

第4章 高度成長期

第5章 安定成長期

第1章 会社設立の経緯 S34年当時

斐川村と宍道町は共同事業により昭和34年（1959年）厚生大臣から広域簡易水道事業の認可を受け斐川村宍道町水道組合が発足、昭和36年8月から通水し供用を開始した。

（会社設立前夜）

昭和34年当時、斐川村荘原で管工事の専門家であった田部藤市は同村内の専門家の井上保男と相図り前述、広域簡易水道の配水管以降の給水管工事の施工に参加する方策を検討して、その意見の一致を見た。更に協議の結果、簡易水道事業が二つの町村にまたがる大型工事であることに鑑み斐川村と宍道町内の自営業者で管工事を手掛ける者に呼びかけ共同受注の方法を模索し、その主旨説明をして出席者の賛同の意志を確認した。

第1回目の会合は斐川村荘原の池淵幹夫の自宅で行い、当日の出席者は斐川村内の専門家、田部藤市、井上保男の2名。他業種との兼業者は斐川村直江の飯塚清（鋳力店）斐川村荘原の飯塚敏夫（電機店）、池淵幹夫（電器店）、宍道町から坂本孝三（鉄工所）、大廻新次郎（電器店）、岩谷常義（鋳力店）の8名であった。

その後、数次の会合を重ねた結果、工事の受注方法、形態を次のように決定をした。

- ①任意の協同組合を設立、一括受注をして各構成員に工事を配分する。
- ②共同組合の代表者に年配者の岩谷常義を選出する。
- ③出資金総額を20万円とする。
- ④協同組合の所在地を代表者の岩谷常義の自宅に設ける。
- ⑤その他、関連事項を協議。

以上のほかに補足事項を添えて、当時斐川村役場の広域簡易水道の所管課へ当該、給水装置工事の指定工事業者として協同組合を承認いただきたく願い出たところ、所管課から組合組織では将来、責任の所在等に不安要素が考えられ、法人格を持つ会社組織でないと指定業者の承認は出来ない。との見解を示された。

このことを受けて関係者8名は数次の会合を重ねた結果、新会社設立に向かって機運は動いた。この時点で、管工事専門家の田部藤市は諸般の事情により新会社の構成員になることを辞退した。

（会社設立の経緯）

前述の経過を経て会社の設立発起人会を開催、議長に岩谷常義を選出、直ちに会議に入り、新会社の組織形態と関連する事項を協議の結果、下記の事項を確定した。

（会社の組織形態）

新会社名、斐川宍道水道工事有限会社

代表者、社長 岩谷常義

所在地、本社 宍道町宍道1305番地（岩谷常義、宅）

斐川出張所、斐川村莊原3054番地（井上保男、宅）

資本金（出資金）20万円

資本金20万円に関連し、当時の対比させる事柄に建設労働者の賃金をみる。（県の統計書によると建設業（常用20人以上雇用）の常用労働者1人当たりの基準内月額賃金は平均で11,399円であった。20万円は17ヶ月に相当する。）

（出資金関連事項）

①専業者であった者は新会社へ移籍する。兼業者の場合は、その管工事部門を新会社に移管し、両者とも今後、施工依頼を受けた物件はすべて新会社へ移管する。

②会社の構成員が所有していた機械工具、管材料等で新会社が必要と認める物については評価額を算出、割り当てられた出資金の一部に充当する事を認める。

（施工体制）

①給水工事の設計と申請は、宍道と斐川の事業所ごとに行う。

②工事の施工は、新会社の構成員から派出された社員を新会社の社員に採用し各事業所に配置し施工に当たらせる。

（技術者の資格免許）

①日水協・県支部の実施する配管工試験を受験、複数の資格免許を得た。

②設計や施工監督にあたる責任技術者は会社設立時に間に合わず今市水道(株)の今岡誠之氏の名義をもって承認を得た、その後、井上保男が資格取得したので名義を返上した。

（法人格の届出、等）

①関係法規の定めにより会社の設立登記を昭和35年9月27日にした。

②その他、関係機関への届出も並行して行った。

（指定業者申請）

①日水協・県支部へ給水装置工事、指定工事業業者指定申請を行い、承認される。

②斐川宍道広域簡水(企)へ同じ申請を行い、承認される。

（取引関係先へ取引要請）

①金融機関。管材、資材、機材等の商社そのほか、関連業種の各社。

(創業時の従事者)

本社（社長）岩谷常義と事務職1名

宍道出張所 永瀬朝義ほか3名

斐川出張所 井上保男ほか5名（内1名は事務職）

両出張所共、臨時に手元工を雇用。

会社設立に至る経緯は前述の通りであるが紙面の都合で概要の一部にとどめた。

なお、昭和34年（1959年）の社会の動きの一端を掲載する。

(島根この100年・特集より)

・島根県庁舎完成

・出雲大社拝殿完成

・県立博物館開館

・NHK松江 テレビ放送開始

・ラジオ山陰 テレビ放送開始

(イミダス2000から抜粋)

・メートル法施工

・ダットサン・ブルーバード発売

・伊勢湾台風、死者5,101人

・ミゼットハウス発売（大和ハウス）プレハブ住宅のはしり

・国民健康保険法、施行

・国民年金法、施行

・第3次南極観測隊が前年、基地に置き去りにしたカラフト犬5頭のうちタローとジローの無事を確認。

さかのぼって昭和33年には一万円札が発行された。また、東京タワーの完成もこの年であった。

社史 第1章 （記：井上 保男）

第2章 草創期

(第1期～第10期) 昭和35年～昭和44年

斐川宍道水道工事(有)〈現・島根水道(株)〉を設立した昭和35年に政府は「所得倍增政策を発表、景気の山(拡張期間)が42ヶ月続き、この景気を名付けて「岩戸景気」といわれた。

「山高ければ谷深し」という諺にある通り好況の反動は不況で昭和37年10月には景気の谷(収縮期間)が10ヶ月続いた。

会社の草創期にあたる約10年間には明るいニュースが数多くあった。代表的なものでは昭和37年6月に関西電力・黒部川第四発電所(黒四ダム)の完成。昭和39年10月には第18回オリンピック東京大会が開催され「東京音頭」が一世を風靡した。そして景気の山は(拡張期間)が24ヶ月続き「オリンピック景気」に湧いた。昭和40年10月には(収縮期間)が12ヶ月の景気の谷に「40年不況」と名付けられた。この昭和40年11月には戦後初めて赤字国債の発行が閣議決定された。

初代の三種の神器と名付けられた洗濯機、冷蔵庫、白黒テレビ、は昭和31年に人気商品として普及したが昭和41年の「新・三種の神器」は「カラーテレビ、クーラー、自家用車」へと移行し国民生活は飛躍的に向上した。

このように経済発展が続く日本のGNPは昭和43年8月に自由世界で第2位になった。

(以上の記述はイミダスの政治・経済・産業年表を引用した)

会社が第2章で名付けた草創期は期間として少し長いと思われるが創業50周年を区分するとき、会社を取り巻く内外の時代背景を見ながら第2章から第5章までの4分割にした。

第2章で述べる「草創期」の会社の業容は昭和35年9月、八東郡宍道町1305番地に斐川宍道水道工事(有)を設立、初代社長に岩谷常義就任。資本金20万円。

工事は斐川村宍道町水道組合の広域簡易水道事業で配水管から分岐する需要家の給水装置工事を施工。その他、一般の水道工事も施工。

昭和37年、第3期営業年度の中程に今期末決算において欠損の計上が予想され状況打開のため新天地へ活路を求め、この年後半に松江出張所を東津田町三鋼鉄骨(株)の事務所の一角を借り受け、松江市企業局長から松江市水道事業の流末工事施工の承認業者の指定(指定第9号)を受けた。当初は民間営業で工事の受注をはじめ企業局水道課から流末工事を受託、松江出張所は営業を井上保男、施工を尾添光治、永瀬信男、高木(事務員)の4名で運営した。この年、第3期決算は営業損失を計上。

昭和38年2月、増資で資本金を65万円にした。4月には将来の飛躍発展のため島根水道有限会社に商号変更。この年、第4期決算でも営業損失を計上。

昭和39年1月、2期続けて欠損を計上し対外信用も含めて憂慮したが幸い将来展望の中で徐々にでは

あるが営業努力も含め工事の受注の増大が見込める目処がついたので再起に向かって総力をあげた。
この年、第5期の営業年度で初めて営業利益を計上した。

昭和40年、玉湯出張所を開設、昭和41年は本社社屋を宍道町昭和207番地に新築移転、昭和42年、大東出張所を大東町北町に開設、昭和44年、松江出張所を松江市東津田に土地購入、新築移転した。

昭和43年、増資で資本金を100万円とする。

(草創期の総括)

(1) 1期から10期の工事経歴書等は社屋の移転等に伴い資料が散逸し、各年の工事实績が提示できていないが「全期業績総覧表」に年度ごとの売上高は掲載されている。

(2) 第4期決算で自己資本金がマイナスになったが第5期以降、工事の施工実績に信用度も増し、右肩上がり業績が回復、第9期に会社設立以来初めての配当金を出すところまで来た。第10期も工事売上が1億円超の当時としては好業績をあげるようになった。

(注)

第2章から第5章の社史で記述する内容の一部は記念誌の中の「年表」の内容と重複する箇所があります。

社史 第2章 (記：井上 保男)

第3章 躍進期

(第11期～第29期) 昭和44年～昭和63年

経済成長期が続く昭和45年3月に日本万国博覧会（大阪万博）が開催され日本各地から万博会場へ吸い寄せられるように集まってきて会場は人の山が築かれ、その盛況は連日続き熱気の中に人々は感動を新たにした。

この景況をバネに景気の山は拡張期間が戦後最長の57ヶ月続き「いざなぎ景気」と名付けられた。8月にはそれまで固定相場制で長年推移してきた1ドル360円が変動相場制に移行を決定した。

昭和47年に入り、沖縄はそれまで米国の統治下におかれていた施政権が日本側に返還され47番目の県として発足した。

昭和47年には、日本列島改造論が発表された。9月には日中国交正常化の共同声明の発表があった。

昭和48年10月は「第一次石油ショック」が起きた。一方、景気の山(拡張期間23ヶ月)があった。また、12月には公定歩合が9.0%になり戦後最長の利率を示した。昭和50年になると景気の山と谷が交互にしばらく続き公定歩合は3.5%まで下がった。

昭和54年には「第2次石油ショック」を受けながら昭和55年2月には景気の山(拡張期間28ヶ月)があり3月には公定歩合が再び上昇し9.0%になった。昭和58年2月に景気の谷があり(収縮期間36ヶ月)円高不況といわれた。昭和59年にはNHKが衛生テレビ放送を開始、昭和60年は科学万博“つくば85”が開催されこの年NTTと日本たばこ産業が発足「民間で出来る事は民間で」という国の施策のさきがけとなった。

大きな航空機事故があった。日航ジャンボ機が群馬県御巣鷹山に墜落、死者は520人にのぼった。

昭和61年11月に景気の谷(収縮期間17ヶ月)があり昭和58年と同じ円高不況と云われた。

昭和62年は国鉄分割民営化・JRグループが発足し、この年、公定歩合は一気に2.5%までに下落した。

昭和63年は日本列島の交通網の動脈である青函トンネルが営業運転開始。また本四連絡橋・瀬戸大橋(児島ー坂出)も開通した。

10月には第3次産業が製造業を国内生産で上回ったと発表された。

(以上の記述はイミダスの政治・経済・産業等年表を引用した)

(躍進期の会社の業容)

昭和46年8月、増資100万円、資本金200万円とする。12月、島根水道(株)に商号変更。

昭和48年10月、増資で資本金500万円にする。

昭和51年、木次出張所を木次町里方に開設。

同年、増資して資本金1,100万円にする。

昭和57年5月、初代社長 岩谷常義退任。代表取締役会長に就任。二代目社長に井上保男就任。

昭和57年10月、島根水道(株)90%出資の資材商社、島根商事(有)設立。

昭和59年8月、松江出張所を支店に昇格、松江市東津田町宮沖1263番地4で登記。

昭和60年9月、増資、資本金1,650万円にする。

昭和62年12月、二代社長井上保男、辞任。

昭和63年1月、三代目社長福島良、就任。同月、初代社長岩谷常義、死亡。

(躍進期の総括)

- (1) 躍進期と位置づけた第11期から第29期の19年間の業績を全期業績総覧表から見ても判る通り売上は順調に伸びた。
- (2) 会社の経営財務の安定とより高い信用度を保持する為自己資本金の蓄積に努め年を追ってその実績をあげた。業績総覧表を参照。
- (3) 公共事業で上水道や簡易水道施設等の工事は大型物件の受注があり地域も島根県一円に及び指名競争入札参加も県内全域に及んだ。
- (4) 特筆すべき新規事業として昭和59年、松江市水道局発注の水道管漏水調査の業務委託を受け、第26期から漏水調査の実績をあげ、一方、送配水管の管路図台帳の作成業務の委託等々、新規事業は年を追って高まって来た。

(躍進期の業績を時系列で振り返ってみる)

工事部門

□第11期から第17期（昭44年～50年）

完成工事高も每期順調に伸ばし、経常利益も確保、資本金を増資し、利益金の内部留保につとめ自己資本金の蓄積を図りながら草創期の後半より躍進期の初めの5ヵ年を経営基盤の強化につとめた。

この5年間は、県内各地で都市部を中心に住宅団地の造成が活発であり上水道施設工事を受注した。松江市では第8次～第9次にわたる拡張事業の大型物件の受注、また、市内・近郊の末給水地区への配水給水管の布設工事を受注した。

近隣の市町村でも上水道や簡易水道施設の新設工事並びに増補改良工事を受注。この時期で特筆すれば松江温泉湧出による特殊配湯管で温泉旅館、ホテル、保養施設等への配湯管布設工事を受注したことである。

会社設立以来、水道施設工事を主体に受注してきたが、管工事（機械設備）に進出すべく、社員の技術資格取得を推奨し、教育投資も行いその実をあげた。

昭和50年には斐川中央公民館の機械設備工事の大型物件を受注した。

□第18期から第23期（昭51年～57年）

この期間、昭和51年に資本金を倍増させ1,100万円にする。完成工事高は第18期の5億2,100万円から23期決算で10億3,400万円の大台に乗せ、この7年間で完工高は倍増した。自己資本金額も各期

を経て蓄積し自己資本比率も10.9%までアップした。

前途、躍進期の前段（11期～17期）に引き続き公共事業は大型物件を每期受注、業績は飛躍的に伸びた。

水道施設工事の大型物件として物件当り5,000万円越えの工事は每期毎に計上、超大型物件では第23期の阿用簡易水道施設整備工事の2億9,420万円のスーパージャンボ工事であった。

公共建築物の機械設備工事（通称・箱物物件）への進出もこの頃からであった。第20期には斐川町立体育館の機械設備工事の受注を手始めに、年を追って玉湯町中央公民館、宍道小学校、荘原保育園と順調に受注し施工実績を積み上げた。

□第24期から第29期（昭58年～63年）

この期間も水道施設工事の施工実績を重ねる一方で、完成工事高の大きな柱に育った機械設備工事も公共建築物のこの6年間の受注施工実績も12物件を数えた。

管路情報部門

□第26期から第29期（昭59年～63年）

第3章の躍進期（この章）の総括の項で概要を述べたがいま少し補足の記述をすると、厚生省の施策で水道事業における有収率向上の方針に対応して、松江市水道局でも配水管から末端の給水管（量水器の一次側まで）までの漏水調査が計画された。

島根水道(株)ではフジ地中情報(株)の技術指導を受け、新規分野への進出と位置づけて漏水調査業務を昭和59年から本格的にスタートさせた。

松江市水道局の有収率向上への取り組みは、その後県内の水道事業体へ広がりわが社では年を追うに従って県内はもとより鳥取県の一部や近畿圏への漏水調査の応援にも行き、施工技術の錬磨に努めた。

昭和62年からは県内の水道事業体では一元的な配給水管路の台帖整備の必要性に鑑み、玉湯町の配給水管路台帖の作成業務委託契約を結び県内の水道事業の管路台帖作成の先駆けとなった。

社史 第3章（記：井上 保男）

第4章 高度成長期

(第30期～第39期) 昭和63年～平成10年

社史で高度成長期と区分した第30期は昭和63年から始まるが、ここの記述は平成元年から平成10年の10年間にした。第4章は大きな出来事から記述しなければならない。

昭和天皇が崩御された。激動の世紀といわれた20世紀の中にあつて常に世界の平和と国の安寧を願われつつも当時、日本を取り巻く国際情勢と国の方向を誤らせた時の軍部のあり方に天皇の御心痛はのちのち文献等によって明らかにされてきた。

このような戦争の世紀とも云われた20世紀の後半、日本は戦後復興に総力をあげ世界が目を見張る経済成長の道を歩んだ。昭和の元号が平成と改元され1989年が平成となった。

この年、大きな出来事があった。消費税（税率3%）が決定、実施された。12月には東証平均株価38,915円の史上最高の高値をつけた。平成2年8月には公定歩合が6.0%になり、平成3年2月は景気の山（拡張期間51ヶ月）があり「平成景気」といわれた。

平成4年8月には東証平均株価が15,000円割れを起こした。平成5年には政治の世界にも大きな変化があった。第40回総選挙で自民党が過半数割れとなり社会党も大敗した。新党が躍進して「55年体制」が崩壊した。6月には定期預貯金の金利が完全に自由化された。10月に入ると景気の谷があり（収縮期間）32ヶ月を記録した。平成6年には関西空港が開港した。

平成7年は国民にとって忘れられない事件と震災があった。ひとつは阪神淡路大震災が発生、死者は関連死を含めて6,425人になった。

次は平成6年の松本サリン事件に続き平成7年は地下鉄サリン事件が続発した。公定歩合は0.5%まで下がり平成9年3月には景気の山（拡張期間41ヶ月）がきた。4月からは消費税が5%に引き上げられた。

（以上の記述はイミダスの政治・経済・産業等年表の一部を引用した）

さきに記した通り、この10年間は大きな出来事が多かった。平成7年の大震災の復旧にはわが社から宝塚市のライフラインである水道管の復旧工事に松江市水道局の派遣復旧隊の一員として参加した。また、神戸市からの委託を受け漏水調査も20日間実施したが、寝食は学校の体育館で毛布にくるまり、おにぎりとおカップラーメンにて体力を補い、休みなく漏水調査と修繕工事で復旧活動に尽力した。

日本経済が停滞し始めたのは概ね平成元年であり平成2年は国内では「バブル崩壊」の年であったといわれる。

会社が位置づけた「高度成長期」を記述すると概ね次の通りである。

- (1)第30期から第39期までは、公共事業の増大に後押しされ売上は右肩上がりに順調に伸びていった
- (2)当期純利益も設立以来最高の6千万円台を突破し順調に純資産も倍増させ、企業としての安定した自

己資本比率30%台を堅持できるようになった。

- (3)第30期から連続10年間高額所得法人（経常利益 4千万円以上）入りし県内の業者でも優良法人となった。
- (4)従業員数も10年間で20人増員し、国公立大学卒業生も入社できる環境を整え優秀な技術者を育成すると共に優良工事として県知事表彰を受賞できる企業に成長した。
- (5)斐川町穴道町水道企業団第3期拡張事業推進により第33期から第36期までの4年間は、第7配水池築造関連送配水管布設工事を受託した。
- (6)木次三刀屋水道企業団の第2次拡張事業並びに第3次拡張事業により、下熊谷第2水源地築造及び木次中部地区簡易水道新設工事・宇谷地区簡易水道新設工事・宇山地区簡易水道新設工事を第33期から連続で第40期まで受注した。
- (7)隠岐郡海士町の海土方簡易水道拡張工事を受注し、第35期から第41期までの7年間離島出張工事を施工した。
- (8)穴道町・玉湯町では、佐倉・田根地区簡易水道新設工事、金山地区簡易水道新設工事、佐々布・旭畑地区簡易水道新設工事、穴道南工業団地給排水施設工事、玉造水源地関連ろ過池移転工事、大谷別所簡易水道新設工事、根尾配水池送配水管工事など大型水道施設工事を施工した。
- (9)松江地区では、松江東工業団地造成事業、斐伊川水道建設送配水管布設工事、八雲地区簡易水道拡張事業等施工した。
- (10)第38期(平成8年度)から南城地区農業集落下水道管路施設工事を受託し、公共下水道管路施設工事も受注施工できる企業となった。
- (11)機械設備工事においても斐川町特別養護老人ホーム、雇用促進住宅 斐川宿舍、県営住宅 松江市幸町住宅、県営ふるさと森林公園 学習展示館、斐川町ショッピングセンターアイ、松江市立第3中学校、島根女子短期大学体育館、健康の里来待診療所、出雲空港カントリークラブハウス、木次町健康増進(温泉施設)施設、斐川プラザホテル等、多方面の大型建築設備工事を受注施工した。
- (12)水道施設管理図作成分野では、第31期(平成元年度)から松江市上水道施設管理図作成業務を受託し、給水管メータ位置に至るまでの詳細な図面作成を手掛ける事となった。又、第34期(平成4年度)からは本格的にノートパソコンを駆使したマッピングシステムによる、給水管路図作成業務を斐川町穴道町水道企業団より委託を受けスタートした。漏水調査業務では、第32期(平成2年度)から県西部の益田市をはじめ、安来市・隠岐郡と全県での委託を受注できるようになった。

上記の通り、高度成長期は水道施設工事、機械設備工事、マッピングシステム構築業務ともに全て発展的に躍進成長していった。

第5章 安定成長期

(第40期～第50期) 平成11年～平成21年

平成11年3月には日銀が短期金利を実質ゼロにする事を決定した。

6月の完全失業率は4.9%と高い比率を示した。これは昭和28年の調査開始以降最悪の数値となった。
(以下の記述は、週刊朝日2010.4.2号から一部を引用した。)

平成11年、小渕内閣のとき経済成長率は低迷したままであった。この経済を回復させるための景気対策として本年も補正予算8兆円を組んだ。小渕内閣の後を継いだ森内閣は平成12年、景気対策の補正予算を5兆円とした。

平成13年、小泉純一郎政権になると公共事業費を減らす方向に変わったがそれでも新たな国債の発行額が大きく減ることはなかった。公共事業に代わって社会保障の歳出がふくらんだからだ。

平成14年は、戦後最長の景気拡大(02年2月～07年10月)で68ヶ月間となった。景気対策としてこの年も補正予算を4兆円組んだ。

平成16年の年金改革で厚労省は国の負担を小さくしようと検討したが最終的に保険料の上限と給付水準の下限の両方を政権内(自民・公明)で約束する事になってしまった。

歴代の自民党政権(のち・公明との連立)は減税を繰り返したうえ本格的な増税論議にも踏み込めなかった。そして小泉政権は増税に向けた論議の枠組みすらも封印してしまった。

平成20年9月に起きたリーマン・ショックに起因した景気対策で補正予算7兆円を組み麻生太郎政権が平成21年4月にまとめた景気対策は過去最大級と規模が強調され、その補正予算は14兆円に達した。

平成21年、政変があった、今まで政権の座にあった自民・公明連立政権から民主党を中心とする「民主党・社民党・国民新党」の3党連立政権が誕生、鳩山連立内閣の登場である。

この年、日経平均株価が7,054円でバブル後の最安値を記録した。

この政治、経済情勢の中にあって島根水道(株)が社史の第5章で安定成長期と位置づけた10年間の総括としてその概要は次の通りである。

(1)第40期から第50期までの11年間は経済情勢も色々と変化をする中で特に40期は 隠岐の簡易水道整備事業で3億8,000万、斐伊川水道事業で1億2,000万、漏水調査関連で7億7,000万と大型売上にて年間売上も18億5千万と過去最高の期となった。また、昭和51年に開設以来、出張所から営業所に名称変更した木次営業所は業績エリアを雲南地区全域へと拡大していった。

(2)41期から44期までは、14億から11億の間で売上が推移し、この間木次営業所、松江支店、斐川営業所とも建設業許可登録を行い各拠点共、受注体制を強化した。

(3)45期から47期は公共工事が減少し、売上も10億円を上下し、厳しい内容であった。

この間木次営業所を雲南営業所に名称変更し、また平成17年には子会社として(有)島根技建を設立し、雲南地区での基盤を強化し磐石のものとした。

同年12月には、三代目社長福島良が辞任。

(4)48期から50期は公共事業の売上減少に伴い、民間での売上拡大を目指した。中でも大型リフォームや、環境にやさしいオール電化、太陽光発電と目新しい事業展開で取り組み売上に貢献しようとしたが伸び悩んだ。平成18年には、四代目田本稔社長が就任し、新体制の下でのスタートとなり、平成19年には資本金も2,200万円に増額し自己資本金の蓄積につとめ、自己資本比率を高め経営、財務基盤の安定を図り対外信用度の更なる向上に努力した。

(結び)

社内で位置づけた安定成長期の期間、小泉政権は長期にわたる政権であったが、その前後で担った政権は短命に終わり平成21年の政変で自民党から民主党へ政権は移行、経済面では日銀のゼロ金利政策や、景気対策も数次にわたる大型補正予算を組んで景気浮上につなげる努力した。政策面では公共事業の縮小を図り、少子高齢化対策と年金対策へと政策もシフトする流れが出てきた。このような政治経済情勢の波は、島根水道でも直接、間接的にも受けながら概ね健全経営に向かって努力した。(全期業績総覧表を参照)

社史 第5章 (記：事業部長 三代 登美男)

■水に関わる故事・ことわざ名言

清水

出典：不詳

意味：「澄水」が変化したもので、昔は「すみず」とも言ったようである。また、「凍水」が縮まったものという説もある。単なる湧き水というより、冷たく澄みきった湧き水を指しているようである。湧き出る場所や状態によって「山清水」「岩清水」「磯清水」「苔清水」「草清水」「庭清水」「朝清水」「夕清水」「枯清水」等の表現があり、いかに日本が豊かな水に恵まれた国であるかを表している。「いにしへの野中の清水ぬるけれど本の心を知る人ぞ汲む（『古今和歌集』詠人知らず）」。清冽な冷水も流れていくうちに、いつしかぬるんでしまうが、もとの心が美しければ、それを忘れずに汲み取ろうとする人が必ずいる。夏の季語である。



島根水道株式会社

50周年記念事業

写真で見る50周年記念事業

総決起大会

常設展示場開設

海外研修旅行

記念式典・祝賀会

記念ゴルフ大会・祝賀会

大感謝祭



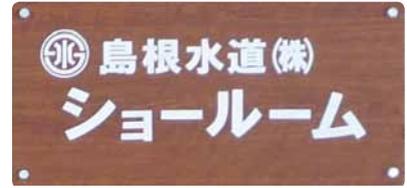
総決起大会

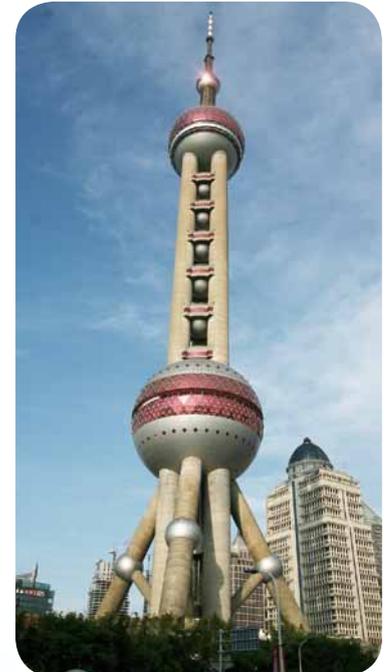
平成22年2月12日(金)18:30 於 なにわ一水



常設展示場開設

平成22年4月24日(土)









記念式典

平成22年9月4日(土)10:00 於 ホテル一畑







記念式典 祝賀会

平成22年9月4日(土)12:00 於 ホテル一畑



IG 記念ゴルフ大会・祝賀会



平成22年9月23日(木・祝) ゴルフ:玉造温泉カントリークラブ 祝賀会:来待公民館





大感謝祭

平成22年10月30日(土)・31日(日) 於 本社





50周年の感謝の気持ちを
今年も届けていきたいと思います

10/30日(日) 10/31日(月)

藤根水道株式会社
TEL: 0852-86-0041

50周年大感謝祭

50周年を記念して超大大特価にてご提供します!

シャープ 浄水器 65,200円	シャープ 浄水器 38,700円	シャープ 浄水器 108,400円	シャープ 浄水器 50,800円	日立 浄水器 144,800円	日立 浄水器 139,800円	日立 浄水器 117,800円	日立 浄水器 92,000円
------------------------	------------------------	-------------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------

50周年を記念して超大大特価にてご提供します!

50周年記念事業

社員総決起大会

平成22年2月12日(金)18:30

創立50周年にあたり役員、社員総決起大会を2月12日、松江市の「なにわ一水」で挙行了。

①冒頭、田本社長から次の様な主旨の挨拶があった。

(要旨) 半世紀の歴史を刻んだわが社は今や確固たる経営基盤を作り上げ、対外信用度を高め今日に至りました。

これも偏にわが社の経営方針を理解し会社と共に歩んだ社員の皆さん方の努力の結晶の賜物であると思っております。

今秋に実施します記念式典と前後実施します行事を滞りなく進める為には皆さん方、ひとり一人の協力なくして成功させる事は出来ません、勿論、平常の職務を遂行した上での行事であることは承知しております。

然し、総員あげて衆知を結集して、この記念事業の成功をもってこの記念事業を足掛りに来期に向かって会社を発展させる礎にする出発の日でもあります。

社員の皆さんはこの主旨を十分に理解され、明日のために、自分のために、会社を信じて、私を信じて共に地域社会の公器としての会社を抛り所にして頑張ることが会社が成長し続ける源であると考えます、このことがひいては社員ひとり一人の成長につながり有形無形の糧となっていくものと確信しております。

今日を契機として更に役員と社員は表裏一体となって頑張らしましょう。

②社員会会長 坂本 光弘 挨拶 (要旨)

先程、社長からの挨拶のなかにありました通り、ひとつの節目が未来へ繋ぐ大切なステップの時であり自分たちの抛り所を自分達が守り成長発展させる事の重要性を再認識させられました思いに、社員一同を代表してこれからも社と共に歩みつづけて参ります。

また、この記念事業が大成功に終わる事が出来る努力をする決意でございます。

③挨拶のあと続いて、宍道営業所、井上所長から乾杯の発声で全員声高らかに杯を持ち上げ決起大会のムードが一段と揚々としてきた。懇親会では、部署毎の余興を披露、懇親会の雰囲気のを和やかに盛り上げて記念事業の前途が明るいものになる事を感じた。

④宴も進み、定刻になったので取締役 岩谷和夫さんの音頭で一本締めを行い、出席者全員の唱和で決起大会を終わった。

(記・事業部長 三代 登美男)

常設展示場・開設

平成22年4月24日(土)10:00～

本社の敷地内に建設されたログハウス調建物を譲り受け（株創生館 92.43㎡）内部改修して住宅設備の展示場としてオープンした。

常設展示場はスペースに限りがあるので、商品やパンフレット等を敵宜入れ換え来客の質問や要望に応えられるよう専門の社員（技術社員も）を配置、万全を期している。

(1) 住宅設備機器

- 1) ユニットバス 1坪タイプ
- 2) システムキッチン
- 3) トイレキット 3セット
- 4) テレビ 20型～42型
- 5) ルームエアコン 4台
- 6) 洗面化粧台
- 7) ダイニングキッチン周辺機器
- 8) 商談事務所
- 9) その他、住宅家電製品

(2) オープンイベント

- 1) オール電化キャンペーン
- 2) エアコンキャンペーン

2日間のオープン記念イベントの結果、来店者数68人と盛況であった。

50周年記念事業

海外研修旅行 第1班 平成22年5月 7日(金)出発 第2班 平成22年5月14日(金)出発

大きな節目となった創立以来50年を記念して海外旅行を企画、今年は上海万博も開催される地へ決定した。

業務の都合で万博会場へは行けないが、行き先を上海とその近辺として2班編成にてそれぞれ2泊3日の研修旅行を実施した。

初日は、空港から世界最速のリニアモーターカーにて上海市内へ着き、浦東地区、濱江大道、田子坊等を見学し広東料理を満喫後に外灘の夜景に感動しホテルにチェックインした。皆、外貨との価値観にとまどいもありながら1日目を楽しんだ。

2日目は早起きし豫園、上海博物館、森ビル等を観光後、四川料理に舌鼓を打った、オプションとして上海雑技団の驚異的でスリルある演技を堪能し感動のあまり、涙腺が緩んだ。今夜で上海の夜ともお別れで、繁華街の賑わいを楽しんだ社員もいたようだ。

最終日は帰路の一途で短かった上海を後に全員無事に帰宅した。

二泊三日は短くもう一泊すれば更に研修の意味も深かったと思うが全員50周年の重みと感動を胸に更なる活躍を誓った。

中国は五千年の歴史があり、日本はその中国から多くの恩恵を受けてきた。時代が下がって近代に至り、日本軍が仕掛けた上海事変といわれる武力侵攻など不幸な歴史も日本は背負っている。

今日、中国は13億人の人口、日本の10倍、経済成長はいちじるしく、日本の高度経済成長期を凌ぎ躍進を続けている。

政治形態の違いは別として両国の経済協力は相互依存の度合いを深め、多少の小競り合いはあっても両国は一衣帯水の中にあると云っても過言ではないといわれる。

我々はこの様な古来からの交流の歴史の中より今日に至った史実を教訓に現在から未来へ向かって連綿と続かなければならない。

このように過去、現在、未来は永遠に絶えることなく繋がっておるならば、今、困った事があるにしても歴史からの事例を参考に解決の道は開けて来るものと信ずる、そして将来に向かって良い事例を足跡として残さなければならない。

(後日の記述)

今一度、旅行先の記念写真を見ながら2泊3日の旅行を思い出し前述の過去から現在・そして将来への物の見方を考えれば、自分の将来展望も一段と開けてくるのではないか。

前半の中国歴史と日本の関係は古老のひとり言を参考にして記述したもので研修旅行の項はここで終わる。

(記・事業部長 三代 登美男)

記念式典

平成22年9月4日(土)(ホテル一畑において)

(1) 神事

記念式典に先立ち、神事を行った。

神事の冒頭、田本社長から社員への挨拶があり、その要旨は創立以来50年の大きな区切りとして、本日厳粛な一日を迎えた。

後刻開催される記念式典に先だち、神前で祈願祭を行う、全員が気をひとつにして神前に立つようにと話があった。

この神事は50年の無事のあゆみに対し感謝と将来への希いを胸に役員、社員一同、神前に整列し氷川神社の宮司代禰宜、秦 崇弘様の祝詞の秦上に続きお祓いを受けたのち役員を代表して田本社長の玉串奉奠、続いて社員を代表して、社員会会長、坂本光弘の玉串奉奠、三代取締役事業部長のお神酒の受杯と続き滞りなく祈願祭を終了した。

(2) 記念式典

式典会場前に田本社長をはじめ全社員は整列して来賓を迎えた。

順次受付していただき式典会場へ入場いただいた。

- | | |
|------------|---|
| 一、開式の辞 | 取締役事業部長 三代登美男 |
| 一、総合司会 | 竹内 駒英 |
| 一、経営理念の唱和 | 宍道営業所 所長 井上祥司の発声に社員一同の唱和 |
| 一、物故者に対し黙祷 | |
| 一、あいさつ | 代表取締役社長 田本 稔 |
| 一、来賓祝辞 | 衆議院議員 竹下 亘 様
島根県管工事業協会会長 小玉 隆夫 様 |
| 一、来賓紹介 | |
| 一、祝電披露 | |
| 一、感謝状贈呈 | 初代社長 (故) 岩谷 常義 遺族代理受領
二代社長 井上 保男
三代社長 (故) 福島 良 遺族代理受領 |
| 一、記念品・花束贈呈 | 初代本社経理課長 勝部 秀子 |
| 一、優良社員表彰 | 工務三課 リーダー 内田 哲也
管路情報課 副リーダー 梶谷 和弘
管路情報課 主任 小林 瑞季 |
| 一、記念品贈呈 | 社員会会長 坂本 光弘 |
| 一、会社紹介 | 取締役事業部長 三代 登美男 |
| 一、閉式の辞 | 取締役事業部長 三代 登美男 |

50周年記念事業

(3) 祝宴

- 一、 開宴の辞 総合司会 東 玉助
- 一、 あいさつ 代表取締役社長 田本 稔
- 一、 鏡開き 衆議院議員 竹下 亘 様
島根県議会議員 浅野 俊雄 様
島根県議会議員 五百川 純寿 様
松江市議会議長 三島 進 様
まつえ南商工会会長 安部 廣 様
島根県中小企業団体中央会会長 杉谷 雅祥 様
(社)島根県住まいづくり協会会長 古藤 定治 様
(社)島根県管工事業協会会長 小玉 隆夫 様
松江市水道局局长 原 憲二 様
雲南市水道局局长 奥田 武 様
(株)山陰合同銀行専務取締役 野坂 正史 様
代表取締役社長 田本 稔
- 一、 乾杯 島根県議会議員 浅野 俊雄 様
- 一、 歓談・懇親
- 一、 田川寿美ショー
- 一、 花束贈呈 社長夫人 田本 祐巳子
社員代表 井上 祥司
小椋 啓江
- 一、 謝辞 代表取締役社長 田本 稔
- 一、 中締め 島根県議会議員 五百川 純寿 様
- 一、 閉宴の辞 東 玉助

(記・事業部長 三代登美男)

水を通して豊かな環境づくり

祝 島根水道株式会社 創立50周年

祝 式典 9月4日[土] 11時・ホテル一畑

50周年記念イベント

- 社日総決起大会 / 2月12日 / なにわー水
- 海外研修 / 5月7日～9日・5月14日～16日 / 上海近郊
- 記念式典 / 9月4日 / ホテル一畑
- 記念ゴルフ大会 / 9月23日 / 玉造温泉カントリークラブ
- 記念クラウンドゴルフ大会 / 9月23日 / フラワーガーデンはた
- 第2回大感謝祭 / 10月30日・31日 / 本社社屋及び駐車場

本社 松江市穴道町佐々布213番地25 TEL.0852-66-0041
 松江支店 玉造営業所 三軒川営業所 富海営業所
<http://www.shimanesuidoh.co.jp>

「おかげさまで水と共に50年」

昭和35年に創業以来、「最美」を基本理念に地域の皆様と共に着実に業績を積み上げ、水道関連総合コンサルタントとして50周年を迎えることができました。これもご利用いただいたお客様、並びに弊社を支えていただいた協力関係各社の皆様のご理解とご厚情の賜物と感謝いたしております。

水道に対する専門的技術の蓄積と「真心」をもってお客様の要望に応えるべくプロフェッショナルとしての信頼を築き上げ、ライフラインを支えて地域社会に貢献すべく努力を重ねております。

今後は更に、業務の幅を拡大し「人」に優しい「環境に優しい」企業となるよう、新たに「水と光と空気を通して豊かな環境づくり」を必須とします「E-カンパニー」を目指して魅力ある企業を目指し発展していく所存でございます。皆様方には、今後も温かなご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年9月4日 代表取締役社長 田本 稔

島根水道株式会社の創立50周年をお慶び申し上げます。

TOTO中国販売株式会社	ダイキン工業スーパーディーラー(中国地区) 中石産業株式会社 松江営業所 松江市東区1丁目14番9号 TEL.0852-21-3263	住宅設備機器 販売・施工 山陰セキスイ商事株式会社 松江駅前南上道375-1 TEL.0853-72-1217	水道設備資材・管工機材販売 株式会社 昭栄 松江営業所 松江市西川町小中2208-7 TEL.0852-26-1124	株式会社 豊洋 松江市東区3番地 TEL.0852-21-3001	日発工業株式会社 松江市東区3番地 TEL.0852-21-3001
山陰クボタ水道用材株式会社	山陰設備工事 株式会社 マーク 松江市東区422-1 TEL.0852-62-2882	管材専売 サンプラス株式会社 松江市東区720番地 TEL.0852-21-2425	設備機材の総合供給 武蔵鋼管株式会社 松江営業所 松江市東区712-11 TEL.0852-24-2088	一般電気設備工事設計・施工 三和電気株式会社 本社 松江市東区4番地213-34 TEL.0852-46-0639	アイテックいとかわ有限公司 松江市東区有馬町1966-9 TEL.0852-66-0807
野白保温株式会社	設備工事 株式会社 デガワ工業 松江市東区1983 TEL.0853-72-4278	一般土木工事・資材販売 産業用製氷機取組業務 正建工業 松江市東区433番地1 TEL.0852-24-8905	建設資材レンタル 株式会社リョーキ 松江営業所 八雲町本町1番地1 TEL.0852-81-2400	鉄道機械の機能・レンタル・修理 株式会社 原商 穴道支店 松江市穴道町10 TEL.0852-66-1111	鉄道資機材・資材総合会社 日商機材株式会社 松江市東区有馬町1966-9 TEL.0852-66-0807
三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社	システム販売 家庭用機器 株式会社 田中タイマーサービス 松江市東区中津町255-2 TEL.0852-72-0359	定額印刷業務 印刷 販売まで 千鳥印刷株式会社 松江市東区484-15 TEL.0852-21-7165	空調衛生機器販売・施工・保守 株式会社 産業株式会社 松江市東区1784-15 TEL.0852-24-1133	各種自動車販売・修理・車検整備 三洋自動車有限公司 松江市東区穴道町10 TEL.0852-72-0814	お食事・お祝い・宴会 有限会社 ドライブインはしもと 松江市東区有馬町451-1291 TEL.0852-66-0425
				株式会社 田中 正司 商店 松江市東区1784-15 TEL.0852-24-1133	一般・産業用資機材の修理業務・中核機及び機器のリサイクル アースサポート株式会社 松江市東区有馬町1966-9 TEL.0852-66-0807

「山陰中央新報」平成22年9月4日掲載より

記念ゴルフ大会・祝賀会

平成22年9月23日(木)

(1) 玉造温泉カントリークラブ 7時56分スタート

暑さ寒さも彼岸まで、とは昔から語り継がれた言葉である。

今年の夏は思いのほか暑く、スーパー猛暑といわれた連日の猛暑も9月22日で終わり、ゴルフ大会開催の9月23日（彼岸）からは際だったように気温が下がり、しのぎ易い季節が訪れた。

大会当日早朝からの雷雨が嘘のように午後からは晴天となり、ゴルフ大会は順調に終了した。しかし、グランドゴルフ大会も計画していたが、あいにくの早朝の雷雨の為、中止したのはとても残念であった。

当日の参加者168名、チームは42組で7時56分から順次スタート、和やかな雰囲気の中でプレーした。賞品を各方面から沢山協力いただき、総額100万円相当となった。イベントとして6番ホールをホールインワンホールと名付け、ホールインワン賞の豪華もさることながら、ティーグラウンドうしろで、田本 美佳さん、千谷 由起さんの接待、写真撮影の後、緊張ショットでほとんどのプレイヤーがオンしなかった。

14番ホールではサイン入りボールゲットホールとしたが、社員の接待により気楽だったせいか、半数以上のプレイヤーがオンした。

本大会の優勝者は、(有)斐川水道、専務取締役 吉田敏夫さん、準優勝は、アルプロン製薬(株) 代表取締役 坂本 宏允さん、第3位は、長谷 年喬さん、栄えある記念大会賞（50位）は、山陰クボタ水道用材(株)出雲営業所 所長、大倉 秀邦さんであった。

(2) 祝賀会 18時から来待公民館

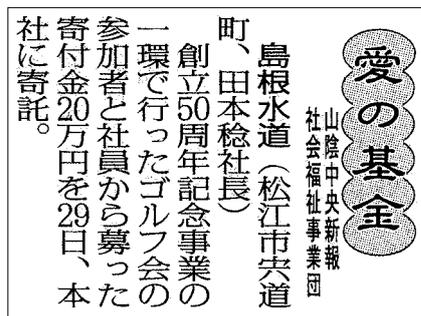
- | | |
|------------|--|
| 一、開宴の言葉 | 司会 井上 和美 |
| 一、祝い唄 | 営業一課 勝部 哲郎 |
| 一、あいさつ | 代表取締役社長 田本 稔 |
| 一、来賓祝辞 | 松江市議会議員 川島 光雅 様 |
| 一、賞品提供披露 | 営業一課係長 北垣 享 |
| 一、鏡開き | 松江市議会議員 川島 光雄 様
まつえ南商工会会長 安部 廣 様 |
| | 松江市宍道地域協議会会長 藤原 治義 様
(社)松江観光協会宍道町支部長 奥田 正雄 様
八束医師会会長 田中 三雄 様
代表取締役社長 田本 稔
まつえ南商工会会長 安部 廣 様 |
| 一、乾杯 | |
| 一、加藤春子ショー | |
| 一、しじみ配り | |
| 一、フラダンスショー | 田本 祐巳子 様、田本 美佳 様、千谷 由起 様、田本 寧々 様 |
| 一、成績発表 | 取締役事業部長 三代 登美男 |
| 一、謝辞 | 代表取締役社長 田本 稔 |
| 一、中締め | 松江市宍道地域協議会会長 藤原 治義 様 |
| 一、閉宴の辞 | 司会 井上 和美 |

参加人数163人+50人

宴の盛り上がりにしたがって、スナック春菜の加藤春子さんの熱唱に参加者は聞き惚れた。

舞台では松江で教室に通う、田本社長夫人の祐巳子さん親族による華麗な舞い、フラダンスが会場の雰囲気を一気に盛り上げ祝賀会の有終の美を飾った。家族で支える姿に目頭が熱くなる祝賀会となった。

(記・事業部長 三代登美男)



「山陰中央新報」平成22年10月30日掲載より

50周年記念事業

大感謝祭

平成22年10月30日(土)・31日(日)の2日間

今年実施の感謝祭は第2回目を数えるが、特に記念すべき50周年記念の一貫としてお客様に感謝の心を物心両面で応えるべく大感謝祭と名付けて準備万端整え開場に備えた。

初日(10/30) 田本社長のあいさつ(要旨)

50周年記念事業の最後を飾るこの第2回大感謝祭は、その名の通り「大の字」を付けた。まず全社員は50年間のご愛顧に応えるべく感謝の気持ちを「誠」一字に徹し、即ち誠意をお客様に売ってくれるよう要望する。このことが来年以降にもつながる2日間である。この主旨をよく理解し君たちと共に来年に向かって進もうではないか。

初日の足立所長のあいさつ

社長の挨拶は胸に響くものがある、社員は一致団結して最後の行事を恙無く成功させるため、感謝祭の総括責任者の足立が頑張ろうコールの音頭をとるから唱和を要請、全員「がんばろう」の声をあげ感謝祭のスタートを切った。

展示品の紹介

電化製品・オール電化関連・リフォーム関連・空調機器・農機具関連・蓄熱暖房機
システムキッチン・ユニットバス・衛生陶器関連

サービスコーナー

フリーマーケット・青空市場・たこ、クレープ焼き販売・まんじゅう販売・ティッシュペーパーの極安販売・喫茶コーナー・子供向け電気自動車のりもの・風船、スーパーボール等すくい

2日目(10/31) 田本社長のあいさつ(要旨)

心配した天候も持ち直し曇天ながら初日のお客様の出足も好調裏に終わり順調なスタートを切って2日目を迎えた。この勢いというか初心を忘れずとというか、昨日の私の話の内容(内意)を今一度思い起こし、最後の今日立派な成果に結びつくよう皆さんにお願いしたい。

2日目(10/31) 足立所長のあいさつ

最後の日である、50周年記念行事が今日で終わる。立派な成果が出るよう、きょうの日を頑張ろう。

2日間の来客数 1,368人

(記・雲南営業所長 足立 和美)



島根水道株式会社

随 想

21世紀に生きる君たちへ

2代目社長 井上 保男

創立50周年を迎えて

元総務部 部長 須田 捷江

一所懸命

水道営業所 所長 井上 祥司

仕事に生甲斐を感じて

工務三課 リーダー 内田 哲也

入社13年目を迎えて

管路情報課 副リーダー 梶谷 和弘

21世紀に生きる君たちへ

2代目社長

井上 保男



私の手元に一冊の本がある。

「21世紀に生きる君たちへ」著者は司馬遼太郎、2001年に初版が発行され、この本は作者が子供のために書いた、たった一冊の本である。

47頁の薄い本であるが「小学国語6年下」と、いまひとつ収録された編名の「洪庵のたいまつ」は「小学国語5年下」の教科書となった。

本題の「21世紀に生きる君たちへ」、この編は24頁の短編であるが無駄のない考え抜かれた名文である、とされている。

ここに書かれた文章は21世紀を歩む日本人の全てに語りかけるメッセージで人々に感銘を与え心の糧となる良書である。

この本は子供のために書かれた本であるがまずは大人が読み、子や孫とともに語り、読み聞かせる指導書でもある。

本の中身に少し触れてみる。作者は両親を愛するようにして歴史を愛している。歴史とはなんでしょう、と聞かれるとき「それは大きな世界です、かつて存在した何億とゆう人生がそこに詰め込まれている世界なのです。」と答えることにしている。

次に私には、この世に沢山のすばらしい友人がいる、歴史のなかにもいる。そこには、この世では求めがたいほどに素晴らしい人たちがいて私の日常を励ましたり慰めたりしてくれている、だから私は少なくとも二千年以上の時間の中を生きているようなものだと思っている。(以下中略)

私には21世紀のことなど予測できないが、ただ私に言えることがある。それは「歴史から学んだ人間の生き方の基本的なことどもである。」昔も今も未来においても変わらないことがある。……と書きすまわっているが以下は、スポット的にその要点だけを拾ってみる。

- ①人間のまわりには水、空気、土の自然があって他の動植物が依存し合って生きている。
- ②人間は自然によっていかされている。
- ③歴史の中の人々は自然をおそれ、その力を崇め自分たちの上にあるものとして身を慎んできた。
- ④20世紀と言う時代は自然へのおそれが薄くなった時代と言ってよい、人間こそ一番えらい存在だと思いが上がった考えが頭をもたげていた。
- ⑤思い上がると言うことと逆のことも合わせ考えた、つまり「私ども人間とは自然の一部にすぎない」と言う素直な考え方。
- ⑥このことは古代の賢者も19世紀の医学も考えた、20世紀の科学は科学として20世紀末の人たちは古代や中世に神をおそれたように再び自然をおそれるようになった。
- ⑦おそらく自然に対し威張りかえっていた時代は21世紀には終わっていくに違いない。

(中略)

作者は続ける。

さて、君たち自身のことである。君たちはいつの時代でもそうであったように自己を確立させねばならない。自分に厳しく、相手に優しく、と言う自己を・・・と続く。

いまひとつ収録された「洪庵のたいまつ」は、緒方洪庵の世のために尽くした美しい生涯について書かれている。

洪庵は岡山に生まれ父の藩の仕事で大阪に住んだため大阪で蘭方医学を学び更に江戸で学び、その後長崎の町で学び29才のとき大阪に戻った。(中略)

洪庵は大阪の町に塾を開き「適塾」と名付けた。現・大阪大学の前身となったと言われる。この適塾から輩出された人に、後に明治陸軍を作ることになる大村益次郎や、後に慶応義塾大学の創立者になる福沢諭吉が学んだ。

この短編は読んだ青少年たちの心に深く刻みこまれるものがあると思う。

この二編を通して作者が青少年に託す想いが伝わってくる、私がこの本に出会ってから約10年が過ぎた。

この本の作者が青少年に訴えたい事を短的に云えば「水・空気・土」などの地球環境と人との共存関係で“人間は生かされている”ことに尽きるような気がする。

人は水の助けを借りて生まれ、末期の水によって人生の終焉を迎える。

島根水道(株)は1960年、創立以来、今年2010年で50周年の節目を迎えられました。そして会社は一貫して「水・空気」に関わる仕事を社業として地域社会と共に歩んでこられた50年という歳月は長い道程でありこの間、会社を取り巻く環境は刻々変わり、都度変化に適切に対応して来られました。

企業は人なり、といわれます。また、武田節では「人は石垣、人は城・・・」と唄われています。「人材を人財」に育てる。この要諦こそ企業存続。繁栄の礎であると確信しながら創立50周年を言祝ぎ記念誌に寄稿いたします。

創立50年を迎えて

元総務部 部長

須田 捷江



創立50周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

私は昭和41年10月に入社し、平成17年9月に定年退職を致しました。

入社した当時は従業員20名で家族的な雰囲気のある会社で、私は斐川営業所に3名で勤務しておりました。事務所には電話が設置してありませんでしたので、毎月の売上げ実績と翌月の目標額を宍道町昭和にありました本社へ50ccのバイクで報告に行ったものでした。本社の従業員の皆様との触れ合いも大切にしておりました。

入社して5年目に本社勤務となり、仕事と家庭の両立が続けられたのも会社の理解と職場の皆さんの励ましと家族の協力で感謝したものです。

初代の故・岩谷常義社長は何事にも寛大な方で、地元では人望も厚く、町議会議員を3期もされました。また車を愛用されておりましたので、広島や津和野など日帰り出張に何回か運転したこともありましたが、今では懐かしく思い出されます。

会社設立当時から勝部秀子さんは本社の経理を担当されておられました。電話や接客の対応にいつも笑顔で絶やさず働いておられる姿と美貌に憧れておりました。私としては仕事が一緒にできることを大変喜んでおりましたが、昭和57年に退職されることになり、そのまま経理の引継ぎを命ぜられ、自信も無い私でしたが一生懸命やり遂げることで精一杯でした。

松江営業所の基盤づくりをされた2代目の井上保男社長のビジョンの下で一緒に働きました。当時はオイルショックで、それは厳しく今の不況の危機感にも劣らぬ厳しさもあったように記憶しております。新規採用も殆ど無く、色々と対策が講じられ一生懸命努力されて、どうにか乗り越えられた矢先に退職されたことは残念な思いで一杯でした。

3代目の故・福島良社長は、今まで築かれた信頼を大切に島根県下では初の新規事業の漏水調査業務に取り組み、管路情報システム業務とともに広く島根県内全域から鳥取県へも進出し事業の業績アップには目をみはるものがありました。

また、本業である本管の水道施設工事と学校や住宅施設の管工事でも県内での実績は誇れるものがありました。

福島社長は社員への信頼と愛情そして気配りを大事にされた方でもあり私は忍耐力を教わったように思います。

社員一人一人は使命感と責任感をもって一生懸命仕事に励んだように記憶しております。

平成元年に本社が、平成4年には松江支店が新築移転し会社は順調に大きく発展しました。その頃、国内旅行と3年に一度の海外旅行は今にしてみれば夢のようで、懐かしく思い出されます。

社員の皆さんと共に助け合い、協力し合っ
て仕事をさせて頂いたことはこれからの人生の役に立つものと感謝しております。

最後にどうか社員の皆様一人一人が田本社長の下で一枚岩となって頑張ってくださいと思います。

島根水道株式会社の益々の発展を心からお祈りいたします。



一所懸命

宍道営業所 所長

井上 祥司



島根水道の創立50周年記念誌に社員の一員として投稿の依頼を受けた。

日頃、このような記述は不得手な自分であるが、さて何を書こうかと思ひ余るなかで最近の新聞記事の中に、ふと目が止まった。

「一生懸命」この四文字に心が動いた。さっそく広辞苑や広辞典で改めて意味を引いてみると双方はほとんど同じような解説がされている。

一生懸命は、一所懸命の転、また、物事を真剣に行うこと。

一所懸命とは、賜った一ヶ所の領地を生命をかけて生活の頼みとすること。また主君から与えられた領地を命がけで守ること。と解釈している。

戦国時代は地方の実力者が盟主となり、あるじは領主となって国盗り物語の如く攻防に明け暮れ領土を広げるため文字通り一ヶ所に命がけで戦い働きの度合いに応じて加増された。などと歴史の時間に習った記憶がよみがえってきた。

この事を現代的に勝手に解釈すれば、職場で与えられた職務を真剣に取り組み実績が認められれば賞与が加増され、あるいは給与が上がる。というように解釈してはどうだろう。

自分は高卒後、約37年間、島根水道に在籍している。その間、国の内外から会社を取り巻く環境の総ての面において変化してきた。

然し、自分には変わらないものがある。

わが母校の校歌の一節に「誠実、質素、勤勉」の歌詞がある。このことを心に刻み歩み続けた足跡はこれからも続くよう心掛けたい。

最近職業の選択も働き方も自由、ひとつ所に定年まで止まる。止まらないことも自由。帰属意識の希薄さに加え、人生の目的意識に対する脆弱さも若年層に多いと聞く。

人は皆、一度しかない人生だ。

会社の創立50周年、そして一途に歩み続けた37年を契機に自らの歩みを振り返り見て、これからの人生を有意義なものにするため精進努力しなければと思う昨今です。

最後になりましたが、半世紀にわたる歳月、年輪を思うとき、地域の人から愛され認められたその足跡は尊いものを感じます。

その源泉となった経営方針、経営理念を全社員が熟知し、社訓をもって信条から行動規範へ自己実現を目指す普段の努力の賜ものであると確信します。

そして、社長を先頭に全社員が心をひとつに結束した証しが今日の姿であると思います。これからも会社が永続的に発展することを願って、50周年を祝して心の思いを散文に託して終わります。

仕事に生き甲斐を感じて

工務三課 リーダー

内田 哲也



平成9年4月に入社し13年がたちました。

学生時代は建築の勉強をしていましたが、縁あって島根水道株式会社に就職させて頂くことができました。

入社後、研修期間を経て最初の勤務は松江支店でした。民間の住宅や小規模の設備工事を行いました。個性の強い先輩方が多く最初は戸惑いましたが、日を重ねるにつれ仕事も覚え始め段々とコミュニケーションがとれるようになりました。

支店勤務中、最初に印象深いのが隠岐出張です。海士町での本管布設工事で、寒い時期の工事で過酷な環境でしたが、土木業者さんや地元の方とも親しくなり楽しく仕事が出来ました。

次にソフトビジネスパーク給排水衛生設備工事の現場です。ここではCADを使って図面を書くことを覚えました。また、RC造で規模も大きく今の設備現場の基礎を勉強することが出来ました。

その後、中山間地域研究センター機械設備工事、斐伊川水道送水管布設工事を経験し松江南消防署穴道分署機械設備工事で現場代理人として初めて工事を担当しました。今までは補佐役として図面を書いたり写真を撮ったりしていましたが、打合せや予算管理などの業務もするようになり責任ある立場になってみて初めて先輩方の苦勞が分かるようになりました。現場の方も関連業者の方々や協力業者さんに本当にいろいろとお世話になり無事に竣工を迎えることが出来ました。

この経験を機会に集合住宅や学校、駅舎、警察署など様々な建物の工事に携わらせて頂きました。現場を重ねるにつれ職人さんとも仲良くなり他の現場や新しい現場も同じだと仕事が楽しく心を合わせて効率も上がって参りました。

まだまだ未経験の技術や設備などたくさんあるとは思いますが向上心を持って資格の取得など何事にもチャレンジしていきたいと思っております。そして自分の携わった現場が地域の皆さんのお役にたっていることを誇りに思いこれからも頑張ります。

入社13年目を迎え

管路情報課 副リーダー

梶谷 和弘



平成9年4月に入社をし、早や13年目となりました。

入社当時は住宅の給排水工事から始め、やがて上下水道の本管を施工管理するようになりました。この頃は下水道の普及に伴い水道の移転補償工事が多く忙しいなか、自然と関連業者の方や先輩方との輪が広がり島根水道の一員として働けるようになった様に思います。

そして、平成12年に当時の所長より管路情報課への異動の話を受け管路情報課に配属となりました。

管路情報課は、「県内唯一の専門の漏水調査業務」と「管路管理システム業務」を主におこなっています。

そこで、まず取り掛かったのが「管路管理システム業務」です。これは今まで紙ベースで管理していた施設管路図のデータ化です。過去から現在に至るまでの竣工図書を調べ基図にまとめ情報をデータ化します。作業中は昭和30年代や40年代の資料もあり、島根水道の施工した図書を見つけると若かりし頃の先輩方の姿が映った写真もあり、長い歴史のある会社だと実感させられました。

振り返ると入社して現在に至るまで、さまざまな人との出会いがあり、また多種多様な仕事を経験し、時には研修旅行、綱引き大会への出場、サークル活動ではサッカーや野球をした事もありました。創立50年の内のごく一部ではありますがたくさんの思い出があり、節目の年を迎え改めて、今まで培われた技術や人のつながりを継承し、島根水道のカラーの1つとして地域社会に貢献できるよう、今後も今まで以上に頑張っていきたいと思います。

■水に関わる故事・ことわざ名言

いんすい しげん
飲水思源

出典：庾信・『周五声調曲・徵調曲』

意味：「落其实者思其樹、飲其流者懷其源＝その実を落さばその樹を
思い、その流れを飲まばその源を懐^{おも}う」。水を飲んで井戸を掘っ
た人を忘れず。好ましいことがあったとき、それをもたらして
くれた人、物に思いを致すこと。物事の根源・根本を忘れない
こと。革命のために犠牲になった人を忘れるな。



島根水道株式会社

資 料

会社概要

島根水道50年のあゆみ

定款

営業拠点の変遷

役員経歴一覧

全期業績総覧表

グラフで見る業績一覧表

主要工事経歴・漏水調査

及び管路情報等経歴書

会社の組織図

社員名簿

部署別社員（写真）

受賞歴（表彰状・感謝状）

社員研修（人材育成）と

労働災害防止（教育、講習）

資格・免許等一覧表

写真で綴る50年のあゆみ

社屋の平面図

年表

会社概要

本社所在地	島根県松江市宍道町佐々布213番地25
会社名	島根水道株式会社
TEL	0852-66-0041(代)
FAX	0852-66-0048
IP電話	050-3387-7968
E-mail	shinji@shimanesuidoh.co.jp
会社創立	昭和35年9月27日
資本金	2,200万円
代表者	代表取締役社長 田本 稔
役員	坂本 憲治、岩谷 和夫、飯塚 正、三代 登美男、岩谷 洋
事業内容	1.給排水給湯衛生設備設計施工 2.空調設備設計施工 3.上下水道・排水設備設計施工 4.太陽光発電設備・オール電化設備設計施工 5.消防設備設計施工 6.建築（リフォーム）設備設計施工 7.浄化槽設備設計施工 8.ガス・オイル・エアー配管設備設計施工 9.漏水調査 10.機械器具設備施工 11.コンピュータマッピングの計画・導入 12.測量業
経営理念	生命の根源である水を通して私たちは人に優しく豊かな環境づくりを使命とし、技術力の向上に努め地域社会に貢献します。
会社社訓	1.技術向上 2.社会貢献 3.自己実現
従業員数	全社員数：54名（平成22年8月現在） 本 社：33名 松江支店：10名／斐川営業所：4名／玉湯営業所：2名／雲南営業所：5名
取引先銀行	山陰合同銀行 宍道支店・島大前支店・莊原支店 しまね信用金庫 宍道支店 みずほ銀行 松江支店 島根中央信用金庫 斐川東支店
許 可	1.建設業許可 ・島根県知事 許可（特-17）第 1306号 種類：土木工事業、水道施設工事業、管工事業 ・島根県知事 許可（般-17）第 1306号 種類：とび・土木工事業、舗装工事業、電気工事業、消防施設工事業、建築工事業、機械器具設置工事業 2.測量業許可 ・国土交通省大臣登録 登録第（3）-16976号 種類：測量業

昭和35年 9月27日	会社設立
新会社名	斐川宍道水道工事有限会社
代表者	代表取締役社長 岩谷 常義
資本金	20万円
所在地	本社：宍道町1305番地 斐川出張所：斐川町荘原3054番地
従事者	宍道 岩谷社長と配管工4名、事務職1名 斐川 井上保男他5名（内1名は事務職）
昭和37年	松江出張所（東津田町）開設
昭和38年	島根水道有限会社に称号変更 資本金65万円に増資
昭和40年	玉湯出張所（玉湯町湯町）開設
昭和41年	本社社屋 宍道町昭和207番地に新築移転
昭和42年	大東出張所（大東町北町）開設
昭和43年	資本金100万円に増資
昭和44年	松江出張所（東津田町）新築移転
昭和46年	島根水道株式会社に称号変更 資本金200万円に増資
昭和51年	木次出張所（木次町里方）開設
昭和52年	資本金1,100万円に増資
昭和57年	井上保男 二代目代表取締役社長に就任
昭和57年	島根商事有限会社を設立
昭和59年	松江出張所を松江支店に昇格
昭和60年	資本金1,650万円に増資
昭和63年	福島 良 三代目代表取締役社長に就任
平成元年	本社社屋 現在地（宍道町佐々布）に新築移転
平成元年	資本金2,000万円に増資
平成 7年	阪神淡路大震災へ復旧派遣（工事・漏水調査）
平成18年	田本 稔 四代目代表取締役社長に就任
平成19年	資本金2,200万円に増資
平成22年	創立50周年

第 1 章 総 則

第 1 条（商 号）

当社は、島根水道株式会社と称する。

第 2 条（目 的）

当社は、次の事業を営むことを目的とする。

1. 管工事業
2. 水道施設工事業
3. 土木工事業
4. 消防施設工事業
5. とび・土工工事業
6. 舗装工事業
7. 電気工事業
8. 建築工事業
9. 機械器具設置工事業
10. 漏水調査業
11. 情報処理システム構築・保守・管理業
12. 空調設備保守・管理業
13. 消防設備保守・管理業
14. 浄化槽設備工事業
15. 汚水処理設備処理・管理業
16. 建築設計、監理業
17. 給排水・衛生・給湯・ガス・浄化槽・消火・厨房・冷暖房・換気設備の資材、器具販売斡旋
18. 土木、上・下水道の資材、機械器具販売斡旋
19. 貯水槽清掃業
20. 測量調査業
21. 損害保険代理店業及び生命保険募集業に関する業務
22. 老人居宅介護支援及び短期入所生活介護事業
23. 無農薬・有機栽培による農産品の研究開発及び販売
24. 各種イベントの企画開催業務
25. 特許工法による組立式コンクリートハウス及び木造パネルハウスの販売
26. 特許工法による建物物の基礎などの組立式コンクリート製品の販売
27. 風力・波力・磁力など、自然エネルギーを利用した発電システムの販売

28. 水の浄化処理装置の販売及び水浄化の研究開発
29. 環境保護を目的とした各種廃棄物リサイクル装置の販売
30. 美術品の販売
31. 産業廃棄物収集運搬業
32. 家庭電化製品の販売斡旋
33. 広告宣伝の情報媒体の企画及び売買
34. 各種印刷物の企画制作及び販売
35. 農産物による加工食品の販売斡旋
36. 介護福祉機器の販売斡旋及びレンタル
37. 前各号に付帯する一切の事業

第3条（本店の所在地）

当社は、本店を島根県松江市に置く。

第4条（公告の方法）

当社の公告は、山陰中央新報に掲載する。

第2章 株 式

第5条（発行する株式の総数及び新株発行事項の決定）

1. 当社の発行する株式の総数は、44,000株とする。
2. 第1項の株式は、すべて譲渡制限付・取得条項付株式とする。
3. 新株発行事項については、役員会において決定する。

第6条（株式1株の発行価額）

当社の発行する株式1株の発行価額は、金1,000円とする。

第7条（株券の不発行）

当社の株券は、すべて発行しないものとする。

第8条（株式譲渡の制限）

当社の株式を譲渡するときは、役員会の承認を受けなければならない。

⑨ 定 款 (つづき)

第9条 (名義書換)

当会社の株式につき名義書換を請求するには、請求書を提出しなければならない。

ただし、譲渡以外の事由により株式の名義書換を請求するには、その原因を証する書面を提出しなければならない。

第10条 (発行済株券の無効)

平成18年12月1日をもって、発行済の株券をすべて無効とし、以後は、株主名簿の記載により株数登録を確認する。

第11条 (株式の取得)

1. 当会社の株式に別に定める事由が生ずる場合、その事由が生ずる日をもって、当社がその株式を取得することができる。
2. 第1項の株式1株を取得する場合、当該株主に対し、「財産評価基本通達による評価方法」に従う価額によって対価を支払う。

第12条 (手数料)

前三条に定める請求をする場合には、当社所定の手数料を支払わなければならない。

第13条 (株主名簿の閉鎖)

当社は、毎決算期の翌日から定時株主総会の終結8日まで、株主名簿の記載の変更を停止する。

第14条 (株主の住所等の届出)

当会社の株主は当会社の定める書式により、その氏名、住所及び印鑑を当社に届出なければならない。
届出事項に変更を生じた時も、その事項につき同様とする。

第15条 (保有株式の返還)

1. 当会社の株式を保有する役員が退職又は辞任して会社を辞する場合はその3年以内に、その保有する株式をすべて当社に譲渡しなければならない。
2. 当会社の株式を保有する従業員が退職する場合は、その保有する株式をすべて当社に譲渡しなければならない。

第3章 株主総会

第16条（株主総会の招集）

当会社の定時株主総会は毎決算期の翌日から三ヶ月以内に招集し、臨時株主総会はその必要がある場合に随時これを招集する。但し、一週間前までにその通知を発しなければならない

第17条（議長）

株主総会の議長は社長がこれに当る。

社長に事故あるときは、他の取締役がこれに当り、取締役の全員に事故があるときは、出席株主中から選任された者がこれに代わる。

第18条（決議）

株主総会の決議は議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の三分の二以上に当たる多数を持って行わなければならない。

第4章 取締役・監査役及び役員会

第19条（役員の変義）

「役員」とは、株主総会で選任された取締役及び監査役をいう。

第20条（取締役及び監査役の変数）

1. 当会社の取締役は3名以上、監査役は1名以上とする。
2. 会長を置くことができる。

第21条（取締役及び監査役の変任）

1. 当会社の取締役及び監査役は、株主総会において議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の三分の二以上に当たる多数を持って行わなければならない。
2. 取締役及び監査役の変任決議については、累積投票によらないものとする。

ただし、発行済株式総数の4分の1以上に当る株式を有する株主の請求があつたときはこの限りではない。

第22条（取締役及び監査役の変任期）

1. 取締役の変任期は2年、監査役の変任期は4年とする。

定 款 (つづき)

ただし、任期中の最終決算期に関する定時株主総会が任期満了前に終結するときは、その終結により任期は満了するものとし任期中の最終決算期に関する定時株主総会が任期満了後に終結するときは、その終結のときまで任期を伸長する。

2. 補欠又は増員により選任された役員の任期は、他の役員の任期の残存期間と同一とする。

第23条（役員欠員）

取締役又は監査役中に欠員が生じたときは、法定の員数を欠かない限りその補欠選任を延期し又は行わなくてもよい。

第24条（役員会の招集）

1. 役員会は、代表取締役社長がこれを招集するものとし、その通知は、各役員に対し会日の3日前に発するものとする。
2. 役員全員の同意ありたるときは、招集の通知を省略して役員会を開くことができる。

第25条（代表取締役及び役付取締役）

1. 当会社を代表すべき取締役又はその共同代表の定めは、役員会の決議によりこれを定める。
2. 代表取締役の中1名は社長とする。
3. 前項のほか、取締役会長1名、専務取締役又は常務取締役各若干名を選任し、その全部又は一部を代表取締役とすることができる。

第26条（業務執行）

1. 当会社には社長1名のほか、専務取締役及び常務取締役若干名を置き、役員会の決議により取締役の中からこれを選任する。
2. 社長は当会社の業務を統轄し、専務取締役は社長を補佐してその業務を執行し、常務取締役は社長を補佐してその業務を分掌する。
3. 社長に事故あるときは、予め役員会の定める順序に従い、専務取締役又は常務取締役が社長の職務を代行する。

第27条（役員報酬の決定方法）

各役員の報酬は、株主総会で承認された報酬等（報酬と賞与の合計額をいう。以下同じ）の総額の範囲内において、取締役会で決定する。

第28条（役員賞与の決定）

役員賞与は、株主総会で承認された報酬等の総額の範囲内で社長が作成する原案を参考として

取締役会において決定する。

第29条（職務執行期間）

役員の「職務執行期間」とは、当年の定時株主総会開催日（以下「当初株主総会開催日」という）から翌年の定時株主総会の開催日（以下「翌年株主総会開催日」という）までをいい、その間に退任した役員は当初定時株主総会開催日から退任日まで、その間に就任した役員は就任日から翌年株主総会開催日までをいう。

第30条（職務執行期間と任期）

役員としての職務の執行機関は当該役員の任期に関係がなく、翌年株主総会開催日に任期が満了していてもその翌年株主総会開催日にその年分の職務執行期間が終了する。

第31条（職務執行期間の経過日の算定と報酬支払債務）

職務執行期間は、当初株主総会開催日を開始日として12等分し、それぞれの毎月の1ヶ月経過日（最後の12ヶ月目は翌年株主総会日）が支払日前の場合は、会社は役員に対して当該経過日に報酬の支払義務を負うこととする。

第5章 計 算

第32条（営業年度）

当会社の営業年度は年1期とし、毎年6月1日から翌年5月31日までとする。

第33条（利益金の処分）

毎決算期の純利益金に前期繰越金を加えたものをもって未処分利益金とし、これを次の通り処分するものとする。

1. 法定利益準備金

金銭による利益配当額の資本金の4分の1に達するまで、100分の10以上を計上しなければならない。

- | | | |
|----------|---|---|
| 1. 別途積立金 | 若 | 干 |
| 1. 株主配当金 | 若 | 干 |
| 1. 役員賞与金 | 若 | 干 |
| 1. 後期繰越金 | 若 | 干 |

第34条（利益配当）

利益配当金は、毎決算期における株主名簿に記載された株主又は質権者に配当する。

① 定 款 (つづき)

第6章 附 則

第35条 (定款の変更)

定款の変更については、議決権を行使することが出来る株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の四分の三以上に当たる多数を持って行わなければならない。

平成16年 8月12日改定

平成18年10月20日改定

平成21年 1月17日改定

平成21年 7月24日改定

平成22年 7月23日改定

⑨ 営業拠点(所在地)の変遷



- | | | |
|-----------|---|----------|
| 1. 本社 | (1) 宍道町宍道1306番地 岩谷常義宅の二階に仮事務所を開設 | 昭和35年 9月 |
| | (2) 同町 昭和207番地へ本社屋新築 | 昭和41年 9月 |
| | (3) 同町 佐々布213番地25 (現在地) に移転新築 | 平成元年11月 |
| 2. 松江出張所 | (1) 松江市東津田町 三鋼鉄骨(株)内に借事務所 | 昭和37年 |
| | (2) 同市 寺町 米田宅に仮事務所移転 | 昭和39年 |
| | (3) 同市 天神町 天満宮ガレージ群より8棟借用、
改築、仮事務所移転 | 昭和41年 |
| | (4) 松江市東津田町 鷹日神社前に土地購入、新築移転 | 昭和44年 |
| 3. 松江支店 | 松江出張所を松江支店に昇格 | 昭和59年 8月 |
| | (1) 松江市学園2丁目18番34号 (現在地) に新築移転 | 平成 4年11月 |
| 4. 斐川出張所 | (1) 斐川町大字荘原町 井上保男宅に仮出張所を開設 | 昭和35年 9月 |
| | (2) 同町内 池淵宅 (庭師) に仮事務所を移転 | |
| | (3) 同町内 宇賀宅に仮事務所を移転 | |
| | (4) 斐川町大字荘原町2245番地1に土地購入、新築移転 | 昭和46年 5月 |
| 5. 斐川営業所 | 斐川出張所を斐川営業所に昇格 | 平成 8年 |
| | (1) 同営業所の増改築 | 平成 8年 |
| 6. 玉湯出張所 | (1) 玉湯町湯町に出張所を開設 | 昭和40年 |
| | (2) 同町 玉湯町湯町1763番地に移転 (現在地) | 昭和55年 |
| | (3)玉湯出張所を玉湯営業所に昇格 | 平成 8年 |
| 7. 木次出張所 | (1) 木次町里方に木次出張所を開設 | 昭和51年 |
| | (2) 同町 里方 (橋本 宅) へ移転 | 昭和55年 |
| 8. 木次営業所 | (1) 木次出張所を木次営業所に昇格して
同町内、佐藤 実氏所有の土地へ事務所移転 | 平成 8年 |
| | (2) 木次町山方649番地1 (現在地) へ事務所移転 | 平成11年 |
| 9. 雲南営業所 | (1) 市町村合併に伴う、市政施行により雲南市となり、
名称を島根水道(株)雲南営業所とする | 平成16年 |
| 10. 大東出張所 | (1)大東町大東1622番地5 江角晴夫宅に開設 | 昭和42年 |
| | (2)雲南市となり、木次町の雲南営業所に統合 | 平成16年 |



役員経歴一覧

岩谷 常義	昭和35年 9月27日 昭和57年 5月 昭和63年 1月	創立と同時に代表取締役社長に就任 代表取締役会長に就任 代表取締役会長辞任
坂本 孝三	昭和35年 9月27日 昭和46年10月 昭和58年 2月	創立と同時に取締役に就任 代表取締役に就任 代表取締役辞任
池 渕 幹 夫	昭和35年 9月27日 昭和37年 3月	創立と同時に取締役に就任 取締役辞任
飯塚 敏 夫	昭和35年 9月27日 平成 6年10月	創立と同時に取締役に就任 取締役辞任
井上 保 男	昭和35年 9月27日 昭和38年 2月 昭和46年10月 昭和50年12月13日 昭和57年 5月 昭和62年12月 昭和63年 6月	創立と同時に監査役に就任 取締役に就任 常務取締役に就任 専務取締役に就任 代表取締役社長に就任 取締役相談役に就任 取締役相談役辞任
大 廻 新次郎	昭和38年 2月 平成15年 5月	取締役に就任 取締役辞任
永 瀬 朝 義	昭和38年 2月 昭和46年10月 昭和50年12月 1日	監査役に就任 常務取締役に就任 常務取締役辞任
武 田 良之助	昭和38年 2月 昭和46年 9月	監査役に就任 監査役辞任
尾 原 清	昭和46年10月 昭和49年 5月	専務取締役に就任 専務取締役辞任
飯塚 清	昭和46年10月 平成22年 7月	監査役に就任 監査役辞任
福 島 良	昭和50年12月13日 昭和57年 6月 昭和63年 1月 1日 平成17年12月31日 平成18年 1月 1日 平成18年 9月19日	常務取締役に就任 専務取締役に就任 代表取締役社長に就任 代表取締役社長辞任 取締役会長に就任 取締役会長辞任
○ 岩谷 洋	昭和57年 5月 平成10年 7月 平成15年 1月 平成19年 4月 平成22年 7月	取締役に就任 常務取締役に就任 専務取締役に就任 取締役に就任 監査役に就任

尾添光治	昭和57年 7月 昭和63年 1月 1日 平成10年 4月	取締役に就任 専務取締役に就任 専務取締役辞任
○ 坂本憲治	昭和58年 3月	取締役に就任
○ 岩谷和夫	昭和63年 2月	取締役に就任
○ 飯塚正	平成 8年 7月	取締役に就任
○ 田本稔	平成10年 7月 平成15年 1月 平成18年 1月 1日	常務取締役に就任 専務取締役に就任 代表取締役社長に就任
大廻正吉	平成16年 7月 平成20年12月31日	取締役に就任 取締役辞任
○ 三代登美男	平成19年 4月	取締役に就任

○印は現役員

歴代社長



初代 岩谷常義 昭和35年 9月 ~ 昭和57年 5月



二代 井上保男 昭和57年 5月 ~ 昭和62年12月



三代 福島良 昭和63年 1月 ~ 平成17年12月



四代 田本稔 平成18年 1月 ~ 現在



全期業績総覧表

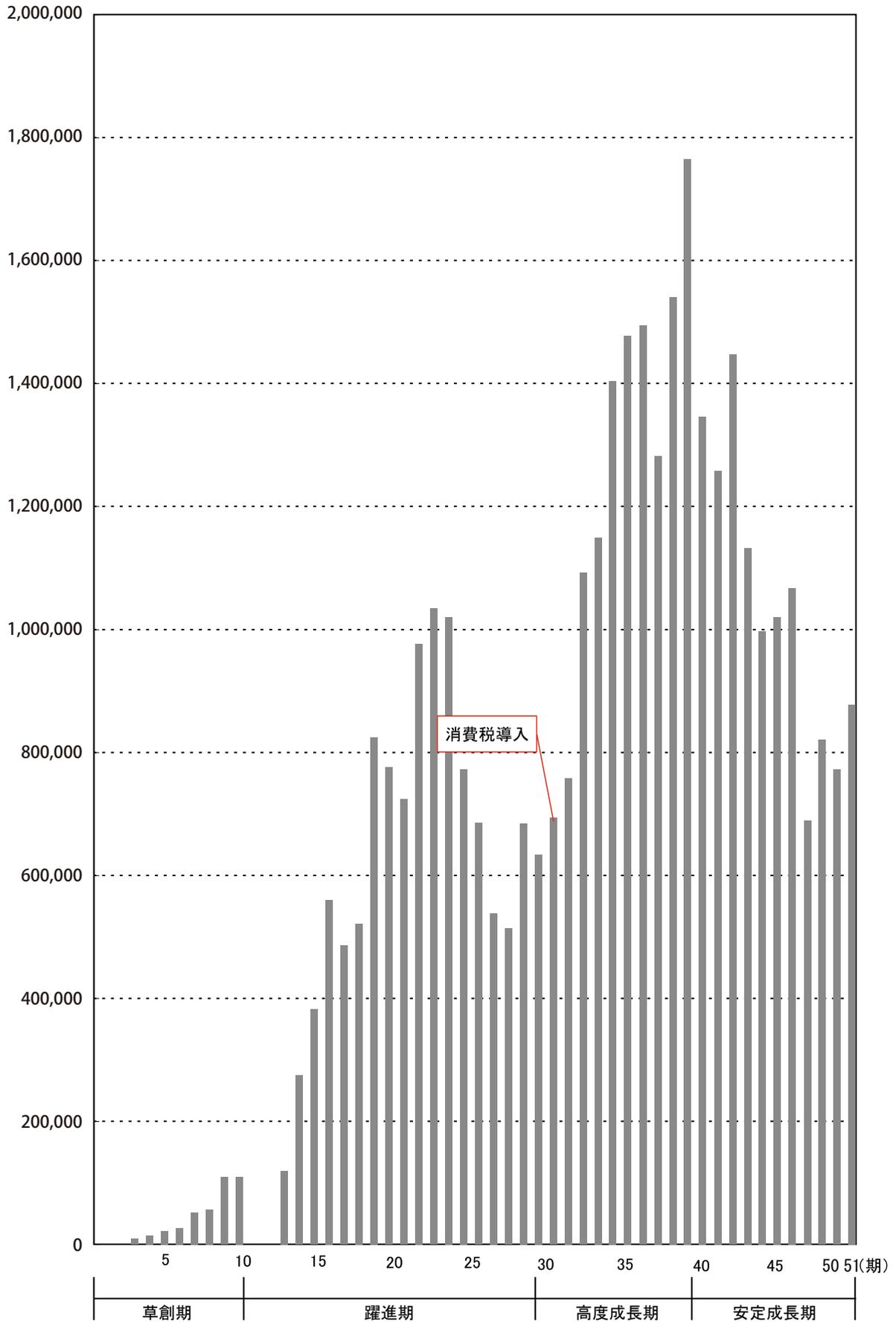
期	自	至	資本金	従業員数	売上高
1	S35.09.27	～ S35.12.31	200,000	9	
2	S36.01.01	～ S36.12.31	200,000	11	
3	S37.01.01	～ S37.12.31	200,000	12	8,589,955
4	S38.01.01	～ S38.12.31	650,000	15	14,334,761
5	S39.01.01	～ S39.12.31	650,000	17	21,479,547
6	S40.01.01	～ S40.12.31	650,000	18	25,971,937
7	S41.01.01	～ S41.12.31	650,000	21	51,818,442
8	S42.01.01	～ S42.12.31	650,000	23	56,837,733
9	S43.01.01	～ S43.12.31	1,000,000	26	108,729,669
10	S44.01.01	～ S44.12.31	1,000,000	29	109,402,124
11	S45.01.01	～ S45.12.31	1,000,000	33	
12	S46.01.01	～ S46.12.31	2,000,000	35	
13	S47.01.01	～ S47.05.31	2,000,000	37	119,228,894
14	S47.06.01	～ S48.05.31	2,000,000	38	274,548,702
15	S48.06.01	～ S49.05.31	5,000,000	39	382,416,117
16	S49.06.01	～ S50.05.31	5,000,000	40	560,449,088
17	S50.06.01	～ S51.05.31	5,000,000	40	485,441,633
18	S51.06.01	～ S52.05.31	11,000,000	45	521,444,512
19	S52.06.01	～ S53.05.31	11,000,000	45	824,418,689
20	S53.06.01	～ S54.05.31	11,000,000	47	775,511,100
21	S54.06.01	～ S55.05.31	11,000,000	46	723,205,964
22	S55.06.01	～ S56.05.31	11,000,000	47	976,878,232
23	S56.06.01	～ S57.05.31	11,000,000	50	1,034,141,166
24	S57.06.01	～ S58.05.31	11,000,000	52	1,020,112,945
25	S58.06.01	～ S59.05.31	11,000,000	50	772,262,807
26	S59.06.01	～ S60.05.31	11,000,000	46	684,922,883
27	S60.06.01	～ S61.05.31	16,500,000	44	538,033,319
28	S61.05.21	～ S62.05.20	16,500,000	49	513,306,561
29	S62.05.21	～ S63.05.20	16,500,000	52	684,224,904
30	S63.06.01	～ H01.05.31	20,000,000	54	633,767,338
31	H01.06.01	～ H02.05.31	20,000,000	53	693,228,728
32	H02.06.01	～ H03.05.31	20,000,000	53	758,336,998
33	H03.06.01	～ H04.05.31	20,000,000	56	1,092,021,895
34	H04.06.01	～ H05.05.31	20,000,000	59	1,149,439,825
35	H05.06.01	～ H06.05.31	20,000,000	57	1,403,485,270
36	H06.06.01	～ H07.05.31	20,000,000	65	1,477,504,450
37	H07.06.01	～ H08.05.31	20,000,000	62	1,494,296,501
38	H08.06.01	～ H09.05.31	20,000,000	63	1,282,594,304
39	H09.06.01	～ H10.05.31	20,000,000	70	1,540,511,742
40	H10.06.01	～ H11.05.31	20,000,000	67	1,765,134,429
41	H11.06.01	～ H12.05.31	20,000,000	68	1,345,854,578
42	H12.06.01	～ H13.05.31	20,000,000	69	1,257,878,932
43	H13.06.01	～ H14.05.31	20,000,000	78	1,447,011,870
44	H14.06.01	～ H15.05.31	20,000,000	78	1,132,172,005
45	H15.06.01	～ H16.05.31	20,000,000	79	997,292,393
46	H16.06.01	～ H17.05.31	20,000,000	76	1,019,838,851
47	H17.06.01	～ H18.05.31	20,000,000	69	1,067,297,202
48	H18.06.01	～ H19.05.31	22,000,000	67	688,923,852
49	H19.06.01	～ H20.05.31	22,000,000	61	820,532,932
50	H20.06.01	～ H21.05.31	22,000,000	50	772,168,158
51	H21.06.01	～ H22.05.31	22,000,000	53	877,186,442

(備考) 第1～2期及び 第11期～12期は数次に渡る本社及び営業所の移転等により、資料喪失のため計上できません。

当期純利益	配当	総資産合計	純資産（自己資本額）	自己資本比率
▲ 131,066	0%	3,790,117	▲ 242,448	▲ 6.4%
▲ 219,909	0%	4,710,633	▲ 12,357	▲ 0.3%
255,577	0%	6,457,830	243,220	3.8%
150,395	0%	8,645,544	393,615	4.6%
644,070	0%	15,941,071	1,037,685	6.5%
135,319	0%	21,417,258	1,173,004	5.5%
387,742	20%	48,012,071	1,910,746	4.0%
1,068,111	20%	53,643,292	2,278,857	4.2%
3,380,574	25%	87,566,094	7,784,604	8.9%
3,388,561	25%	142,299,474	8,753,165	6.2%
8,747,909	45%	199,416,392	17,921,074	9.0%
11,432,361	45%	220,844,466	23,721,435	10.7%
3,757,096	20%	287,259,312	21,384,781	7.4%
2,547,812	10%	259,104,703	25,232,593	9.7%
6,333,441	15%	258,203,988	28,801,034	11.2%
6,181,633	15%	313,241,799	28,960,167	9.2%
7,956,380	20%	422,328,285	30,456,547	7.2%
13,981,241	20%	383,225,340	36,737,788	9.6%
10,131,984	20%	344,312,105	37,449,772	10.9%
15,026,911	20%	312,382,373	42,716,683	13.7%
11,642,173	20%	280,348,279	49,974,156	17.8%
213,974	5%	317,737,746	47,988,130	15.1%
1,464,848	5%	321,780,947	54,402,978	16.9%
4,839,548	7%	363,297,889	58,417,526	16.1%
3,542,136	7%	318,803,514	60,804,662	19.1%
12,111,064	8%	405,237,417	74,530,726	18.4%
13,440,256	10%	353,285,516	85,040,982	24.1%
17,498,134	10%	378,077,838	99,209,116	26.2%
41,189,570	15%	597,117,222	135,738,686	22.7%
60,437,540	15%	980,424,289	186,836,226	19.1%
54,955,465	15%	989,854,490	232,451,691	23.5%
51,271,904	15%	1,160,081,917	272,371,595	23.5%
50,558,676	15%	933,269,817	311,578,271	33.4%
39,762,000	15%	953,864,538	340,472,271	35.7%
28,141,116	15%	1,042,992,434	359,993,387	34.5%
37,944,175	15%	945,089,970	391,317,562	41.4%
35,663,801	15%	837,846,323	416,861,363	49.8%
30,399,830	15%	858,397,416	437,141,193	50.9%
2,365,629	4%	812,861,893	430,810,822	53.0%
28,832,164	5%	870,903,701	458,842,986	52.7%
10,034,014	5%	886,082,475	462,977,000	52.2%
23,889,375	5%	808,448,978	484,866,375	60.0%
6,914,298	5%	720,009,342	489,180,673	67.9%
3,489,647	5%	789,926,297	493,670,320	62.5%
▲ 32,839,506	0%	777,511,924	459,730,814	59.1%
▲ 24,184,697	0%	705,451,571	435,546,117	61.7%
33,319,321	10%	750,371,095	468,865,438	62.5%

売上高の推移

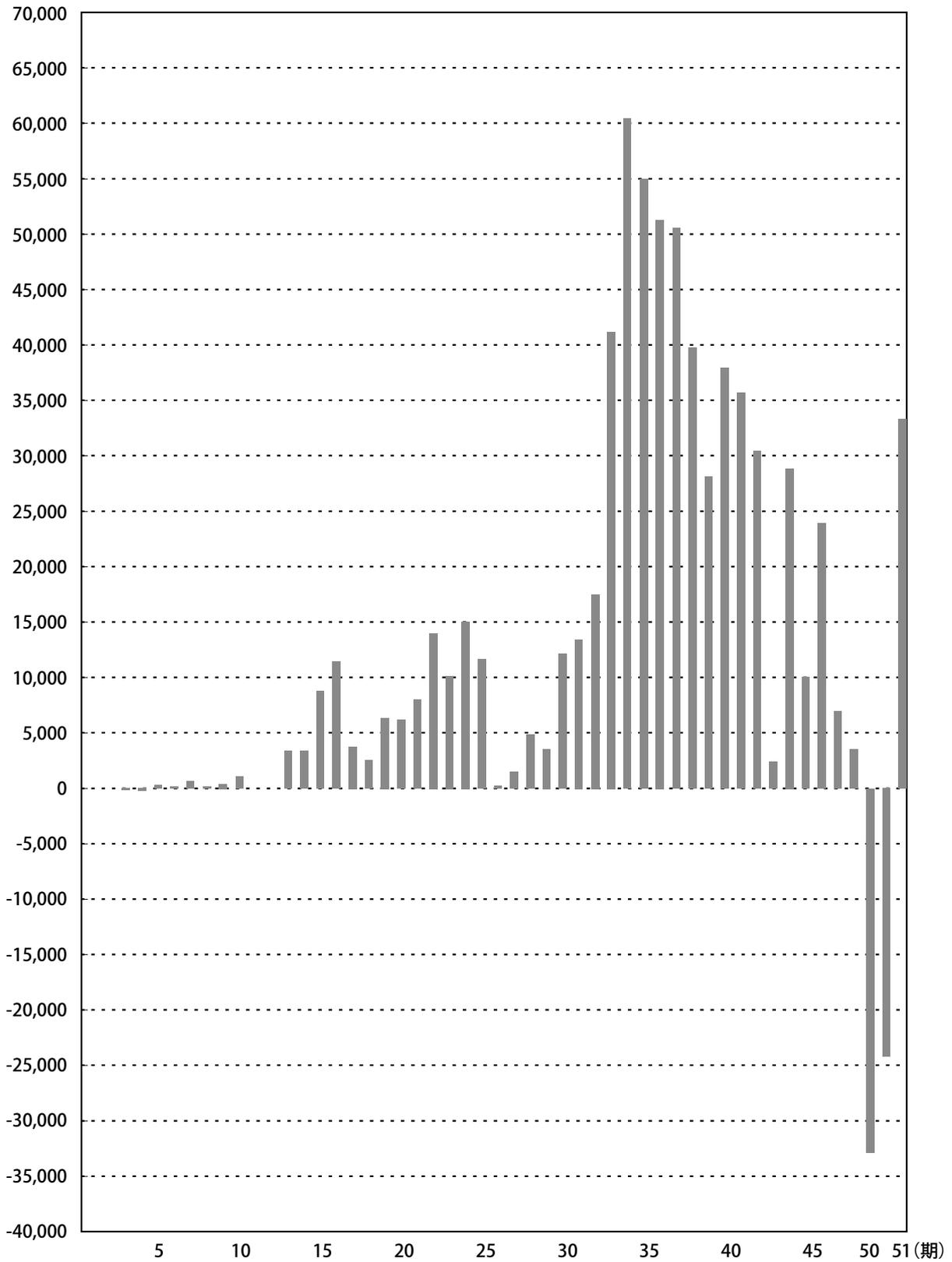
売上高(千円)



当期純利益の推移

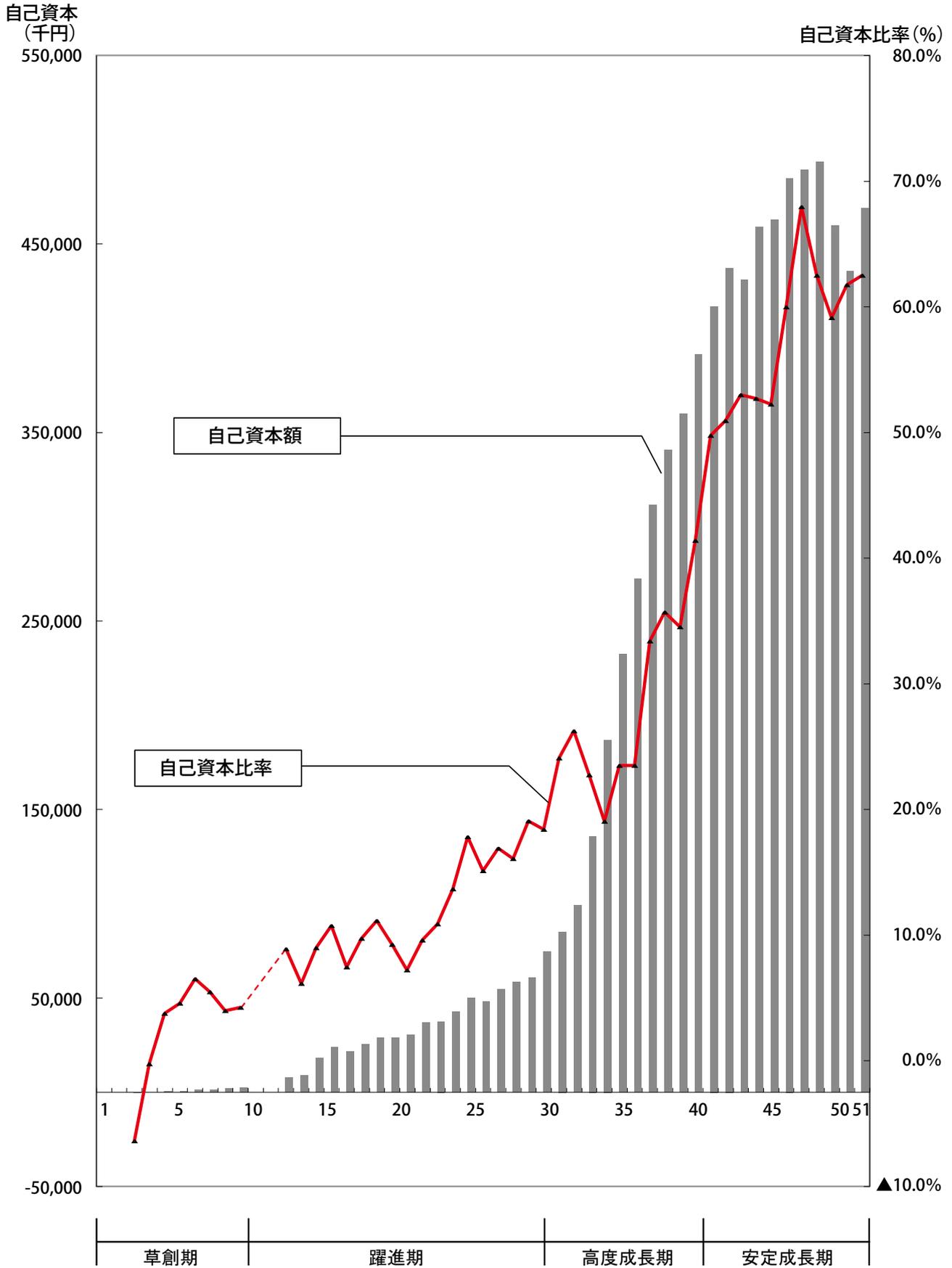


当期純利益
(千円)





自己資本推移・自己資本比率



**主要工事経歴・漏水調査
及び管路情報等経歴書**



【第1期】

自：昭和35年9月27日

至：昭和35年12月31日

主要工事経歴

社屋移転等に伴い、売上等、関係資料の所在不明につき記載できません。

この年、昭和35年（1960年）の出来事

島根新聞

（10大ニュース抜粋）

（国内）⑤池田内閣誕生

（山陰）①衆議院議員選挙で自民党初の4議席を占める（11月）

（山陰）⑤広島－浜田－松江間、マイクロルート完成（3月）

【第2期】

自：昭和36年1月1日

至：昭和36年12月31日

主要工事経歴

社屋移転等に伴い、売上等、関係資料の所在不明につき記載できません。

この年、昭和36年（1961年）の出来事

島根新聞

（10大ニュース抜粋）

（山陰）①山陰線に初の特急

（山陰）⑥出雲部に集中豪雨・死者13人（7月）

（山陰）⑧広電バス転落事故（掛合町で12m下の谷川へ）（10月）

（山陰）⑩竹島鉱業権めぐり訴訟

【第3期】

自：昭和37年1月1日

至：昭和37年12月31日

主要工事経歴

社屋移転等に伴い、個別の工事名ごとの資料は所在不明。

売上高 8,589,955 (円)

この年、昭和37年（1962年）の出来事

※イミダスより抜粋

原子力研究所の国産原子炉1号炉点火

教科書が無償配布に

【第4期】 自：昭和38年1月1日 至：昭和38年12月31日		
主要工事経歴		
社屋移転等に伴い、個別の工事名ごとの資料は所在不明。		
売上高 14,334,761 (円)		
<p>この年、昭和38年（1963年）の出来事</p> <p>※イミダスより抜粋</p> <p>三池炭鉱爆発事故、死者458人（11月）</p> <p>国鉄・鶴見事故、死者161人（11月）</p>		

【第5期】 自：昭和39年1月1日 至：昭和39年12月31日		
主要工事経歴		
社屋移転等に伴い、個別の工事名ごとの資料は所在不明。		
売上高 21,479,547 (円)		
<p>この年、昭和39年（1964年）の出来事</p> <p>※イミダスより抜粋</p> <p>大型汎用計算機開発に着手（日電・日立・沖・富士通）</p> <p>佐藤栄作内閣成立</p> <p>※現代用語より抜粋</p> <p>中国、原爆実験を行う（10月）</p> <p>米国・ソ連がロケット打上げ合戦（11月）</p>		

【第6期】 自：昭和40年1月1日 至：昭和40年12月31日		
主要工事経歴		
社屋移転等に伴い、個別の工事名ごとの資料は所在不明。		
売上高 25,971,937 (円)		
<p>この年、昭和40年（1965年）の出来事</p> <p>島根新聞</p> <p>（島根10大ニュース抜粋）</p> <p>②7月豪雨、石見に大被害・死者11人（7月）</p> <p>③県人口大幅に減る（減少率は全国一位）</p> <p>⑩第7回日展松江会場開く</p>		

【第7期】 自：昭和41年1月1日 至：昭和41年12月31日		
主要工事経歴		
社屋移転等に伴い、個別の工事名ごとの資料は所在不明。 売上高 51,818,442 (円)		
この年、昭和41年（1966年）の出来事 島根新聞 （島根10大ニュース抜粋） ③島根半島に原子力発電所（中・四・九州で初めて） ⑥史上最高の豊作 ⑨出雲空港の開港（7月） ※イミダスより抜粋 コンピューター技術は、ダウンサイジングとネットワーキング時代へ進む		

【第8期】 自：昭和42年1月1日 至：昭和42年12月31日		
主要工事経歴		
社屋移転等に伴い、個別の工事名ごとの資料は所在不明。 売上高 56,837,733 (円)		
この年、昭和42年（1967年）の出来事 島根新聞 （国内10大ニュース抜粋） ④総選挙で多党化時代始まる（12月） ⑤吉田元首相死去、戦後初の国葬儀礼（10月） ⑦集中豪雨禍と西日本の干害・・・・・・（8月） ⑧資本自由化、第1歩を踏み出す・・・・・・（6月）		

【第9期】 自：昭和43年1月1日 至：昭和43年12月31日		
主要工事経歴		
社屋移転等に伴い、個別の工事名ごとの資料は所在不明。 売上高 108,729,669 (円)		
この年、昭和43年（1968年）の出来事 島根新聞 （県内10大ニュース抜粋） ①中海干拓・淡水化事業着工 ③交通事故史上最高を記録 ④原子力発電所建設、着工 ⑧進展する対岸貿易		

【第10期】 自：昭和44年1月1日 至：昭和44年12月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
西大東町地区簡易水道布設工事	25,000,000	大東町	昭和44年 1月
斐川中部小学校給排水衛生工事	9,700,000	(株)鴻池組	昭和44年 9月
大社町畑かん県営灌漑工事	12,350,000	出雲農林土木事務所	昭和44年10月
南平台上水道施設工事	10,800,000	松江市企業局	昭和44年10月
小計	57,850,000 (円)		
小境地区配水管布設工事 他 18件	51,552,124 (円)		
売上高	109,402,124 (円)		

この年、昭和44年（1969年）の出来事

島根新聞

(10大ニュース抜粋)

(国内) ⑤交通事故死傷者100万人へ

(国内) ⑨両米価格据え置きと減反改策

(県内) ①交通事故死、史上最高を記録

(県内) ②松江市で一日内閣開催

(県内) ⑩県下初のUHF民間テレビ局サービス放送開始

【第11期】 自：昭和45年1月1日 至：昭和45年12月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
みのりが丘団地給水管布設工事	9,200,000	松江市企業局	昭和45年 7月
農協東部センター給排水工事	6,500,000	(株)鴻池組	昭和45年 7月
佐世地区簡易水道新設工事	37,000,000	大東町	昭和45年 9月
湯村地区簡易水道新設工事	10,350,000	木次町	昭和45年11月
松江市卸団地配水管布設工事	6,180,000	松江市	昭和46年 3月
小計	63,050,000 (円)		
玉湯町内配水管布設工事 他 33件	(円)		
売上高	(円)		

総売上高は社屋移転時に資料紛失で不明

この年、昭和45年（1970年）の出来事

島根新聞

(10大ニュース抜粋)

(海外) ⑦米国の保護貿易主義、強まる（年間）

(海外) ⑩中国初の人工衛星打ち上げ（4月）

(国内) ①公害深刻化（年間）

(国内) ⑩米の生産調整始まる（前半）

(県内) ②米作減反に県農業ゆらぐ（2月）

(県内) ⑨公害防止の機運高まる。水質汚濁・魚族大量死が表面化（4月）

【第12期】 自：昭和46年1月1日 至：昭和46年12月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
第8次拡張事業 上乃木Ⅱ～2～8号線配水管布設	5,350,000	松江市企業局	昭和46年 6月
第4工区φ100配水管布設工事	5,350,000	斐川町穴道町水道企業団	昭和46年 6月
中古志線配水管布設工事	7,450,000	松江鹿島水道企業団	昭和46年 7月
玉湯町上水道拡張工事	16,550,000	玉湯町	昭和46年 7月
第9次拡張事業配水管布設工事	15,500,000	松江市企業局	昭和46年10月
木次町平田地区簡易水道工事	11,000,000	木次町	昭和46年10月
水道管支障移転工事	7,970,000	三刀屋町	昭和46年11月
小計	75,350,000 (円)		
松江市比津町給水管布設工事 他 18件		(円)	
売上高		(円)	
総売上高は社屋移転時に資料紛失で不明			

この年、昭和46年（1971年）の出来事
島根新聞

（10大ニュース抜粋）

（国内）①円の切り上げ（戦後24年間。1ドル360円）の固定相場制を変動相場制に移行8月から1ドル308円になった（8月～12月）

（県内）④雪大風で県下に35億円の被害（1月）

（県内）⑦穴道湖、浜田川などで環境汚染進む（年間）

（県内）⑨稲作、15年ぶりの不作（12月）

【第13期】 自：昭和47年1月1日 至：昭和47年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
第9次拡張事業大正町配水管布設工事	6,240,000	松江市企業局	昭和47年 3月
国道9号線配水管布設工事	5,920,000	松江市企業局	昭和47年 3月
第9次拡張事業深町水源配水管布設工事	11,000,000	松江市企業局	昭和47年 5月
小計	23,160,000 (円)		
風土記丘配水管布設工事 他 28件	96,068,894 (円)		
売上高	119,228,894 (円)		

この年、昭和47年（1972年）の出来事
島根新聞

（10大ニュース抜粋）

（国内）①田中内閣発足、日中国交回復（7月、9月）

（国内）⑩地価、株価高騰、インフレ傾向深刻化

（県内）①7月豪雨（県全域に降った雨は700ミリで年間降雨量の3分の1に達し穴道湖氾濫で松江市と簸川平野は泥海化と化し、「47.7豪雨」と名づけられた

（県内）⑨公害汚染の拡大（ヒ素・カドミウム・PCBの汚染など）

（県内）⑩二つの大橋完成（穴道湖大橋、境水道大橋）

【第14期】 自：昭和47年6月1日 至：昭和48年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
第9次拡張事業床几堅町線配水管布設工事(DIPφ400)	20,750,000	松江市企業局	昭和47年 6月
宍道町中央公民館給排水衛生空調設備工事	9,200,000	増原産業建設(株)	昭和47年 8月
灘分町送配水管布設工事	19,000,000	平田市水道課	昭和47年 9月
松江温泉給湯管布設工事	30,900,000	松江市観光開発公社	昭和47年 9月
別所地区簡易水道新設工事	24,000,000	八雲村	昭和47年 9月
六坊地区簡易水道新設工事	10,290,000	松江市	昭和47年 9月
里方線配水管布設工事	5,750,000	木次町	昭和47年10月
国道54号線配管工事	6,000,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和47年11月
古志浜佐陀間配水管布設工事	7,800,000	松江鹿島水道企業団	昭和47年11月
小計	133,690,000 (円)		
沈でん槽築造工事 他 3件	140,858,702 (円)		
売上高	274,548,702 (円)		

(注) 昭和47年1月1日～5月31日まで第13期

昭和47年6月1日～昭和48年5月31日まで第14期と同じ年に決算期日を変更したため「10大ニュース」は第13期のみに掲載しました。

【第15期】 自：昭和48年6月1日 至：昭和49年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
国屋町給水工事一部先行工事	5,460,000	松江市企業局	昭和48年 6月
深田線臨時受水管布設工事	12,000,000	松江市企業局	昭和48年 9月
西尾団地給水工事	10,000,000	松江市開発公社	昭和48年 9月
松江市大野町簡易水道工事	18,200,000	松江市	昭和48年10月
第10次深町水源増強工事	5,480,000	松江市企業局	昭和48年12月
荻田住宅φ150配水管布設工事	10,150,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和49年 4月
第9次拡張事業深町水源取水量増強第二期工事	10,300,000	松江市企業局	昭和49年 5月
国屋町地区給水管布設工事	43,500,000	松江市企業局	昭和49年 5月
小計	115,090,000 (円)		
深田持田線配水管布設工事 他 23件	267,326,117 (円)		
売上高	382,416,117 (円)		

この年、昭和48年(1973年)の出来事

島根新聞→山陰中央新報となる

(10大ニュース抜粋)

(海外) ①第4次中東戦争

(国内) ①石油危機と消費規制(10月-12月)

(国内) ③モノ不足とインフレ激化(年間)

(県内) ①34年ぶりの異常干ばつ(県東部を中心に水不足)(7月-8月)

(県内) ⑧稲作、減反から増産へ方向転換(5月)

【第16期】

自：昭和49年6月1日

至：昭和50年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
大東町簡易水道駅前川西部落配水管布設工事	5,506,800	大東町	昭和49年 6月
忌部小学校水道施設工事	12,292,000	松江市企業局	昭和49年 7月
国屋町地区給水管布設工事に伴う邸外共同工事	11,059,700	松江市企業局	昭和49年 7月
菅田ポンプ場内流入管及び受水槽配水管布設工事(DIP φ600)	8,354,000	松江市企業局	昭和49年 8月
斐川中央公民館給排水衛生設備工事	27,400,000	斐川町	昭和49年 9月
玉湯町上水道第5次拡張送水本管布設工事	13,100,000	玉湯町	昭和49年 9月
東奥谷町～奥谷町線配水管布設工事(DIP φ300)	8,590,000	松江市企業局	昭和49年 9月
荻田住宅団地地下水道施設工事	30,483,000	宍道土地開発公社	昭和49年12月
玉湯町上水道第5次拡張送水本管配水管布設工事(ACP φ250)	32,307,000	玉湯町	昭和50年 1月
荻田住宅団地給水管布設工事	26,564,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和50年 1月
大野地区簡易水道新設工事	70,700,000	松江市	昭和50年 2月
大野地区簡易水道給水設備工事	19,610,000	松江市	昭和50年 2月
菅田ポンプ場～春日配水池線送水管(第5工区)布設工事(DIP φ600)	43,290,000	松江市企業局	昭和50年 3月
津の森簡易水道水源増補改良工事	12,300,000	松江市	昭和50年 4月
大草町線配水管布設工事	14,980,000	松江市企業局	昭和50年 4月
長江簡易水道水源増補改良工事	5,780,000	松江市	昭和50年 5月
西津田町～朝日町線配水管布設工事(第2工区) (DIP φ400)	13,745,000	松江市企業局	昭和50年 5月
西川津町第3団地給水管布設工事(第1期工事)	10,590,000	島根県住宅供給公社	昭和50年 5月
小計	366,651,500 (円)		
φ150配水管鉄道圧入工事 他 45件	193,827,588 (円)		
売上高	560,449,088 (円)		

この年、昭和49年（1974年）の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内) ④公共料金続々値上げ、インフレ加速（年間）

(国内) ⑨ゼロ成長で倒産、失業多発（年間）

(県内) ①企業倒産、閉鎖が相次ぐ（オイルショックに続く総需要抑制、金融引き締め）
(年間)

(県内) ⑥交通事故死亡者増加率は全国一（年間）

(県内) ⑩島根原発の営業運転始まる（3月）

【第17期】

自：昭和50年6月1日

至：昭和51年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
宮廻外24名給水管新設工事	9,200,000	組合長 宮廻 清吉	昭和50年 8月
来待バイパス線φ200配水管布設工事(第3工区)	19,643,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和50年 9月
宍道町田中医院及び本宅衛生、冷暖房設備工事	8,063,690	遠藤工務店	昭和50年10月
菅原地区簡易水道水源増補工事	19,143,000	(株)松江設備工業	昭和50年10月
大東簡易水道西大東水源改良移転工事	20,500,000	大東町	昭和50年12月
来待バイパス線φ200配水管布設工事(第3工区の2)	13,700,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和50年12月
大野簡易水道拡張工事	13,000,000	松江市	昭和51年 1月
来待バイパス線φ200配水管布設工事(第5工区の2)	5,050,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和51年 3月
来待バイパス線φ200配水管布設工事(第5工区の4)	5,530,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和51年 3月
来待バイパス線φ200配水管布設工事(第5工区の3.5)	21,480,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和51年 3月
春日配水池～北循環配水管(第2工区)布設工事(DIPφ600)	6,480,000	松江市企業局	昭和51年 5月
送水管(第6工区)布設工事(DIPφ600)	6,186,000	松江市企業局	昭和51年 5月
川向し尿処理場上水給水本管及工水受水管布設工事	8,170,000	松江市企業局	昭和51年 5月
春日配水池～北循環配水管(第3工区)布設工事(DIPφ600)	21,600,000	松江市企業局	昭和51年 5月
小計	177,745,690 (円)		
松江市浜乃木線配水管布設工事 他 32件	307,695,943 (円)		
売上高	485,441,633 (円)		

この年、昭和50年(1975年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内) ③景気どん底、就職難時代(年間)

(国内) ⑤国も地方も財政危機

(県内) ①国立島根医科大が開学(10月)

(県内) ③地方財政危機

(県内) ⑥不況、工場閉鎖相次ぐ

【第18期】

自：昭和51年6月1日

至：昭和52年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
海潮簡易水道拡張工事	8,989,000	大東町	昭和51年 8月
八重垣団地給水本管布設工事(DIPφ200)	38,945,000	島根県住宅供給公社	昭和51年 8月
八雲村川向住宅団地給水布設工事	17,700,000	佐藤工業	昭和51年 9月
宍道町菅原地区簡易水道拡張	30,639,000	宍道町	昭和51年10月
石倉文造他9軒プール工事	5,868,000	代表 石倉 文造	昭和51年12月
玉湯町上水道事業第5次拡張工事(ACPφ250)	29,672,000	玉湯町	昭和51年12月
魚瀬簡易水道水源増補改良工事	7,400,000	松江市	昭和52年 1月
来待バイパス線φ250配水管布設工事	11,780,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和52年 1月
公共下水道事業大正町污水枝線工事に伴う(その3)配水管移設工事	5,880,000	松江市企業局	昭和52年 1月
外中原百姓町愛宕下配水管布設工事	25,200,000	松江市企業局	昭和52年 1月
古志原小学校線配水管布設工事(DIPφ200)	19,850,000	松江市企業局	昭和52年 1月
海潮簡易水道拡張工事	24,339,000	大東町	昭和52年 1月
島根サンヨー新築工事(給消設備)	6,000,000	(株)清水工業所	昭和52年 1月
水道施設移転工事(法吉地区小学校敷地造成)	61,200,000	島根県住宅供給公社	昭和52年 2月
宍道配水ポンプ場廻り配管工事	18,495,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和52年 5月
小計	311,957,000 (円)		
斐川町神氷給水邸外工事 他 45件	209,487,512 (円)		
売上高	521,444,512 (円)		

この年、昭和51年(1976年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内) ①ロッキード事件、田中前首相ら逮捕(7月)

(国内) ⑥五つ子誕生

(県内) ③各種公共料金値上げ(郵便料金・NHK受信料・電気料金・授業料・電報・電話・国鉄運賃・米価・酒・ビール・その他)(年間)

(県内) ⑤不況続き、企業倒産、史上最高(年間)

【第19期】

自：昭和52年6月1日

至：昭和53年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
第三期拡張事業送配水管布設工事(第二工区)	42,754,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和52年 8月
海潮簡易水道拡張工事	125,887,000	大東町	昭和52年 8月
外中原町愛宕神社下大雄寺線配水管布設工事	7,750,000	松江市企業局	昭和52年 8月
玉湯町上水道事業改良工事	38,883,000	玉湯町	昭和52年 9月
来待小学校改築工事	13,000,000	(株)増原産業建設	昭和52年 9月
比津ヶ丘団地給水管布設工事(DIPφ200)	76,750,000	松江市企業局	昭和52年 9月
長江簡易水道拡張工事	22,000,000	松江市	昭和52年 9月
第三期拡張事業φ500配水管布設工事	46,440,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和52年10月
松江市総合運動公園上水道設備工事(第1期)	27,300,000	松江市	昭和52年10月
竹矢ポンプ場朝酌配水池線送水管(朝酌5工区)布設工事(DIPφ700)	49,829,000	松江市企業局	昭和52年10月
朝酌町矢田線配水管(第2工区)布設工事(DIPφ200)	10,171,000	松江市企業局	昭和52年10月
長江簡易水道改良工事	8,654,000	松江市	昭和52年11月
来待弘長寺給水施設工事	23,109,000	代表 武田 忠一	昭和52年12月
配水管設備事業春日町久米住宅線配水管布設工事	7,470,000	松江市企業局	昭和52年12月
松江市寺山公園墓地給水施設工事	11,450,000	松江市	昭和52年12月
朝酌町矢田線配水管(第1工区)布設工事	95,900,000	松江市企業局	昭和53年 1月
朝酌配水池菅田ポンプ場送水管(第1工区)布設工事(DIPφ700)			
竹矢ポンプ場朝酌配水池線送水管(朝酌第6工区)布設工事			
町道西日登大東線配水管布設工事	6,900,000	木次町	昭和53年 1月
松江総合運動公園上水道設備工事(第2期)	19,175,000	松江市	昭和53年 2月
小計	633,422,000 (円)		
大草町中小企業勤動者住宅(松江木工所)新築工事 他 61件	190,996,689 (円)		
売上高	824,418,689 (円)		
この年、昭和52年(1977年)の出来事 山陰中央新報 (10大ニュース抜粋) (県内)②水田の大巾転作で農家の苦悩高まる(11月) (県内)④不況に円高パンチ、輸出産業打撃 (県内)⑥寒波、冷夏、暖冬、異常気象続く (県内)⑨国鉄松江駅の高架5年ぶり開通(3月)			

【第20期】

自：昭和53年6月1日

至：昭和54年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
桜ヶ丘団地給配水管布設工事	8,400,000	(株)三協住宅	昭和53年 6月
鏡地区給水施設工事	18,454,000	鏡地区区長 勝部 弘紀	昭和53年 7月
斐川町社会福祉センター給水給湯配管工事	20,300,000	斐川町	昭和53年 7月
上水道第三期拡張事業配水管(φ450・φ600)布設工事 11工区	50,301,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和53年 7月
夢ヶ丘給水施設工事	6,100,000	夢ヶ丘自治会	昭和53年 7月
春日町北循環線配水管(第1期)布設工事φ500	8,660,000	松江市企業局	昭和53年 7月
島根県営住宅(松江八重垣団地第7号棟)建設(機械設備)工事	16,000,000	松江土木建築事務所	昭和53年 7月
昭和53年度玉湯町上水道事業改良工事	15,400,000	玉湯町	昭和53年 8月
斐川ショッピングセンター給排水衛生設備工事	9,700,000	佐藤工務店	昭和53年 8月
母衣町日赤通線配水管布設工事	18,180,000	松江市企業局	昭和53年 8月
朝酌配水場内配管工事	5,500,000	(株)安部工業所	昭和53年 8月
大東税務署暖房整備工事	5,930,000	中国地方建設局	昭和53年 9月
第三期拡張事業送水管(φ450)布設工事(1工)	63,596,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和53年 9月
朝酌配水池菅田ポンプ場線送水管(第4工区-2)φ700 布設工事及び西尾町客戸線配水管(第1工区)布設工事	32,935,000	松江市企業局	昭和53年 9月
殿町大手前線配水管布設工事	13,400,000	松江市企業局	昭和53年 9月
宍道町庁舎増築工事(給排水衛生設備工事)	10,000,000	宍道町	昭和53年11月
朝酌配水池菅田ポンプ場線送水管(第4工区-3)φ700 布設工事及び西尾町客戸線配水管(第2工区)布設工事	67,500,000	松江市企業局	昭和53年11月
春日町北循環線配水管(第3期)布設工事φ500	23,590,000	松江市企業局	昭和53年12月
昭和53年度松江市寺山公園墓地給水管布設工事(第2期)	9,100,000	松江市	昭和53年12月
宍道小学校屋内運動場建築給排水消火栓設備工事	6,000,000	宍道町	昭和54年 1月
東津田町高杉月戸線配水管布設工事	13,750,000	松江市企業局	昭和54年 1月
松山高区配水池西電磁流量計設備工事	5,950,000	松江市企業局	昭和54年 2月
松山中区配水池西電磁流量計設備工事	7,600,000	松江市企業局	昭和54年 2月
床几山低区配水池電磁流量計設備工事	8,000,000	松江市企業局	昭和54年 2月
春日町北循環線配水管(第2期)布設工事φ500	46,100,000	松江市企業局	昭和54年 2月
西尾町客戸線配水管(第3工区)布設工事	22,650,000	松江市企業局	昭和54年 2月
西尾町郷戸線配水管布設工事	5,360,000	松江市企業局	昭和54年 2月
大野簡易水道改良工事	15,970,000	松江市	昭和54年 2月
眺江台団地給水施設工事	9,900,000	碧南開発(有)	昭和54年 3月
島根県水道用水供給事業送水管布設(西荒島3工区)工事φ700	43,291,000	島根県知事	昭和54年 3月
斐川町立体育館建築工事(給排水ガス暖房設備)	16,500,000	斐川町	昭和54年 5月
第三期拡張事業に伴う送水管(φ450)布設(第一工区)工事	10,634,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和54年 5月
山居川改修工事に伴う送水管移設工事(φ600~350)	10,300,000	時平工業	昭和54年 5月
小計	625,051,000 (円)		
桜ヶ丘団地給配水管布設工事 他 65件	150,460,100 (円)		
売上高	775,511,100 (円)		
この年、昭和53年(1978年)の出来事 山陰中央新報 (10大ニュース抜粋) (国内)③円急騰1ドル180円突破 (国内)⑨「サラ金」社会問題化 (国内)⑩人減らし広がり失業高水準に (県内)①くにびき国体始動(7月) (県内)⑤斐伊川・神戸川治水の予備調査同意(関係6市町村)(8月-12月) (県内)⑨円高で輸出業界に打撃			

【第21期】

自：昭和54年6月1日

至：昭和55年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
県道上乃木菅田線工事に伴う向島線配水管仮設工事	10,000,000	松江市水道局	昭和54年 6月
第3期拡張事業出西水源池送水ポンプ井築造工事	56,395,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和54年 7月
玉湯町中央公民館建設機械設備工事	52,247,000	玉湯町	昭和54年 7月
第3期拡張事業に伴う送水管（φ300）布設工事（第7工区）	46,537,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和54年 8月
比津ヶ丘団地公営住宅地域関連施設整備給水管布設工事	41,500,000	松江市水道局	昭和54年 8月
宍道町立宍道小学校改築工事給排水衛生設備工事	51,000,000	宍道町	昭和54年 9月
配水管整備事業昭和南線配水管布設工事（φ100）	15,900,000	松江市水道局	昭和54年 9月
中垣地区給水工事	6,313,400	代表 土江 嘉久	昭和54年10月
大庭自動車教習所線配水管布設工事（φ200）	12,300,000	松江市水道局	昭和54年10月
幸町「コーポ幸町」給排水給湯浄化槽設備工事	12,530,000	玉木建設	昭和54年10月
昭和54年度配水管整備工事	11,717,000	玉湯町	昭和54年10月
朝酌配水池菅田ポンプ場線送水管φ600（第8工区）布設工事	83,178,000	松江市水道局	昭和54年12月
昭和54年度斐川第一地区県営圃場整備事業管水路(V)工事	15,270,000	島根県知事	昭和55年 1月
斐川フランス給排水衛生給湯空調設備工事	43,300,000	山口 百合子	昭和55年 1月
市街地消防専用消火栓設備工事	13,300,000	宍道町	昭和55年 1月
公共下水道事業新雑賀町-雑賀污水幹線工事に伴う配水管移設工事	13,300,000	松江市水道局	昭和55年 1月
出東地区新左岸排水機場排水ポンプ据付工事	8,500,000	原田商事株	昭和55年 5月
小計	490,787,400	(円)	
菅原地内送配水管布設工事 他 111件	232,418,564	(円)	
売上高	723,205,964	(円)	
この年、昭和54年（1979年）の出来事			
山陰中央新報			
（10大ニュース抜粋）			
（国内）①総選挙、自民の単独支配揺らぐ（10月）			
（国内）③石油ショック、日本を揺さぶる			
（国内）⑥円高、物価高騰、公定歩合引き上げ（4月－11）			
（県内）⑤石油危機、県民生活襲う（6月～）			
（県内）⑥交通事故が激増（年間）			
（県内）⑦松くい虫、猛威を振るう			

【第22期】

自：昭和55年6月1日

至：昭和56年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
春日町北循環線配水管布設工事(第4期)	8,600,000	松江市水道局	昭和55年 6月
秋鹿簡易水道拡張工事	40,104,000	松江市	昭和55年 8月
斐川第一地区県営圃場整備事業管水路(I)工事	9,604,000	島根県知事	昭和55年10月
横浜新町線配水管布設工事	16,400,000	松江市水道局	昭和55年10月
荘原保育園建築事業(給排水暖房工事)	13,000,000	社会福祉法人荘原福祉会 理事長 永松 幹夫	昭和56年 1月
阿用簡易水道施設整備工事	162,254,000	大東町	昭和56年 1月
県立八雲学院改築(冷暖房設備)工事	28,500,000	島根県知事 恒松 制治	昭和56年 1月
出雲空港整備に伴う配水管φ150布設工事	21,001,000	斐川町水道水道企業団	昭和56年 1月
久戸地区給水管布設工事	44,400,000	久戸地区水道組合	昭和56年 1月
新日吉団地給水設備工事	16,834,000	(株)三協住宅	昭和56年 1月
比津ヶ丘団地上水道給水設備工事(φ300)	112,000,000	島根県住宅供給公社	昭和56年 1月
比津ヶ丘団地受水槽敷地整備工事	6,643,000	島根県住宅供給公社	昭和56年 1月
秋鹿簡易水道拡張工事(第2工区)	30,600,000	松江市	昭和56年 2月
大東町越戸水源濾過機設置工事に伴う土木及配管工事	6,000,000	東洋濾水機(株)	昭和56年 2月
下西谷～西浜佐陀配水管φ150バイパス布設工事	16,700,000	松江鹿島水道企業団	昭和56年 2月
配水管整備事業国屋地区配水管整備工事(その1)	17,400,000	松江市水道局	昭和56年 4月
上乃木菅田線(北部土地区画整理事業内)配水管布設第二期工事(φ500)	42,200,000	松江市水道局	昭和56年 5月
	小計	592,240,000 (円)	
	空口近隣公園廻り配水管工事 他 135件	384,638,232 (円)	
	売上高	976,878,232 (円)	
<p>この年、昭和55年(1980年)の出来事 山陰中央新報 (10大ニュース抜粋) (国内)③冷害、凶作、戦後最悪に(8月～) (国内)⑥自動車生産、世界欧米と摩擦(年間)</p> <p>(県内)②冷夏で農作物被害147億円に (県内)③交通事故続発で死者大幅増(年間) (県内)⑤大型小売店の建設計画相次ぐ(年間)</p>			

【第23期】

自：昭和56年6月1日

至：昭和57年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
米子町殿町線配水管(第二期)布設工事(φ500)	13,900,000	松江市水道局	昭和56年 6月
斐川町羽根川揚水施設新設工事	17,900,000	株福田組	昭和56年 6月
農村総合整備モデル事業板敷地区営農飲雑用水施設整備工事	14,094,000	横田町	昭和56年 6月
忌部小学校線配水管(第二期)布設工事	8,100,000	松江市水道局	昭和56年 7月
秋鹿簡易水道拡張工事(φ150)	78,300,000	松江市	昭和56年 7月
阿用簡易水道施設整備工事	294,201,000	大東町	昭和56年 7月
乃木土地区域整理事業内配水管布設工事(第3期)(φ500)	36,900,000	松江市	昭和56年 8月
昭和56年度配水管整備工事	25,524,000	玉湯町	昭和56年 8月
松江温泉給湯管敷設替工事	7,800,000	松江市観光開発公社	昭和56年 9月
乃木土地区画整理事業区域内配水管布設工事(第5期)(φ250)	56,226,000	松江市	昭和56年 9月
秋鹿簡易水道邸内外給水工事	14,475,000	秋鹿町山中、中組水道組合	昭和56年 9月
上乃木菅田線(上乃木工区)配水管布設工事(φ300)	27,400,000	松江市水道局	昭和56年10月
昭和56年度斐川第1地区営圃場整備事業管水路(V)工事	29,795,000	島根県知事	昭和56年10月
島根県営住宅(掛合町上郡団地)建設(機械設備)工事	8,700,000	島根県知事	昭和56年10月
南平台地区給水設備工事	42,800,000	松江市開発公社	昭和57年 1月
下倉地区給水管布設工事	43,000,000	下倉地区水道組合	昭和57年 2月
乃木土地区画内給水引込工事②	6,915,000	高橋条吉他22件	昭和57年 4月
阿用簡易水道邸外(本管取出し)工事	7,057,000	大東町	昭和57年 5月
小計	733,087,000 (円)		
東津田町吉田邸給排水浄化槽衛生給湯工事 他 109件	301,054,166 (円)		
売上高	1,034,141,166 (円)		

この年、昭和56年(1981年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内) ①臨調一次答申、行革法成立

(国内) ⑧銀行コンピュータ犯罪多発

(県内) ①殺人など凶悪、都市型犯罪急増(年間)

(県内) ④県内各地で大型店開店(年間)

(県内) ⑥斐伊川、神戸川、治水動き出す(3月～)

【第24期】

自：昭和57年6月1日

至：昭和58年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
上乃木菅田線(菅田工区)配水管第1期布設工事(φ500)	9,200,000	松江市水道局	昭和57年 6月
出東小学校屋体付属便所器具庫新築工事(給排水衛生設備工事)	10,800,000	斐川町	昭和57年 7月
南平台団地防火貯水槽新設工事	10,177,000	松江市開発公社	昭和57年 7月
西生馬加圧ポンプ場新築工事	10,880,000	松江鹿島水道企業団	昭和57年 8月
嫁島公園線配水管布設工事(φ500)	20,900,000	松江市水道局	昭和57年 8月
島根県営住宅(掛合町上郡団地第2期)建設(機械設備)工事	6,700,000	島根県知事	昭和57年 9月
小松団地上下水道工事	9,000,000	昌子建設	昭和57年 9月
宍道総合公園給水設備工事(φ150)	12,571,000	宍道町	昭和57年10月
昭和57年度阿用簡易水道施設整備工事	22,168,000	大東町	昭和57年10月
柳井水源池整備工事配管布設(φ200)	9,534,000	玉湯町	昭和57年10月
島根県営住宅(松江市第2山代団地)建設(給水設備排水処理施設)工事	43,000,000	島根県知事	昭和57年10月
佐々布地内φ150配水管布設工事(第1工区)	10,700,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和57年11月
荘原ショッピングセンター給排水衛生空調整備工事	66,000,000	共同組合荘原 ショッピングセンター 理事長 小村 一雄	昭和57年11月
高島 昭邸店舗改装(パチンコ店)衛生設備工事	12,200,000	(株)三協住宅	昭和57年11月
松江温泉給湯管移設工事	7,000,000	松江市観光開発公社	昭和57年11月
乃木土地区画整理事業配水管布設(第7期)工事	85,789,000	松江市	昭和57年12月
江の川水道用水供給事業送水管布設(福波工区) 工事(φ500)	157,966,000	島根県知事	昭和58年 1月
江の川水道用水供給工事に伴う給配水管支障移転工事	14,600,000	温泉津町	昭和58年 1月
白石団地給水管下水管布設工事	23,000,000	(株)増原産業建設	昭和58年 2月
団体営土地改良事業伊志見地区圃場整備工事(φ150)	5,900,000	宍道町土地改良区 理事長 伊藤 本宣	昭和58年 2月
秋鹿簡易水道拡張工事(φ150)	49,884,000	松江市	昭和58年 2月
大野簡易水道改良工事	19,400,000	松江市	昭和58年 2月
菅田町たまきうどん給排水衛生工事	6,500,000	内田工務店	昭和58年 2月
西持田町線配水管布設工事(φ200)	25,900,000	島根水道・島根電 工・伯耆水道・特 別共同企業体	昭和58年 2月
パチンコ平和給排水衛生冷暖房工事	13,000,000	(株)三協住宅	昭和58年 2月
小計	662,769,000 (円)		
阿用簡易水道邸工事(2期) 他 126件	357,343,954 (円)		
売上高	1,020,112,945 (円)		

この年、昭和57年(1982年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内) ①鈴木首相退陣、中曽根内閣が誕生(10月.12月)

(国内) ⑤参院全国区に比例代表制を導入(8月)

(国内) ⑧6兆円越す税収不足、財政危機深刻に(9月)

(県内) ①くにびき国体、ふれあい大会開く。島根が天皇・皇后杯を獲得(9月.10月)

(県内) ③伯備、山陰線の電化開業、県西部から延長の声高まる(7月)

(県内) ④中海淡水化反対の動き高まる(年間)

【第25期】

自：昭和58年6月1日

至：昭和59年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
配水管整備事業国道432号線(その1)配水管布設工事	13,341,000	松江市水道局	昭和58年 7月
パチンコ21世紀玉湯店給排水衛生冷暖房工事	6,614,000	(株)三協住宅	昭和58年 8月
公園墓地幹線送配水管布設工事	45,813,000	島根水道・松江管工 特別共同企業体	昭和58年 9月
佐々布地内φ150配水管布設(第2工区)工事	16,179,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和58年 9月
昭和58年度別所地区簡易水道基幹施設改良工事	7,406,000	八雲村	昭和58年11月
直江地区配水管改良工事(第2工区)	41,036,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和58年11月
直江地区給水管改良工事(第2工区)	9,550,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和58年11月
乃白福富線(その2)配水管布設工事	25,500,000	松江市水道局	昭和58年11月
里熊大橋添架配水管補強工事	5,201,000	木次三刀屋水道企業団	昭和58年11月
水圧流量調整弁設置工事(桧山下)	15,732,000	松江市水道局	昭和58年11月
第1丘住宅団地配水設備工事	34,750,000	松江鹿島水道企業団	昭和59年 1月
宍道南地区給水管布設工事	92,800,000	宍道南地区水道組合	昭和59年 1月
秋鹿簡易水道拡張工事	50,681,000	松江市	昭和59年 1月
宍道町町営住宅(横町団地)建設(機械設備)工事	27,600,000	宍道町	昭和59年 2月
頓原町老人ホーム新築衛生設備工事	21,800,000	山陰温調工業(株)	昭和59年 3月
送水管布設(菟沢工区)工事	63,000,000	島根県知事	昭和59年 3月
林木育種場水道管布設工事	9,000,000	島根県知事	昭和59年 3月
沖洲天神会所地内配水管φ100布設工事	6,077,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和59年 3月
北循環線改良工事に伴う送配水管移設工事	23,141,000	松江市水道局	昭和59年 5月
小計	515,221,000	(円)	
東本町生馬邸下水工事 他 103件	257,041,807	(円)	
売上高	772,262,807	(円)	

この年、昭和58年(1983年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国際) ⑩異常気象、各地で干ばつや熱波(年間)

(国内) ②年末総選挙で自民大敗、保革伯仲

(国内) ⑩初の比例代表参院選で自民圧勝(6月)

(県内) ①県西部に記録的集中豪雨(7月)

(県内) ⑧不況、一段と深刻化(年間)

【第26期】

自：昭和59年6月1日

至：昭和60年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
斐川茶園工場衛生空調設備工事	6,523,000	有佐藤洋行工務店	昭和59年 7月
神庭地内配水管φ100改良工事	5,600,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和59年 8月
島根三洋(株)第2期新築工事給排水衛生設備工事	6,350,000	(株)清水工業所	昭和59年 9月
大東町磯遊歯科新築工事衛生空調工事	5,200,000	(株)福田組	昭和59年 9月
下水道補償工事	6,600,000	玉湯町	昭和59年 9月
斐川町商工会館増築(機械設備)工事	25,480,000	斐川町商工会	昭和59年10月
畑営農飲雑用水施設整備工事	16,445,000	宍道町	昭和59年12月
山代古志池線配水管布設工事	11,500,000	松江市水道局	昭和59年12月
送水管布設(菰沢工区第2期)工事	9,864,000	島根県石見地域開発事務所	昭和59年12月
宍道町営住宅(横町団地第2期)建設(機械設備)工事	11,000,000	宍道町	昭和60年 1月
敷地造成(排水管布設)工事	45,000,000	島根県知事	昭和60年 1月
秋鹿簡易水道拡張工事	113,022,000	松江市	昭和60年 2月
県立八雲学院給水管布設工事	25,000,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和60年 2月
木次地区職員宿舍建設(機械設備)工事	41,000,000	地方職員共済組合	昭和60年 3月
馬路簡易水道拡張(配水管布設)工事	20,812,000	今市水道(株)	昭和60年 3月
向山幹線配水管布設工事(その3)	17,800,000	松江市水道局	昭和60年 3月
煎沢邸改造給排水衛生給湯浄化槽工事	5,240,000	狩野工務店	昭和60年 4月

小計 372,436,000 (円)

東津田町安田邸給排水衛生給湯工事 他 121件 296,553,383 (円)

工事部門計(A) 668,989,383 (円)

漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
漏水調査業務委託	6,755,000	松江市水道局	昭和60年 3月
昭和60年度第1期漏水調査業務委託	8,456,500	松江市水道局	昭和60年 3月
小計	15,211,500 (円)		
佐中地区漏水調査業務委託 他 3件	722,000 (円)		
漏水調査部門計(B)	15,933,500 (円)		
売上高(A)+(B)	684,922,883 (円)		

この年、昭和59年(1984年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内) ⑥千円・五千円・一万円の新札発行(11月)

(県内) ①斐川町、荒神谷遺跡から銅剣358本出土(7月)

(県内) ④富士通が斐川町に進出(9月)

(県内) ⑤松くい虫被害、史上最高(年間)

(県内) ⑦島根原発2号機着工(7月-11月)

【第27期】

自：昭和60年6月1日

至：昭和61年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
佐陀前地区配水管CIPφ150布設工事	5,170,000	松江鹿島水道企業団	昭和60年 6月
送水管布設(浅利分水工区)工事	33,062,000	島根県石見地域開発事務所	昭和60年 6月
西川津町寿ビル給排水衛生給湯工事	7,600,000	(株)三協住宅	昭和60年 7月
農村総合整備事業1号畑営農飲雑用水施設工事	21,885,000	宍道町	昭和60年 7月
木次町営住宅澄水団地増築工事(機械設備工事)	10,800,000	木次町	昭和60年 8月
乃白地区農道整備事業に伴う配水管移設工事	30,900,000	松江市水道局	昭和60年 8月
湖静荘新築給排水衛生冷暖房工事	15,000,000	山陰三新	昭和60年 9月
島根県営住宅(長者原団地)建設(給水・排水処理施設)工事	33,000,000	島根県知事	昭和60年 9月
長者原団地公営住宅給水圧送設備工事	12,930,000	島根水道・山陰クボタ 特別共同企業体	昭和60年 9月
大垣地区簡水邸内給水工事	7,400,000	大垣簡水建設期成同盟会	昭和60年10月
大東町泉谷地区配水管新設工事	7,000,000	(有)武田水道	昭和60年10月
向陽台団地給排水施設工事	6,714,000	(有)林谷工務店	昭和60年11月
宍道要害山踏切下配水管φ100改良工事	6,800,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和60年11月
三刀屋水源地濾過機設置工事	13,240,000	木次三刀屋水道企業団	昭和60年12月
古曾志パイプライン工事	11,250,000	松江市土地改良区	昭和61年 1月
島根県中央家畜市場給排水衛生設備工事	25,000,000	松江土建・増原産業・福田組 建設共同企業体	昭和61年 2月
島根県中央家畜市場空調設備工事	7,500,000	松江冷機(株)	昭和61年 2月
宍道町歴史民俗資料館給排水空調工事	13,200,000	(株)増原産業建設	昭和61年 3月
パスタ玉木新築給排水給湯衛生工事	23,300,000	(株)内田工務店	昭和61年 3月
矢田配水池送水逆止弁設置工事	9,700,000	松江市水道局	昭和61年 3月
精神薄弱者授産施設(太陽の里)衛生設備工事	17,000,000	(株)福田組	昭和61年 6月
小計	301,451,000 (円)		
奥谷町鍛冶給排水衛生給湯工事 他 92件	216,891,819 (円)		
工事部門計(A)	518,342,819 (円)		

漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
有福簡易水道漏水調査業務委託	2,280,000	江津市水道局	昭和61年 1月
昭和60年度第2期漏水調査業務委託	8,461,500	松江市水道局	昭和61年 3月
上水道配水管路調査業務委託	2,200,000	平田市水道局	昭和61年 3月
小計	12,941,500 (円)		
三成簡易水道漏水調査業務委託 他 21件	6,749,000 (円)		
漏水調査部門計(B)	19,690,500 (円)		
売上高(A)+(B)	538,033,319 (円)		

この年、昭和60年(1985年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内)①日航機群馬県、御巢鷹山に墜落520人死亡、奇跡の4人生存(8月)

(国内)⑧つくば万博開く、2千万人が入場(3月-9月)

(県内)①日航ジャンボ機墜落、大社町の川上慶子さん奇跡の生還(8月)

(県内)②荒神谷遺跡で銅鐸、銅矛が同時出土(7月・8月)

(県内)⑤梅雨前線西部に追打ち豪雨(6月・7月)

【第28期】

自：昭和61年5月21日

至：昭和62年5月20日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
廃棄物処理施設給水管布設工事	16,730,000	木次三刀屋水道企業団	昭和61年 7月
コーボ斐川給排水衛生設備工事	6,840,000	(株)佐藤洋行工務店	昭和61年 8月
吉井水源地濾過機設置工事	28,500,000	木次三刀屋水道企業団	昭和61年 8月
武代原水送水管φ150第4期工事及び志戸-古浦配水幹線φ150布設	29,515,704	松江管工・島根水道JV	昭和61年 8月
ごみ処理施設給水管布設工事	8,800,000	宍道町・斐川町環境衛生組合	昭和61年 9月
古志原保育所東西線配水管布設工事	18,900,000	松江市水道局	昭和61年11月
斐川第二地区県営圃場整備事業(その2)に伴う水道管移転補償工事	6,589,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和61年12月
香ノ木池水田用水管布設工事	8,000,000	戸田建設(株)	昭和61年12月
昭和61年度大東町上水道事業遠所配水管拡張工事	9,830,000	(有)東栄建設	昭和62年 3月
宍道町・斐川町環境衛生組合ごみ処理施設(管理棟)建設工事衛生空調設備工事	6,400,000	(株)増原産業建設	昭和62年 3月
宍道町来待地区農村改善センター空調衛生設備工事	22,500,000	(株)増原産業建設	昭和62年 5月
斐川東中学校移転校舎機械設備工事	86,000,000	斐川町	昭和62年 7月
古志原団地香南台線配水管布設工事	11,000,000	松江市水道局	昭和62年 3月
県道十六島直江停車場線配水管φ250布設工事(第2期その2)	6,932,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和62年 3月
池田団地地内配水管改良工事	6,700,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和62年 3月
宍道町農村環境改善センター空調機器工事	6,500,000	(株)増原産業建設	昭和62年 5月
小計	296,736,704	(円)	
東津田町林谷邸給排水衛生給湯工事 他 86件	167,964,045	(円)	
工事部門計(A)	464,700,749	(円)	

漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
広島市漏水防止調査業務	1,900,000	フジ地中情報(株)	昭和61年 8月
昭和61年度第1期漏水調査業務委託	13,404,512	松江市水道局	昭和61年 9月
大東上水道漏水調査業務委託	3,000,000	大東町	昭和61年10月
木部配水池西部幹線流量測定及漏水調査業務委託	1,797,000	益田市	昭和61年11月
大田市上水道漏水調査	7,450,000	大田市	昭和62年 1月
昭和61年度第2期漏水調査業務委託	9,224,300	松江市水道局	昭和62年 3月
上水道漏水基本調査委託業務	5,000,000	大田市水道事業局	昭和62年 3月
玉湯町送配管路台帳作成業務委託	2,100,000	玉湯町	昭和62年 3月
斐川町配水管路図作成業務	2,000,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和62年 3月
都万簡易水道配水管漏水調査	1,470,000	都万村	昭和62年 3月
小計	47,345,812	(円)	
頓原地区簡易水道漏水調査業務委託 他 23件	8,710,000	(円)	
漏水調査部門計(B)	56,055,812	(円)	
売上高(A)+(B)	513,306,561	(円)	

この年、昭和61年(1986年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内)①同日選で自民圧勝(衆・参)(7月)

(国内)②伊豆大島20年ぶり大噴火(11月)

(国内)⑤36年ぶり税制改革(12月)

(県内)②同日選で、自民3、社会2、議席(7月)

(県内)④円高で輸出関連業種に打撃

【第29期】

自：昭和62年5月21日

至：昭和63年5月20日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
上追子笠無線第5工区配水管布設工事	14,100,000	松江市水道局	昭和62年 7月
斐川町コーポ百合沢給排水衛生ガス工事	5,000,000	富士建設株	昭和62年 7月
宍道中学校浄化槽及び排水設備改修工事	35,862,000	(株)増原産業建設	昭和62年 8月
島根中央家畜市場場内配管工事	6,800,000	太陽株式会社	昭和62年 9月
宍道総合公園給排水設備工事	5,300,000	宍道町	昭和62年10月
都市計画道路3.4.2.3号北循環線(第4工区)配水管布設工事	13,200,000	松江市水道局	昭和62年12月
島根女子短大移転整備(給排水衛生設備)工事	44,800,000	島根県知事	昭和63年 3月
多井・崎簡水(変更)2期(土木・配管)工事	47,300,000	海士町	昭和63年 3月
多井・崎簡水(変更)2期(土木・配管)純単独工事	8,000,000	海士町	昭和63年 3月
多井・崎簡水(変更)2期(土木・配管)給水工事	9,000,000	海士町	昭和63年 3月
県道十六島直江停車場線配水管φ250布設(A工区)第3期工事	11,000,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和63年 3月
簸上橋添架配水管改良工事	11,000,000	木次三刀屋水道企業団	昭和63年 3月
武代水源送水管第7期φ150布設工事	15,800,000	松江鹿島水道企業団	昭和63年 3月
国道9号線配水管布設工事	11,800,000	松江市水道局	昭和63年 3月
小計	238,962,000	(円)	
宍道町栗原邸給排水衛生給湯ガス浄化槽工事 他 58件	365,227,904	(円)	
工事部門計(A)	604,189,904	(円)	

漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
益田市木部水源地系漏水調査	2,770,000	益田市	昭和62年 7月
平田市上水道夜間最小流量測定調査	1,200,000	平田市	昭和62年 7月
鳥取市上水道地下漏水調査	1,800,000	フジ地中情報(株)	昭和62年 8月
温泉津簡水漏水調査	1,150,000	温泉津町	昭和62年 8月
松江市上水道漏水調査(第1期)	15,541,000	松江市水道局	昭和62年 9月
上水道漏水調査	1,650,000	鳥取県赤崎町	昭和62年11月
上水道配水管管路調査	1,500,000	平田市	昭和63年 1月
大東上水道越戸、前原水系漏水調査	3,000,000	大東町	昭和63年 1月
都万簡水施設管理図作成業務	2,300,000	都万村	昭和63年 2月
三隅簡易水道漏水調査	1,100,000	三隅町厚生課	昭和63年 2月
水道施設管理図作成業務	10,000,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和63年 3月
上水道、簡易水道配水管管路図作成業務	2,900,000	江津市	昭和63年 3月
松江市上水道漏水調査(第2期)	14,600,000	松江市水道局	昭和63年 3月
松江市簡水配水管管路図作成業務	2,800,000	松江市	昭和63年 3月
斐川町宍道町送配水管管路図面作成業務委託	10,000,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和63年 3月
小計	72,311,000	(円)	
松江市協栄団地漏水調査 他 22件	7,724,000	(円)	
漏水調査部門計(B)	80,035,000	(円)	
売上高(A)+(B)	684,224,904	(円)	

この年、昭和62年(1987年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内)①竹下政権が発足(11月)

(国内)③地価狂騰、地上げ屋横行(通年)

(国内)④国鉄分割民営化(4月)

(国内)⑤株価大暴落、下げ幅14.9%(10月)

(県内)①竹下首相が誕生(11月)

(県内)③統一地方選で澄田知事誕生(4月)

(県内)⑧首長の新旧交代相次ぐ(4月、5月)

【第30期】

自：昭和63年6月1日

至：平成元年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
春日町サンハイツ給排水衛生工事	6,700,000	玉木建設(株)	昭和63年 6月
山代台団地直圧に伴う給水管布設工事	8,423,000	山代台団地水道組合	昭和63年 9月
松江工業高等専門学校生産機械校舎暖房管改修工事	9,800,000	松江工業高等専門学校	昭和63年10月
来待川小規模河川改修工事に伴う水道管移転補償工事(岩崎橋)	5,500,000	斐川町宍道町水道企業団	昭和63年11月
上乃木菅田線松山東トンネル配水管布設工事	43,500,000	松江市水道局	昭和63年11月
松江東工業団地造成事業給水施設工事	50,000,000	松江市	昭和63年12月
(株)オーエム製作所宍道工場組立工場設備工事	19,000,000	(株)鴻池組	昭和63年12月
荘地区給水施設新設工事	27,000,000	松江鹿島水道企業団	昭和64年 1月
島根スズキ販売(株)簸川営業所新築設備工事	7,000,000	(株)福田組	昭和64年 1月
宍道町公共下水道汚水枝線(その10)工事	9,500,000	宍道町	昭和64年 2月
特別養護老人ホーム機械設備工事	40,000,000	(株)福田組	昭和64年 5月
玉湯中学校築暖房設備工事	14,180,000	山陰水道工業(株)	昭和64年 8月
島根県営住宅(松江古曾志団地)建設機械設備工事	20,600,000	島根県知事	昭和64年 8月
島根県消防学校建設(給排水衛生設備)工事	16,000,000	太陽水道工事(株)	平成元年 2月
西川津町松江菓子博間工事JV	8,509,600	シンセイ技研(株)	平成元年 4月
石綿セメント配水管改良工事(宍道1区～下白石間)	23,786,407	斐川町宍道町水道企業団	平成元年 5月
小計	309,499,007	(円)	
久戸小谷邸給排水衛生設備工事 他 52件	260,435,331	(円)	
工事部門計(A)	569,934,338	(円)	

漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
漏水調査業務委託(第1期)	18,655,000	松江市水道局	昭和63年 9月
三保簡易水道東部地区漏水調査業務委託	1,580,000	三隅町	昭和63年 9月
上水道管路診断業務委託	1,450,000	赤崎町	昭和63年 9月
漏水調査業務委託	2,480,000	江津市水道局	昭和63年 9月
夜間流量測定調査業務委託	1,120,000	平田市	昭和63年 9月
簡易水道施設配水管管路図作成業務	3,399,000	松江市	昭和63年11月
松江市漏水調査業務委託(第2期)	13,000,000	松江市水道局	昭和64年 3月
上水道漏水調査業務	6,900,000	大田市水道事務局	昭和64年 3月
西郷町漏水調査業務委託	1,000,000	西郷町	平成元年 3月
上水道漏水調査委託	3,700,000	安来市	平成元年 3月
小計	53,284,000	(円)	
止水栓音聴調査業務委託 他 23件	10,549,000	(円)	
漏水調査部門計(B)	63,833,000	(円)	
売上高(A)+(B)	633,767,338	(円)	

この年、昭和63年(1988年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内)⑥牛肉・オレンジ自由化(6月)

(国内)⑨内需中心に景気絶好調(実質成長率5.0%に達する勢い)

(県内)①中海・宍道湖淡水化を凍結(6月)

(県内)②石見地方で豪雨災害(7月)

(県内)⑦コメの自由化阻止運動広がる(9月・10月)

【第31期】

自：平成元年6月1日

至：平成2年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
団体営乃白地区農道整備工事に伴う布設替工事(第2工区)	28,200,000	松江市水道局	平成元年 7月
吉岡直樹宅衛生空調工事	5,825,242	吉岡 直樹	平成元年 9月
吉岡医院新築工事	12,844,660	戸田建設(株)	平成元年 9月
市道王子坂競馬線(第2工区)配水管布設替工事	10,000,000	松江市水道局	平成元年10月
斐川町工業用水道配水管布設工事(第2工区)	46,465,000	斐川町水道水道企業団	平成 2年 1月
出東保育園合併処理層設置工事	5,940,000	出東福社会	平成 2年 1月
下熊谷第水源築造工事	67,274,450	木次三刀屋水道企業団	平成 2年 2月
県中央児童相談所移転改築(給排水衛生設備)工事	21,000,000	島根県知事	平成 2年 3月
国道432号線(国立療養所松江病院前)配水管布設替工事	20,500,000	松江市水道局	平成 2年 3月
斐川町公共下水道荘原汚水枝線工事に伴う水道管移転補償工事	18,559,000	斐川町水道水道企業団	平成 2年 3月
小計	236,608,352	(円)	
阿用簡易水道減圧弁調整工事 他 44件	402,983,376	(円)	
工事部門計(A)	639,591,728	(円)	

漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
上水道漏水調査業務	2,900,000	益田市	平成元年 8月
平成元年度漏水調査	2,070,000	江津市水道局	平成元年 8月
漏水調査業務委託	19,509,000	松江市水道局	平成元年 9月
三保簡水西部地区、三隅簡水地区漏水調査	3,500,000	三隅町	平成元年 9月
上水道漏水調査業務委託	2,100,000	安来市	平成元年12月
漏水調査業務委託(湯谷川以南)	1,800,000	平田市水道課	平成元年12月
送配水管路図作成業務	5,000,000	斐川町水道水道企業団	平成 2年 3月
送配水管路系統図作成業務	1,000,000	斐川町水道水道企業団	平成 2年 1月
八神角井簡水施設管理図作成業務	2,600,000	頓原町	平成 2年 2月
上水道管路診断業務委託	1,630,000	赤崎町建設課	平成 2年 2月
簡易水道施設配水管路図作成業務	3,200,000	松江市環境衛生課	平成 2年 3月
上水道配水管路調査業務委託	2,350,000	平田市水道課	平成 2年 3月
小計	47,659,000	(円)	
香南台団地漏水調査 他 11件	5,978,000	(円)	
漏水調査部門計(B)	53,637,000	(円)	
売上高(A)+(B)	693,228,728	(円)	

この年、平成元年(1989年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内)①昭和天皇崩御、平成へ(1月7日)

(国内)②参院選で与野党逆転(自民、歴史的な大敗北)(7月)

(国内)③好景気で人手不足時代(1月)

(県内)④竹下氏首相退陣で県下に衝撃走る(4月)

(県内)⑤消費税導入で県民混乱(4月)

【第32期】

自：平成2年6月1日

至：平成3年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
玉湯町望湖荘改修工事	14,200,000	井上建設	平成2年 6月
宍道中学校プール改修工事	8,450,000	宍道町	平成2年 6月
宍道町6区地内配水管改良工事	14,158,000	斐川町宍道町水道企業団	平成2年 8月
斐川町島根富士通第1期工事	13,200,000	山陰水道工業(株)	平成2年 8月
出雲空港照明工事	8,300,000	三和電工(株)	平成2年 9月
松山地区給水施設修理工事	5,700,000	松江市水道局	平成2年11月
斐川町農協給油所新築設備工事	10,000,000	(株)福田組	平成2年11月
美保関ホテルフランス改修工事	40,776,699	山口 谷夫	平成2年12月
市道東津田鼻曲線配水管布設工事	36,000,000	松江市水道局	平成2年12月
長江簡易水道施設改良工事(第2工区)	55,179,927	松江市	平成3年 2月
宍道町佐々布地内(国道54号線)配水管φ250改良工事	6,104,000	斐川町宍道町水道企業団	平成3年 2月
雇用促進住宅斐川宿舍機械設備工事	65,500,000	雇用促進事業団	平成3年 3月
西代汚水幹線その1工事に伴う水道管移転補償工事	5,900,000	斐川町宍道町水道企業団	平成3年 3月
吉田村公営住宅機械設備工事	8,500,000	(株)横山建設	平成3年 3月

小計	291,968,626 (円)
宍道町ハイコン開発作業場給排水設備工事 他 46件	377,028,527 (円)
工事部門計(A)	668,997,153 (円)

漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
益田市上水道漏水調査工事	6,000,000	益田市	平成2年 7月
三隅、三保簡易水道区域内漏水調査	3,300,000	三隅町	平成2年 9月
平成2年度上水道漏水調査業務委託	2,700,000	江津市水道局	平成2年 9月
安来市上水道漏水調査業務委託	2,800,000	安来市	平成3年 1月
松江市漏水調査業務委託	21,000,000	松江市水道局	平成3年 2月
上水道漏水調査業務委託	2,800,000	平田市水道課	平成3年 2月
米子駅構内給水設備漏水調査	1,350,000	関西交通機械(株)	平成3年 2月
企業団送配水管路図面作成業務委託	15,534,000	斐川町宍道町水道企業団	平成3年 3月
松江市漏水調査業務委託(第2期)	13,800,000	松江市水道局	平成3年 3月
松江市(持田東部)水道施設管理図面作成業務	4,193,622	松江市水道局 島根水道・シンセイ技研JV	平成3年 3月
平成2年度漏水調査業務	1,400,000	西郷町	平成3年 3月
平成3年度上水道漏水調査業務	2,000,000	江津市水道局	平成3年 5月
上水道木部水源系漏水調査工事	3,020,000	益田市	平成3年 5月

小計	79,897,622 (円)
止水栓音聴調査業務委託 他 23件	9,442,223 (円)
漏水調査部門計(B)	89,339,845 (円)
売上高(A)+(B)	758,336,998 (円)

この年、平成2年(1990年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内)④株暴落、バブル経済に亀裂(10月)

(国内)⑤衆院選で自民勝利「自社対決」新時代(2月)

(国内)⑨地価高騰、全国に拡大、地価税導入(年間)

(県内)③山陰合銀とふそう銀行が合併覚書に調印(11月)

(県内)⑧中海・宍道湖水質保全計画が決定(1月)

【第33期】

自：平成3年6月1日

至：平成4年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
白かばレース穴道工場給排水衛生設備工事	10,600,000	新和設備工業(株)	平成3年 6月
西日本菓子販売(株)島根営業所衛生換気設備工事	6,350,000	(株)鴻池組	平成3年 8月
市道図書館西通路配水管布設替工事	7,600,000	松江市水道局	平成3年 8月
下熊谷第2水源地濾過機設置工事	42,914,000	木次三刀屋水道企業団	平成3年 9月
仁多町川東橋整備事業に伴う水道管移転仮設工事	11,480,000	仁多町	平成3年 9月
精神薄弱者授産施設太陽の里スプリンクラー設備工事	24,000,000	社会福祉法人 喜和会	平成4年 1月
松江市国屋町配水池配水管布設工事	32,494,000	島根水道・安来水道JV	平成4年 3月
佐倉田根地区管水事業施設配管工事	132,864,000	宍道町	平成4年 3月
平田簡水整備拡張工事	39,578,400	木次町	平成4年 3月
玉湯配水池行送水管布設替工事	40,000,000	玉湯町	平成4年 3月
ふるさと森林公園森林学習展示館建設(機械設備その3)工事	60,500,000	島根県知事	平成4年 3月
宍道町菅原地区簡水配水池増設工事	11,459,000	宍道町	平成4年 3月
町道莊原三絡線改良に伴う水道管移転補償工事	17,974,000	斐川町宍道町水道企業団	平成4年 3月
秋鹿簡水山中浄水場沈殿池設置工事	38,054,000	松江市環境衛生課	平成4年 3月
第7配水池導水管布設第1期工事 第2工区	52,209,000	斐川町宍道町水道企業団	平成4年 3月
ふるさと森林公園排水設備工事	49,000,000	宍道町	平成4年 3月
ふるさと森林公園機械設備工事	10,300,000	宍道町	平成4年 3月
ふるさと森林公園バンガロー新築設備工事	5,260,000	(株)増原産業建設	平成4年 3月
島根県営住宅松江市幸町団地建設(機械設備)工事	87,482,000	島根県知事	平成4年 4月
小計	380,118,400	(円)	
宍道町出富邸給排水衛生設備工事 他 43件	166,561,831	(円)	
工事部門計(A)	846,680,231	(円)	

漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
上水道漏水調査業務委託	7,000,000	大田市	平成3年 9月
平田市5000分の1配水管路図作成業務	1,570,000	(株)ウエスコ	平成3年 9月
松江市漏水調査業務	21,000,000	松江市水道局	平成3年10月
平成3年度仁摩町上水道管路図作成業務	2,700,000	仁摩町	平成3年11月
三隅、三保簡易水道区域内漏水調査	4,000,000	三隅町	平成3年11月
松江市上水道施設管理図作成	159,018,446	松江市水道局 島根水道・シンセイ技研JV	平成4年 3月
斐川町・宍道町送配水管図面作成業務	19,412,000	斐川町宍道町水道企業団	平成4年 3月
安来市水道施設管理図作成業務	14,700,000	安来市	平成4年 3月
松江市漏水調査業務(第2期)	13,500,000	松江市水道局	平成4年 3月
上水道漏水調査業務委託	1,210,000	仁摩町	平成4年 5月
小計	244,110,446	(円)	
都万簡易水道栓弁台帳作成業務 他 22件	1,231,218	(円)	
漏水調査部門計(B)	245,341,664	(円)	
売上高(A)+(B)	1,092,021,895	(円)	

この年、平成3年(1991年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内)⑤バブル経済崩壊、大型景気陰り(年後半)

(国内)⑩コメ問題「例外なき関税化」迫られる(ウルグアイ・ランド)(12月)

(県内)②台風19号直撃、農作物などに大被害、風大風で松江市56.5m/s(9月)

(県内)③県人口減少、定住対策迫られる 781,021人(通年)

(県内)⑥出雲空港2,000m滑走路が完成(3月)

※(H3年12月)経企庁が事実上の景気後退を宣言

【第34期】

自：平成4年6月1日

至：平成5年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
町道補償工事	6,040,000	玉湯町	平成4年 7月
斐川観光斐川給油所建築設備工事	8,100,000	(株)フクダ	平成4年 8月
都計道路菅田美保線(第3工区)配水管布設工事	38,082,000	松江市水道局	平成4年 8月
西川津区画街路76～77号線配水管布設工事	5,500,000	松江市水道局	平成4年 8月
玉湯町大谷小学校給排水衛生浄化槽ポンプ設備工事	11,650,000	まるなか建設(株)	平成4年 8月
白石団地増原邸給排水衛生設備工事	7,400,000	(株)増原産業建設	平成4年 9月
山陰運送斐川営業所新築設備工事	8,800,000	(株)フクダ	平成4年 9月
西浜佐陀古曾志幹線老朽管布設替工事	23,145,533	松江鹿島水道企業団	平成4年12月
佐倉田根地区簡易水道給水管布設工事	18,258,000	宍道町	平成4年12月
木次中部地区簡易水道新設工事	38,460,339	木次三刀屋水道企業団	平成5年 1月
平田簡易水道等施設整備拡張工事	24,000,000	木次町	平成5年 2月
弘長寺地区農業集落排水事業に伴う水道管移転補償工事	23,965,000	斐川町宍道町水道企業団	平成5年 2月
斐川町公共下水庄原汚水枝線工事に伴う水道管移転補償工事	16,464,000	斐川町宍道町水道企業団	平成5年 3月
第7配水池送配水管布設工事(第1工区)	50,000,000	斐川町宍道町水道企業団	平成5年 3月
向山浄水場取水井築造工事	21,450,000	八雲村	平成5年 3月
斐川町ショッピングセンターアイ空調衛生設備工事	90,000,000	(株)フクダ	平成5年 3月
玉造水源地土留仮設工事	12,600,000	玉湯町	平成5年 3月
市道北松江停車場恵曇線(外中原地内)配水管布設替工事	14,000,000	松江市水道局	平成5年 3月
ふるさと森林公園管理棟及コテージ棟給排水衛生設備工事	11,200,000	(株)増原産業建設	平成5年 4月
斐川町ショッピングセンターアイ スプリンクラー設備工事	35,000,000	(株)フクダ	平成5年 4月
木次中部地区簡易水道新設(その2)工事	40,845,631	木次三刀屋水道企業団	平成5年 5月
小計	504,960,503	(円)	
熊の子増築設備工事 他 76件	575,915,964	(円)	
工事部門計(A)	1,080,876,467	(円)	

漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
企業団管内図作成業務	1,380,000	斐川町宍道町水道企業団	平成4年 7月
上水道漏水調査業務	1,850,000	大田市	平成4年 8月
漏水調査業務委託	21,700,000	松江市水道局	平成4年 9月
送配水管路図経年修正業務委託	5,059,223	斐川町宍道町水道企業団	平成4年12月
給水戸番図作成業務委託	16,284,000	斐川町宍道町水道企業団	平成5年 3月
上水道施設管理図作成業務委託	18,500,000	安来市	平成5年 3月
小計	64,773,223	(円)	
波止地区漏水調査 他 9件	3,790,135	(円)	
漏水調査部門計(B)	68,563,358	(円)	
売上高(A)+(B)	1,149,439,825	(円)	

この年、平成4年(1992年)の出来事
 山陰中央新報
 (10大ニュース抜粋)
 (国内)⑥政府、コメ開放最終決断へ
 (国内)⑩竹下派が分裂(12月)
 (県内)②県内各市町村で定住対策が始動(年間)
 (県内)③バブル崩壊に伴い県内企業も不況の波(11月)
 (県内)⑤国の拠点都市一次分に出雲県圏域が指定される(12月)

【第35期】

自：平成5年6月1日

至：平成6年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
直江ショッピングセンターパビー給排水空調工事	13,786,407	(有)佐藤洋行工務店	平成5年 6月
湯元湯の川浴室改造に伴う機械設備工事	10,000,000	(有)須田工務店	平成5年 7月
大東町上水道事業前原浄水場ろ過装置設置工事	42,381,400	(有)東栄建設	平成5年 8月
玉造水源地暖速濾過池移転工事	114,029,000	玉湯町	平成5年 8月
国道432号線日吉団地内水道管布設替工事	7,444,000	八雲村	平成5年 9月
(有)雲南石油商会穴道西SS衛生空調設備工事	5,000,000	増原産業・中村技建共同企業体	平成5年 9月
国道431号バイパス(第6工区)第2期配水管布設工事	23,042,544	松江市水道局	平成5年10月
島根県営住宅(玉湯町湯町団地)公共下水道接続工事	7,200,000	島根県松江土木建築事務所	平成5年10月
穴道ショッピングセンター給排水衛生設備工事	26,000,000	(株)増原産業建設	平成5年11月
斐川ホテルフランス改装に伴う給排水衛生設備工事	8,433,250	(株)インテルナ葵	平成5年12月
斐川おしゃべりダック給排水工事及器具接続取付工事	8,433,000	(株)インテルナ葵	平成5年12月
平成5年度古曾志町地内老朽管布設替工事	6,287,000	松江鹿島水道企業団	平成5年12月
町営池田団地建替事業A棟建築(機械設備)工事	19,000,000	(株)大同建設	平成6年 1月
斐川町出東小学校特別教室棟改築工事	7,500,000	斐川町	平成6年 2月
木次中部地区簡易水道新設(その2)工事	35,691,200	木次三刀屋水道企業団	平成6年 2月
社会福祉法人まるべりー精神障害者社会復帰施設機械設備工事	25,200,000	(株)フクダ	平成6年 2月
平成5年度穴道町金山地区簡易水道事業施設配水管布設工事	61,000,000	穴道町	平成6年 2月
穴道地内配水管φ75～φ150改良工事(第2工区)	18,260,000	斐川町穴道町水道企業団	平成6年 3月
第7配水池場内整備工事	53,775,000	斐川町穴道町水道企業団	平成6年 3月
平成5年度大谷別所簡易水道新設工事(第1期その2)	94,655,000	玉湯町	平成6年 3月
平成5年度穴道町金山地区簡易水道配水管布設工事	27,312,000	穴道町	平成6年 3月
公社賃貸住宅(穴道町)建設工事給排水衛生浄化槽工事	18,300,000	(株)増原産業建設	平成6年 4月
海土方給水工事	6,663,000	海士町	平成6年 5月
木次中部地区簡易水道新設(その1)工事	73,708,200	木次三刀屋水道企業団	平成6年 5月
大谷別所簡易水道新設工事(第1期)	99,456,000	玉湯町	平成6年 5月
平成5年度穴道町菅原地区簡易水道第一水源集水埋渠改良工事	9,700,000	穴道町	平成6年 5月
海土方簡易水道拡張工事	106,085,000	海士町	平成6年 5月
小計	928,342,001	(円)	
下水補償工事(1) 他 91件	407,789,485	(円)	
工事部門計(A)	1,336,131,486	(円)	

漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
浜山公園給水配管漏水調査	1,170,000	株式会社建設コンサルタント	平成5年8月
多伎町簡易水道漏水調査	1,262,000	多伎町	平成5年8月
木部水源系漏水調査	3,100,000	益田市	平成5年9月
配水管路図経年修正業務	1,005,000	玉湯町	平成6年2月
斐川町穴道町給水戸番図面作成業務委託	18,749,600	斐川町穴道町水道企業団	平成6年3月
三隅簡易水道区域内漏水調査及び施設管理図面作成業務委託	8,500,000	三隅町	平成6年3月
安来市水道施設管理図面作成業務委託	19,000,000	安来市	平成6年3月
上水道施設漏水調査業務委託	2,040,000	江津市水道局	平成6年3月
上水道木部水源系漏水調査業務委託	1,500,000	益田市	平成6年3月
下西配水池系統漏水調査業務委託	1,500,000	西郷町	平成6年3月
小計	57,826,600	(円)	
井上、向馬木地区水圧測定漏水調査 他 26件	9,527,184	(円)	
漏水調査部門計(B)	67,353,784	(円)	
売上高(A)+(B)	1,403,485,270	(円)	

この年、平成5年(1993年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内)①自民一党支配崩れ、細川連立政権誕生(6月)

(国内)④不況深刻化、雇用不安広がる(6月)

(国内)⑤冷夏で大凶作、コメを大量輸入(9月)

(県内)①冷夏・長雨で農作物被害、コメは戦後最悪の凶作(6月、7月)

(県内)④コメの部分開放決定、県内農家にも不安広がる(12月)

(県内)⑧不況長期化県内にも影響雇用不安も顕在化(11月)

【第36期】

自：平成6年6月1日

至：平成7年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
荻田送水ポンプ場場内配管工事	15,000,000	斐川町宍道町水道企業団	平成6年 8月
海士方給水工事Ⅱ期	7,436,000	海士町	平成6年 9月
(株)山陰合同銀行荘原支店機械設備工事	11,200,000	(株)フクダ	平成6年10月
西日登水源池導水管布設工事	8,717,000	木次三刀屋水道企業団	平成6年10月
海士町水道舗装工事	14,520,000	海士町	平成6年10月
第7配水池配水管布設工事(第1工区)	35,505,000	斐川町宍道町水道企業団	平成6年10月
芦原・瀬の谷地区給水邸外工事	5,250,000	芦原地区・瀬の谷地区水道委員会	平成6年11月
斐川町湯の川温泉給湯配管工事	12,500,000	ドリコ(株)	平成6年11月
斐伊川水道建設事業送水管布設4工区(その1)工事	66,459,000	島根県斐伊川建設事務所	平成6年12月
卸団地内(西嫁島町第1期)配水管布設替工事	35,000,000	松江市水道局	平成7年 1月
平成6年度宍道町金山地区簡易水道事業給水管布設工事	10,764,000	宍道町	平成7年 3月
平成6年度宍道町金山地区簡易水道事業配水管布設工事	69,782,000	宍道町	平成7年 3月
平成6年度宍道町菅原地区簡易水道事業送水管布設工事(1工区)	11,030,000	宍道町	平成7年 3月
平成6年度宍道町菅原地区簡易水道事業送水管布設工事(2工区)	12,697,000	宍道町	平成7年 3月
平成6年度宍道町菅原地区簡易水道事業ポンプ場築造工事	18,074,000	宍道町	平成7年 3月
コスモ建設コンサルタント事務所増築機械設備工事	14,140,000	(株)フクダ	平成7年 3月
大谷別所簡易水道新設工事第2期補助工区その1	14,000,000	玉湯町	平成7年 3月
大谷別所簡易水道新設工事第2期(給水工区)	41,000,000	玉湯町	平成7年 3月
大谷別所簡易水道新設工事第2期(未普及工区)	58,500,000	玉湯町	平成7年 3月
大谷別所簡易水道新設工事第2期(補助工区)	116,335,000	玉湯町	平成7年 3月
宍道町菅池田団地立替事業B棟機械設備工事	7,000,000	(株)三協住宅	平成7年 3月
東生馬配水幹線布設替(その2)工事	15,861,000	松江鹿島水道企業団	平成7年 3月
ショッピングセンタージョイタウン給排水工事	9,000,000	(株)須田工務店	平成7年 3月
市道古志原浜乃木線(南側第1期)配水管布設替工事	36,900,000	松江市水道局	平成7年 4月
大谷別所簡易水道新設工事第2期(未普及・下水道併設工区)	12,750,000	玉湯町	平成7年 4月
大谷別所簡易水道新設工事第2期(別所補助・下水道併設工区)	19,400,000	玉湯町	平成7年 4月
白石・小松地内配水管改良工事(1工区)	38,790,000	斐川町宍道町水道企業団	平成7年 5月
米子市立正校正会給排水衛生給湯工事	6,994,174	梅林建設(株)	平成7年 5月
木次中部地区簡易水道新設工事	91,974,000	木次三刀屋水道企業団	平成7年 5月
五右衛門川中小河川改修工事に伴う水道管移転補償工事	9,398,000	斐川町宍道町水道企業団	平成7年 5月
斐川町荘原町東土地区画整理事業に伴う配水管布設工事(第1工区)	15,484,000	斐川町宍道町水道企業団	平成7年 5月
第7配水池導水管布設工事(1工区)	65,013,000	斐川町宍道町水道企業団	平成7年 5月
菅原地区簡易水道送水管布設工事	10,176,000	斐川町宍道町水道企業団	平成7年 5月
県道浜乃木湯町線布志名地区配水管改良工事	6,800,000	玉湯町	平成7年 5月
白石・小松地内配水管改良工事(同道橋)	8,170,000	斐川町宍道町水道企業団	平成7年 5月
西代汚水枝線その8工事に伴う水道管移転補償工事	5,685,000	斐川町宍道町水道企業団	平成7年 5月
木次中部地区簡易水道新設工事(施工管理)	7,399,000	島根水道・木次設備特別共同企業体	平成7年 5月
小計	944,703,174 (円)		
玉湯町山本邸給排水衛生設備工事 他 64件	465,398,180 (円)		
工事部門計(A)	1,410,101,354 (円)		

漏水調査・マッピング経歴（100万円以上）			
工事名	請負金額	発注者名	完成年月
漏水調査業務委託	23,500,000	松江市水道局	平成6年10月
三保簡易水道東部地区管理図作成業務委託	7,770,873	三隅町	平成6年11月
木部水源系漏水調査	2,500,000	益田市	平成7年 2月
安来市水道施設管理図作成業務委託	19,000,000	安来市	平成7年 3月
上水道漏水調査	1,160,000	江津市水道局	平成7年 3月
上水道漏水調査委託業務	1,450,000	西郷町	平成7年 3月
浅利簡易水道漏水調査	1,100,000	江津市水道局	平成7年 4月
神戸市水道局漏水調査作業	1,200,000	フジ地中情報(株)	平成7年 5月
小計	57,680,873 (円)		
玉造配水池系統流量測定調査 他 20件	9,722,223 (円)		
漏水調査部門計(B)	67,403,096 (円)		
売上高(A)+(B)	1,477,504,450 (円)		
<p>この年、平成6年(1994年)の出来事</p> <p>山陰中央新報 (10大ニュース抜粋)</p> <p>(国内)②記録的猛暑、空前の渇水対策(6月-8月)</p> <p>(国内)⑥円、初の2けた、価格破壊、空洞化広まる(戦後初の1ドル100円突破)(6月)</p> <p>(国内)⑩消費税5%へ(11月)</p> <p>(県内)①記録的猛暑、水不足や農作物被害出る(7月.8月)</p> <p>(県内)⑥巨大プロジェクトの斐伊川放水路が事業着手(5月)</p> <p>(県内)⑧コメ不足で外米店頭に、本年産米は昭和43年以来の大豊作(年間)</p>			

【第37期】

自：平成7年6月1日

至：平成8年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
平成7年度来待小学校プール設備工事	10,300,000	宍道町	平成7年 8月
松江市立第3中学校朝日公民館等給排水衛生工事	43,428,000	山陰温調・島根水道・ 山陰クボタ特別共同企業体	平成7年 9月
久戸地区配水管布設工事	8,643,000	斐川町宍道町水道企業団	平成7年 9月
宍道町佐々布旭畑地区簡易水道事業施設配水管布設替工事	84,600,000	宍道町	平成7年 9月
玉湯川筋線配水管仮設工事	8,350,000	宍道町	平成7年10月
玉木製麺沖洲第2工場及店舗新築機械設備工事	11,268,000	(株)フクダ	平成7年10月
斐伊川水道建設事業送水管布設8工区その3工事	105,031,000	島根県斐伊川水道建設事務所	平成7年11月
町道御謝山線石綿管改良工事	8,802,000	斐川町宍道町水道企業団	平成7年11月
来待石工房建設給排水衛生設備工事	24,250,000	(有)大崎工務店	平成7年12月
宇賀橋水管橋取り替え工事	27,500,000	松江市水道局	平成7年12月
木次町工業用水道事業配管布設工第1工区	26,793,600	木次町	平成7年12月
工業用水切り替え工事	9,500,000	ホシザキ電機(株)	平成7年12月
宍道南工業団地給排水施設工事	108,227,000	宍道町	平成7年12月
来待石工芸館建設工事	24,250,000	(株)増原産業建設	平成7年12月
宍道町マルコシSS給排水衛生設備工事	6,400,000	(株)角田工務店	平成8年 1月
島根女子短期大学体育館建設(空気調和設備)工事	97,967,000	島根県知事	平成8年 1月
斐川鉄筋工業所作業員宿舍排水衛生給湯工事	5,300,000	(有)朝山技建	平成8年 1月
木次警察署加茂駐在所庁舎新築(設備)工事	6,650,000	島根県警察本部	平成8年 2月
坂田地内石綿管改良工事(第3工区)	23,497,000	斐川町宍道町水道企業団	平成8年 3月
平成7年度北講武地内老朽管布設替工事	33,320,000	松江鹿島水道企業団	平成8年 3月
下熊谷第2水源地ろ過機増設工事	19,932,000	木次三刀屋水道企業団	平成8年 3月
共和団地配水施設工事	56,880,000	木次三刀屋水道企業団	平成8年 3月
平成7年度八雲地区簡易水道第2次拡張事業配水管布設工事	41,925,000	八雲村	平成8年 4月
斐川町公共下水道中央枝線(1231他)工事に伴う水道管移転保障工事	9,665,000	斐川町宍道町水道企業団	平成8年 4月
木次中部地区簡易水道新設工事	88,041,000	木次三刀屋水道企業団	平成8年 4月
木次中部地区簡易水道新設工事(配管・施工管理)	9,320,000	島根水道・木次設備特別共同企業体	平成8年 4月
健康の里来待診療所機械設備工事	74,450,000	宍道町	平成8年 5月
槻屋地区邸外給水工事(配管)	5,790,000	島根水道・木次設備特別共同企業体	平成8年 5月
土木配管第二期工事	43,602,000	海士町	平成8年 5月
馬橋川小規模河川改修工事に伴う農業用水道補償工事	7,157,000	東津田村前水利組合	平成8年 5月
小計	1,030,838,600	(円)	
下水道補償工事(玉造地内) 他 23件	387,692,401	(円)	
工事部門計(A)	1,418,531,001	(円)	

漏水調査・マッピング経歴（100万円以上）			
工事名	請負金額	発注者名	完成年月
小田地区外漏水調査業務	1,400,000	多伎町	平成7年 6月
上水道漏水調査業務	7,500,000	大田市局	平成7年 9月
下熊谷第1水源系漏水調査業務委託	2,014,000	木次三刀屋水道企業団	平成7年10月
漏水調査業務委託	23,500,000	松江市水道局	平成7年12月
平成7年度上水道漏水調査	10,800,000	益田市	平成7年12月
西部地区管理図作成業務	13,424,000	三隅町	平成8年 2月
横田町漏水調査	1,500,000	東洋建設(株)	平成8年 2月
上水道簡易水道施設管理図修正業務委託	2,200,000	江津市水道局	平成8年 3月
上水道漏水調査業務委託	1,940,000	江津市水道局	平成8年 4月
県道配管占用台帳作成業務	1,450,000	三隅町	平成8年 4月
小計	65,728,000	(円)	
後谷配水池系漏水調査 他 25件	10,037,500	(円)	
漏水調査部門計(B)	75,765,500	(円)	
売上高(A)+(B)	1,494,296,501	(円)	
<p>この年、平成7年(1995年)の出来事 山陰中央新報 (10大ニュース抜粋) (国内)①阪神大震災死者5,500人越す、防災体制欠陥露呈(1月) (国内)②オウム教、サリンなどで全国震撼、破防法適用(3月) (国内)⑥円相場80円突破の超円高、金利は史上最低に(4月)</p> <p>(県内)⑤阪神大震災で県内から支援、疎開も(1月～) (県内)⑧出雲に県立看護短大、島根大2学部スタート(4月.10月)</p>			

【第38期】

自：平成8年6月1日

至：平成9年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
荘原加圧ポンプ場前配水管改良工事	9,230,000	斐川町宍道町水道企業団	平成8年 6月
野原踏切南側石綿管改良工事	15,028,000	斐川町宍道町水道企業団	平成8年 7月
県道玉湯吾妻山線配水管改良工事	48,500,000	玉湯町	平成8年 8月
佐藤文宣邸 増改築設備工事	7,000,000	佐藤文宣	平成8年 8月
木次中部地区簡易水道新設工事	14,208,000	木次三刀屋水道企業団	平成8年12月
下水道補償工事(玉の宮線)	6,500,000	玉湯町	平成8年12月
市道下忌部一崎線配水管布設工事(3期)	33,000,000	松江市水道局	平成8年12月
平成8年度白石汚水幹線1201工事	34,403,059	宍道町	平成8年12月
エアコン取付工事(41件)	8,409,661	代表 曾田 進	平成8年12月
玉湯マンション新築工事(給排水衛生設備工事)	13,300,000	(株)増原産業建設	平成9年 1月
玉木製麺体験コーナー給排水衛生空調設備工事	9,150,000	周藤建工	平成9年 2月
大東町役場庁舎合併処理浄化槽設備工事	23,130,000	大東町	平成9年 2月
佐々布地内石綿管改良工事	42,175,000	斐川町宍道町水道企業団	平成9年 2月
平成8年度健康の里整備事業二期健康センター機械設備工事	51,425,000	宍道町	平成9年 3月
町道荘原東西線配水管布設工事	8,069,000	斐川町宍道町水道企業団	平成9年 3月
長江簡易水道施設改良(第3工区)工事	37,972,000	松江市	平成9年 3月
平成8年度八雲地区簡易水道第2次拡張事業配水管布設工事(その5)	15,299,000	八雲村	平成9年 3月
浜谷団地(山方寺領線)配水管布設工事	6,525,000	木次三刀屋水道企業団	平成9年 3月
出雲空港カントリークラブハウス給排水衛生設備工事	14,660,000	大成設備 島根水道特別共同企業体	平成9年 3月
平成8年度南城地区第7工区農業集落排水管路施設工事	46,661,000	宍道町	平成9年 3月
小川若山線配水管改良工事	9,000,000	玉湯町	平成9年 3月
南城地区第7工区農業集落排水管路施工工事に伴う水道管移転補償工事	5,569,000	斐川町宍道町水道企業団	平成9年 3月
出雲空港カントリークラブ散水設備工事(電気)	8,760,000	積水プラントシステム(株)	平成9年 5月
出雲空港カントリークラブハウス給排水衛生設備工事	24,791,833	大成設備・フクダ特別共同企業体	平成9年 5月
宇谷地区簡易水道新設工事	50,263,000	木次設備 田本建設特別共同企業体	平成9年 5月
海士方簡易水道拡張事業(浄水場場内配管工事)	9,150,000	海士町	平成9年 5月
斐伊川水道建設事業送水管布設3工区(その1)工事	36,950,000	島根県斐伊川水道建設事務所	平成9年 5月
出雲空港カントリークラブ散水工事	30,000,000	積水プラントシステム(株)	平成9年 5月
高野花子邸 給排水衛生浄化槽空調設備工事	9,994,465	高野 花子	平成9年 5月
小計	629,123,018 (円)		
下水道補償工事(布村名小川線) 他 15件	576,651,686 (円)		
工事部門計(A)	1,205,774,704 (円)		
漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)			
工事名	請負金額	発注者名	完成年月
上水横田水源系漏水調査業務委託	1,300,000	益田市	平成8年 7月
三隅町簡易水道区域内漏水調査委託	2,000,000	三隅町	平成8年10月
漏水調査業務委託	23,700,000	松江市水道局	平成8年11月
多伎町簡易水道事業恵雲堂系他漏水調査業務	1,450,000	多伎町	平成8年11月
上水道俣賀水源系・高津水源系(飯田・内田・市原)漏水調査	1,900,000	益田市	平成8年11月
八尾市・羽曳野市漏水調査	3,300,000	フジ地中情報(株)	平成8年12月
上水道木部水源系漏水調査	1,300,000	益田市	平成9年 1月
松平簡易水道漏水調査業務委託	1,270,000	江津市水道局	平成9年 2月
上水道漏水調査委託業務	1,100,000	西郷町	平成9年 2月
国道占用水道施設管理図作成業務委託	1,050,000	三隅町	平成9年 2月
斐川町宍道町水道企業団給水戸番図修正及び水圧・流量測定調査業務	16,500,000	斐川町宍道町水道企業団	平成9年 3月

松江市簡易水道配水管路図作成業務	3,000,000	松江市環境保全課	平成9年 3月
東部簡易水道漏水調査業務委託	2,100,000	江津市水道局	平成9年 3月
水道管路図作成業務	3,000,000	アジア航測株	平成9年 3月
水道管路図作成業務	1,071,300	アジア航測株	平成9年 5月
小計	64,041,300	(円)	
平成8年度町道利生寺線地下埋設物調査業務委託 他 28件	9,715,036	(円)	
漏水調査部門計(B)	76,819,600	(円)	
売上高(A)+(B)	1,282,594,304	(円)	
<p>この年、平成8年(1996年)の出来事 山陰中央新報 (10大ニュース抜粋) (国内)⑥住専処理に税金投入、貸し手、借り手責任追及(5月) (国内)⑧村山内閣総辞職。橋本内閣発足(1月)</p> <p>(県内)①加茂岩倉遺跡から全国最大38個の銅鐸出土(10月-12月) (県内)③小選挙区制初の総選挙、3選挙区を自民が独占(10月) (県内)⑦松江で大型店の閉店など相次ぐ(1月-8月)</p>			

【第39期】

自：平成9年6月1日

至：平成10年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
高野恒吉邸新築工事(給排水衛生浄化槽)	6,000,000	高野 恒吉	平成 9年 7月
木次町健康増進施設新築工事(温泉設備工事)	154,033,000	木次町	平成 9年10月
松江医療福祉専門学校(仮称)機械設備改修工事	105,000,000	松江市	平成 9年11月
平成9年度木次・三刀屋広域污水幹線管渠工事(第21工区)	10,840,000	木次町・三刀屋町公共下水道事務組合	平成 9年11月
平成9年度木次・三刀屋広域污水幹線管渠工事(第21工区)	14,767,643	(株)都間土建	平成 9年11月
宍道中央地区第4工区農業集落排水工事に伴う水道管移転補償工事	7,595,000	斐川町宍道町水道企業団	平成 9年12月
佐々布污水枝線2269工事に伴う水道管移転補償工事	5,784,000	斐川町宍道町水道企業団	平成 9年12月
平成9年度湯村簡易水道設備整備事業簡易水道配水管布設工事1工区	11,689,000	(株)トガノ建設	平成 9年12月
下水道補償工事(布志名小川線)	5,600,000	玉湯町	平成10年 1月
斐伊川水道建設事業送水管布設8工区(その13工事)	53,429,000	斐伊川水道建設事務所長	平成10年 2月
菅原簡易水道配水池加圧ポンプ設置工事	6,801,000	宍道町	平成10年 2月
平成9年度宇谷地区簡易水道新設工事	82,600,000	木次設備・田本建設特別共同企業体	平成10年 3月
平成9年度尾坂一矢幹線老朽管布設替工事	46,000,000	斐川町宍道町水道企業団	平成10年 1月
公共下水道第24工区工事に伴う配水管支障移転(下熊谷7号線及び下熊谷8号線)工事	7,550,000	(株)スヤマ産業	平成10年 1月
市道東持田坂本線配水管布設工事	19,300,000	松江市水道局	平成10年 2月
緑ヶ丘ニュータウン造成工事に伴う配水管布設工事	13,546,000	斐川町宍道町水道企業団	平成10年 3月
宇山地区簡易水道新設工事	7,400,000	島根水道・スヤマ産業特別共同企業体	平成10年 3月
海士方簡易水道拡張工事(第1工区土木配管工事)	144,397,000	海士町	平成10年 3月
海士方簡易水道拡張事業邸外工事	33,833,000	海士町	平成10年 3月
下水道補償工事(布志名・根尾)	11,500,000	玉湯町	平成10年 3月
出東デイサービスセンター建設工事床暖房設備浄化槽設備工事	9,500,000	(有)福新工業	平成10年 3月
ふるさと森林公園多目的広場トイレ設置(機械設備工事)	8,227,000	松江土木建築事務所長	平成10年 3月
宇山地区簡易水道新設工事	76,720,800	木次三刀屋水道企業団	平成10年 4月
斐川サンホームショートステイ増築(衛生・空調)工事	5,700,000	(株)フクダ	平成10年 4月
宇山地区簡易水道新設工事	25,281,000	島根水道・スヤマ産業特別共同企業体	平成10年 4月
宍道ショッピングセンター増築工事に伴う給排水衛生設備工事	12,200,000	(株)増原産業建設	平成10年 4月
公共下水道第22工区工事に伴う配水管支障移転工事	6,250,000	(株)都間土建	平成10年 5月
平成9年度木次・三刀屋広域污水幹線管渠工事(第22工区)	37,336,800	木次町・三刀屋町公共下水道事務組合	平成10年 5月
平成10年度木次・三刀屋広域污水幹線管渠工事	10,800,000	(株)都間土建	平成10年 5月
小計	951,062,243 (円)		
国道432号線道路改良工事に伴う支障水道管移転工事 他 153件	525,302,833 (円)		
工事部門計(A)	1,476,365,076 (円)		

漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)			
工事名	請負金額	発注者名	完成年月
水管橋調査業務委託	2,200,000	島根県企業局西部事務所	平成 9年 8月
平成9年度上水道漏水調査業務委託	4,800,000	益田市	平成 9年 8月
松平簡易水道漏水調査業務委託	1,000,000	江津市水道局	平成 9年10月
漏水調査業務委託	24,000,000	松江市水道局	平成 9年11月
三保簡易水道(東部地区)漏水調査及び三保簡易水道(東部地区)管理図作成業務	4,400,000	三隅町	平成 9年11月
上水道漏水調査業務委託	7,000,000	大田市	平成 9年12月
斐川町宍道町水道企業団給水戸番図修正業務	7,700,000	斐川町宍道町水道企業団	平成10年 3月
上水道漏水調査業務委託	1,100,000	西郷町	平成10年 3月
上水道漏水調査業務委託	2,180,000	江津市水道局	平成10年 3月
小計	54,380,000 (円)		
松江温泉給湯管漏水調査 他 25件	9,766,666 (円)		
漏水調査部門計(B)	64,146,666 (円)		
売上高(A)+(B)	1,540,511,742 (円)		
<p>この年、平成9年(1997年)の出来事 山陰中央新報 (10大ニュース抜粋) (国内)③消費税5%などで景気減速、2兆円所得減税へ(9月)</p> <p>(県内)②3会場で古代出雲文化展開催(4月-12月) (県内)⑤県内で地震、益田で震度5強、松江震度4(6月) (県内)⑦宍道湖でシジミ大量死(10月)</p>			

【第40期】

自：平成10年6月1日

至：平成11年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
平成10年度大東町上水道事業前原浄水場ろ過器(前処理)ろ過剤入替工事	5,900,000	大東町	平成10年 8月
斐川プラザホテル機械設備工事	24,257,174	(株)フクダ	平成10年 8月
斐川プラザホテル空調工事	15,000,000	(株)フクダ	平成10年 8月
平成10年度古曾志町地内配水管布設替工事	5,025,000	松江鹿島水道企業団	平成10年 9月
平田ナカバヤシ(株)消火栓配管替工事	7,619,047	平田ナカバヤシ(株)	平成10年 9月
斐伊川水道建設事業送水管布設8工区(その16)工事	119,654,000	島根県斐伊川水道建設事務所	平成10年10月
平成10年度下熊谷広域中継ポンプ所設備工事	28,474,000	木次三刀屋水道企業団	平成10年10月
緑ヶ丘ニュータウン造成工事に伴う水道管整備工事	32,987,000	斐川町宍道町水道企業団	平成10年12月
宍道南地区第8号農業集落道設備に伴う水道管移転補償工事	6,500,000	宍道町	平成10年12月
卸団地内(嫁島町第5期)配水管布設替工事	26,600,000	松江市水道局	平成10年12月
平成9年度南城地区第15工区農業集落排水管路施設工事	92,839,000	宍道町	平成10年12月
海士方簡易水道拡張工事(第3区土木配管工事)	101,399,285	海士町	平成11年 1月
町道新川南線石綿管改良工事(第2工区)	26,313,000	斐川町宍道町水道企業団	平成11年 1月
宇山地区簡易水道新設(その1)工事	72,907,249	木次三刀屋水道企業団	平成11年 2月
平成10年度宍道中央地区第9工区農業集落排水緊急整備管路施設工事	46,198,000	宍道町	平成11年 2月
海士方簡易水道邸外給水工事	66,620,000	海士町	平成11年 3月
根尾配水池送水管布設替工事	64,962,000	玉湯町	平成11年 3月
下水道補償工事(林村本郷)	8,600,000	玉湯町	平成11年 3月
西日登水源地送水ポンプ設備改良工事	5,250,000	日製電機(株)	平成11年 3月
松江鹿島美保関線電線類地中化工事に伴う配水管移転工事	18,000,000	松江市水道局	平成11年 3月
平成10年度高齢者いきがい発揮促進事業高齢者活動促進施設(機械設備)工事	10,812,000	木次町	平成11年 3月
大東高等学校冷房設備及び情報機器整備(機械設備)工事	8,500,000	島根県立大東高等学校	平成11年 3月
平成10年度島根県若者定住向賃貸住宅建設事業公社賃貸住宅(大東町)建設(機械設備)工事	35,000,000	島根県住宅供給公社	平成11年 3月
緑ヶ丘ニュータウン集会所建設(設備)工事	5,500,000	島根県住宅供給公社	平成11年 3月
平成10年度木次汚水幹線管渠工事(第2工区)	13,907,000	木次三刀屋水道企業団	平成11年 4月
平成10年度宍道南城地区農業集落排水管路第14工区工事に伴う水道管移転補償工事	10,026,000	宍道町	平成11年 4月
南城地区第14工区農業集落排水工事(その2)に伴う水道管移転補償工事	10,352,000	斐川町宍道町水道企業団	平成11年 4月
宍道町学校給食共同調理場機械設備工事	21,900,000	(株)増原産業建設	平成11年 4月
菅田町井上マンション給排水衛生給湯設備工事	19,000,000	(株)豊洋工務店	平成11年 4月
平成10年度木次汚水幹線管渠工事(第2工区)	13,907,000	木次町・三刀屋町 公共下水道事務組合	平成11年 4月
宇山地区簡易水道新設(その1)工事	7,700,000	島根水道・陶山建設特別共同企業体	平成11年 4月
平成10年度宍道町菅原簡易水道配水管布設工事	17,025,000	宍道町	平成11年 4月
平田簡易水道出雲仁多線配水管布設工事	15,548,000	木次町	平成11年 4月
海士方簡易水道拡張工事(第2工区土木配管工事)	117,811,000	海士町	平成11年 5月
海士方簡易水道拡張工事(第3工区土木配管工事)	101,425,000	海士町	平成11年 5月
平成10年度宍道中央地区第10工区農業集落配水管路設備工事に伴う水道管移転補償工事	7,064,000	宍道町	平成11年 5月
湯の川エントランスロード整備事業町道四岐線湯の川上水ポンプ場移設工事	8,641,000	斐川町	平成11年 5月
宇山地区簡易水道邸外給水設備工事	10,476,190	宇山地区水道施設整備委員会	平成11年 5月
斐川町アパート福田給水衛生設備工事	7,310,000	木村建設工業(株)	平成11年 5月
平成10年度宍道中央地区第11工区農業集落排水緊急整備管路施設工事	27,636,000	宍道町	平成11年 5月
小計	1,244,644,945	(円)	
斐伊川水道建設事業送水管布設2工区 他 157件	443,022,221	(円)	
工事部門計(A)	1,687,667,166	(円)	

漏水調査・マッピング経歴（100万円以上）			
工事名	請負金額	発注者名	完成年月
簡易水道漏水調査業務委託	2,000,000	益田市	平成10年 6月
上水道漏水調査業務委託	6,700,000	益田市	平成10年 8月
持田東部簡易水道漏水調査及び栓弁台帳作成業務委託	1,200,000	松江市	平成10年 9月
三保簡易水道(東部地区)漏水調査及び三保簡易水道(東部地区)管理図作成業務	4,400,000	三隅町	平成10年10月
松江市漏水調査業務委託	24,000,000	松江市水道局	平成10年11月
平成10年度地下埋設物調査業務委託	3,000,000	木次町三刀屋町公共下水道事務組合	平成10年12月
漏水調査業務委託	3,530,000	松江鹿島水道企業団	平成11年 1月
上水道漏水調査業務委託	2,100,000	江津市水道局	平成11年 1月
斐川町穴道町水道企業団給水戸番図修正業務	6,000,000	斐川町穴道町水道企業団	平成11年 2月
平成10年度地下埋設物調査業務委託(その3)	1,800,000	木次町三刀屋町公共下水道事務組合	平成11年 3月
水道管路図修正業務	1,900,000	玉湯町	平成11年 5月
平成10年度出雲市水道施設管理図作成業務	7,652,272	アジア航測(株)	平成11年 5月
小計	54,382,272	(円)	
秋鹿簡易水道施設漏水調査委託 他 22件	23,084,991	(円)	
漏水調査部門計(B)	77,467,263	(円)	
売上高(A)+(B)	1,765,134,429	(円)	
<p>この年、平成10年(1998年)の出来事 山陰中央新報 (10大ニュース抜粋) (国内)①戦後最悪の不況、過去最大の景気対策 (国内)③参院選自民惨敗で橋本首相退陣、小渕政権誕生(7月) (国内)④長銀、日債銀が破綻、国有化(12月) (国内)⑩小渕(自民)、小沢(自由)両党首が自由連立政権樹立で合意</p> <p>(県内)③荒神谷出土の青銅器、県内5例目の国宝に(6月) (県内)④米子・安来道路など高速道相次ぎ開通(3月.4月.6月) (県内)⑧中電三隅(火力)発電所1号機営業運転スタート(6月)</p>			

【第41期】

自：平成11年6月1日

至：平成12年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
平成11年度浜佐田町地内配水管布設替工事	10,417,000	松江鹿島水道企業団	平成11年 7月
海士方簡易水道事業給水工事	7,588,000	海士町	平成11年 9月
湯村地区農業集落排水事業中継ポンプ設置工事	15,000,000	木次町	平成11年 9月
荻田汚水幹線3097工事	12,800,000	(株)増原産業建設	平成11年 9月
宍道西地区農村総合整備事業(集落環境)施設管理道路工事	5,000,000	(株)オオサキ	平成11年12月
公共下水道に伴う配水管移設(松江・木次線)工事	5,902,000	木次三刀屋水道企業団	平成11年12月
湯町松才東線配水管布設工事	6,857,142	高速道路用地事務所	平成11年12月
白石汚水枝線2001-2-B工事(ポンプ設備工・圧送管布設工事)	6,900,000	(株)湖南産業	平成11年12月
雇用促進住宅木次宿舎改修整備工事(公共下水)	8,500,000	(財)雇用振興協会広島支所	平成11年12月
平成11年度斐伊地区中継ポンプ所設備工事(第21工区)	35,702,000	木次町・三刀屋町公共下水道事務組合	平成11年12月
国道9号来待浜地内配水管改良工事	22,964,000	斐川町宍道町水道企業団	平成12年 2月
下熊谷地区配水管整備工事	17,613,000	木次三刀屋水道企業団	平成12年 2月
宍道西地区農村総合整備工事営農飲雑用水防火水槽工事	5,254,000	(株)オオサキ	平成12年 2月
平成11年度木次汚水幹線管渠工事	11,782,500	フクダ・飯塚組特別共同企業体	平成12年 2月
平成11年度下熊谷中継ポンプ所設備工事	8,743,000	木次町・三刀屋町公共下水道事務組合	平成12年 2月
斐伊川水道建設事業送水管布設3工区(その6)工事	154,105,000	島根県斐伊川水道建設事務所	平成12年 3月
併川地内石綿管改良(第1工区)工事	19,184,000	斐川町宍道町水道企業団	平成12年 3月
平成11年度宍道西地区2号集落道(見苦谷)工事に伴う水道管移転補償工事	6,371,000	宍道町	平成12年 3月
平田簡易水道平田浄水場整備工事	20,486,000	木次町	平成12年 3月
宍道町総合交流ターミナル施設機械設備工事	12,800,000	(株)増原産業建設	平成12年 3月
平成11年度島根県若者定住向け賃貸住宅建設公社賃貸住宅(宍道町)建設(機械設備)工事	11,800,000	島根県住宅供給公社	平成12年 3月
(仮称)新ひがし嵩見団地給水工事	5,800,000	(有)不動産ラインズ	平成12年 3月
平成11年度荻田汚水幹線3094-1	41,673,000	宍道町	平成12年 3月
平成11年度中來待地区第1工区集落排管管管路施設工事	10,245,000	宍道町	平成12年 3月
平成11年度三刀屋地区中継ポンプ所設備工事	25,132,000	木次町・三刀屋町公共下水道事務組合	平成12年 3月
平成11年度里坊地区農業集落排水事業水道管支障移転工事	26,789,400	大同建設共同企業体	平成12年 4月
平成11年度南城地区第21工区農業集落排水管路施設工事	9,500,000	宍道町	平成12年 4月
平成10年度木次汚水管渠工事(第4工区)	13,011,000	フクダ・周藤土木特別共同企業体	平成12年 4月
本庄簡易水道呂生地区整備工事	10,819,000	松江市	平成12年 4月
平成11年度里坊地区農業集落排水事業水道管支障移転工事(第2工区)	5,157,900	大同建設共同企業体	平成12年 4月
平成11年度平田簡易水道門小木迫農外1路線送水管布設工事	9,660,000	亀山建設(有)	平成12年 4月
下水道工事に伴う水道管移転補償工事	5,500,000	(株)新宮工務店	平成12年 4月
(仮称)本庄団地敷地造成事業に伴う給水管布設工事	18,082,000	松江市土地開発公社	平成12年 4月
出東小学校プール施設建設工事(機械設備)	19,300,000	斐川町	平成12年 4月
平成11年度島根県若者定住向け賃貸住宅建設公社賃貸住宅(木次町)建設(機械設備)工事	24,500,000	島根県住宅供給公社	平成12年 4月
三刀屋文化体育館中継ポンプ所設備工事	14,400,000	新和設備工業(株)	平成12年 4月
平成11年度荻田汚水幹線3091工事	11,620,000	宍道町	平成12年 4月
松江温泉引温管工事	9,300,000	一畑工業(株)	平成12年 5月
県道浜乃木湯町線配水管布設工事	8,244,000	玉湯町	平成12年 5月
玉造浄水場ろ過施設改良工事	17,500,000	アイテックいとかわ(有)	平成12年 5月
島根県国民会館建設(給排水衛生設備工事)	14,800,000	島根県国民健康保険団体連合会	平成12年 5月
小計	706,801,942	(円)	
布志名福田線配水管移設工事 他 177件	561,346,716	(円)	
工事部門計(A)	1,268,148,658	(円)	

漏水調査・マッピング経歴（100万円以上）			
工事名	請負金額	発注者名	完成年月
漏水調査業務委託	4,200,000	松江鹿島水道企業団	平成11年10月
松江市漏水調査委託業務	24,000,000	松江市水道局	平成11年11月
上水道漏水調査業務委託	6,200,000	益田市	平成11年11月
簡易水道漏水調査業務委託	1,880,000	益田市	平成11年11月
平成11年度地下埋設物調査業務委託(その21)	5,744,000	木次町三刀屋町公共下水道事務組合	平成11年11月
斐川町宍道町水道企業団給水戸番図修正業務	7,000,000	斐川町宍道町水道企業団	平成12年 1月
三隅簡易水道漏水調査及び図面	3,000,000	三隅町	平成12年 1月
木次三刀屋水道企業団管路管理システム作成業務	7,857,920	(株)クボタ	平成12年 3月
下熊谷配水系及び尺の内配水系漏水調査業務委託	3,645,000	木次三刀屋水道企業団	平成12年 3月
江津市上水道漏水調査	2,298,000	江津市水道局	平成12年 3月
佐田町簡易水道漏水調査業務	1,640,000	佐田町	平成12年 3月
小計	67,464,920	(円)	
上宇部尾簡易水道漏水調査委託 他 21件	10,241,000	(円)	
漏水調査部門計(B)	77,705,920	(円)	
売上高(A)+(B)	1,345,854,578	(円)	
<p>この年、平成11年(1999年)の出来事 山陰中央新報 (10大ニュース抜粋) (国内)①東海村で国内初の臨界事故、被爆者死亡(9月) (国内)⑨要介護認定が始まり、介護保険実質スタート(10月)</p> <p>(県内)③島根県立美術館オープン(3月) (県内)⑤加茂岩倉銅鐸が国の重文指定(4月) (県内)⑥三瓶で縄文の埋没林確認(1月)</p>			

【第42期】

自：平成12年6月1日

至：平成13年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
北詰道路改良工事(茶町駐車場附近温泉管移設工事)	6,000,000	松江設備工業(株)	平成12年 7月
わかたけ学園空調設備改修工事	5,682,000	松江土木建築事務所	平成12年 8月
平成11年度特定公共賃貸住宅建設事業特定公共賃貸住宅建設工事(機械設備)	30,000,000	木次町	平成12年 9月
3.3.10袖師大手前線 都市計画街路事業(末次工区)に伴う配水管仮設工事	14,800,000	松江市水道局	平成12年10月
平田簡易水道尾原ポンプ所整備工事	39,843,000	木次町	平成12年10月
玉湯町堀内邸機械設備工事	5,750,000	(株)布村工務店	平成12年10月
経営基盤確立農業構造改善事業斐川町水稻育苗施設建設工事(機械設備工事)	16,993,000	斐川町	平成12年11月
3.3.10袖師大手前線(末次工区)新世紀道路ネットワーク整備温泉管仮移設工事	12,925,000	松江土木建築事務所	平成12年11月
南平台 温泉管布設引込工事	7,700,000	一畑工業(株)	平成12年11月
H11年度国債分宍道西地区農村総合整備事業(集落型)営農飲雑用水施設製作据付工事その2	5,050,000	三和電工(株)	平成12年12月
布志名半場線下水道補償工事	11,500,000	玉湯町	平成12年12月
H12年度古志町地内老朽管布設替工事	28,226,000	松江鹿島水道企業団	平成12年12月
H12年度ふるさと森林公園水道管敷設工事	11,050,000	島根県立緑化センター	平成13年 2月
平成12年度平田簡易水道314号配水管布設工事(その2)	9,000,000	(有)高野土建	平成13年 3月
公共下水道に伴う配水管移設(中町横町上線他)工事	6,286,000	木次三刀屋水道企業団	平成13年 3月
中野・六神地区農業集落排水事業水道管支障移転工事	29,520,000	梅木建設(株)	平成13年 3月
県道浜乃木湯町線配水管移転補償工事	7,200,000	玉湯町	平成13年 3月
ソフトビジネスパーク水道整備事業送配水管布設工事(2工区)	57,132,000	松江市水道局	平成13年 3月
浜地内配水管改良工事	12,501,000	斐川町宍道町水道企業団	平成13年 3月
斐伊川水道建設事業送水管布設1工区(その3)工事	104,391,000	島根県斐伊川水道建設事務所	平成13年 3月
潤いの里湯村地区中山間地域総合設備事業管理棟建設(機械設備)工事	6,000,000	木次土木建築事務所	平成13年 3月
第2松江温泉引湯管理設工事	27,000,000	松江市観光開発公社	平成13年 3月
平成12年度島根県若者定住向け賃貸住宅建設事業公社賃貸住宅(大東町)建設(機械設備)工事	21,700,000	島根県住宅供給公社	平成13年 3月
温泉高齢者活動促進施設機械設備工事	14,192,000	木次町	平成13年 3月
市道末次中橋線配水管布設工事	12,000,000	松江市水道局	平成13年 3月
平成12年度里方農業集落排水事業水道管支障移転工事	13,700,000	大同建設共同企業体	平成13年 4月
平成12年度チェリヴァ中継ポンプ所設備工事	8,858,000	木次町三刀屋町公共下水道事務組合	平成13年 4月
平成12年度木次駅前中継ポンプ所設備工事	15,670,000	木次町三刀屋町公共下水道事務組合	平成13年 4月
玉木製麺店舗改装に伴う機械設備工事	21,600,000	(株)フクダ	平成13年 4月
平成12年度中來待地区第4工区農業集落排水工事に伴う水道管移転補償工事	6,244,000	宍道町	平成13年 4月
平成12年度木次汚水幹線管渠工事(第4工区)	18,058,000	木次三刀屋公共下水道事務組合	平成13年 4月
中來待地区第三工区農業集落排水管路施設工事	8,790,000	(株)オオサキ	平成13年 5月
国道431号千鳥工区新世紀道路植栽工事	5,082,238	荒木植物園	平成13年 5月
布志名地区配水管布設工事	27,000,000	玉湯町	平成13年 5月
ソフトビジネスパーク整備事業に係る分譲用地給水管引込その2工事	9,400,000	島根県土地開発公社	平成13年 5月
小計	636,843,238 (円)		
平田簡易水道大原地区配水管布設工事 他 148件	534,587,293 (円)		
工事部門計(A)	1,171,430,531 (円)		
漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)			
工事名	請負金額	発注者名	完成年月
益田市上水道漏水調査業務委託	5,800,000	益田市	平成12年10月
大野簡易水道施設内漏水調査委託	1,200,000	松江市	平成12年10月

大東町前原水系漏水調査業務	2,000,000	大東町	平成12年10月
松江市漏水調査業務委託	24,000,000	松江市水道局	平成12年11月
平成12年度漏水調査業務委託	3,300,000	松江鹿島水道企業団	平成12年11月
三隅三保簡易水道(東部地区)漏水調査及び管理図修正業務委託	5,216,000	三隅町	平成12年11月
町単独事業佐田町漏水調査業務	1,150,000	佐田町	平成13年 1月
斐川町宍道町水道企業団給水戸番図修正業務	7,916,000	斐川町宍道町水道企業団	平成13年 2月
大田市上水道漏水調査業務委託	6,000,000	大田市	平成13年 2月
平成12年度 木次三刀屋水道企業団 水道管路管理システム情報入力業務	11,540,000	(株)クボタ	平成13年 3月
海潮簡易水道 漏水調査業務	1,300,000	大東町	平成13年 3月
上水道漏水調査業務委託	2,928,000	浜田市	平成13年 3月
浦郷地区漏水調査業務	1,000,000	西ノ島町	平成13年 3月
上水道下西配水系漏水調査委託業務	1,400,000	西郷町	平成13年 3月
上水道漏水調査業務委託	2,198,000	江津市	平成13年 3月
小計	76,948,000	(円)	
海潮地内漏水修繕 他 12件	9,500,401	(円)	
漏水調査部門計(B)	86,448,401	(円)	
売上高(A)+(B)	1,257,878,932	(円)	
<p>この年、平成12年(2000年)の出来事</p> <p>山陰中央新報</p> <p>(10大ニュース抜粋)</p> <p>(国内)③小淵首相が緊急入院死去。森内閣は人気低迷(4月)</p> <p>(国内)⑤そごう倒産、千代田、協栄など生保破綻</p> <p>(国内)⑥介護保険制度スタート(4月)</p> <p>(県内)①中海干拓、本庄工区事業が未完のまま中止(9月)</p> <p>(県内)②竹下氏引退、死去。県政界に激震(5月-6月)</p> <p>(県内)③鳥取県西部地震で深いつめ跡残す(10月)</p> <p>(県内)④出雲大社境内から巨大柱出土(4月)</p>			

【第43期】

自：平成13年6月1日

至：平成14年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
ソフトビジネスパーク中核施設建設(東棟給排水衛生設備)工事	141,527,000	島根県知事	平成13年 6月
ソフトビジネスパーク雨水予備スリーブ工事	7,350,000	カナツ技建工業・植尾組JV	平成13年 7月
プラズマ加工試験室移設装置配管工事	33,000,000	島根県知事	平成13年 9月
3.3.10袖師大手前線 都市計画街路事業北詰道路改良2期工事に伴う配水管布設替工事	24,561,000	松江市水道局	平成13年11月
下水道工事に伴う水道補償工事(その33)	8,319,000	八雲村	平成13年11月
斐伊川水道2工区(その10)工事に伴う金山簡易水道移転補償(B路線)工事	8,679,000	宍道町	平成13年12月
平成12年度公営住宅(町営)緑ヶ丘ニュータウン建設工事(機械設備)	22,600,000	宍道町	平成13年12月
県営住宅(比津ヶ丘団地)量水器取替工事	8,000,000	島根県住宅供給公社	平成13年12月
平成13年度 中来待農業集落排水管路施設(内ヶ峠1工区)工事	5,200,000	(有)飯塚組	平成13年12月
わかたけ学園給湯ポイラー・食堂及び会議室冷暖房改修工事	13,000,000	松江土木建築事務所	平成14年 1月
忌部自然休養村水道施設工事	11,300,000	松江市	平成14年 1月
荻田団地排水管φ150mm更新工事	7,000,000	斐川町宍道町水道企業団	平成14年 2月
佐々布アパート給排水衛生設備工事	5,050,000	石倉建設	平成14年 2月
木次酒造(株)排水設備工事	5,300,000	木次酒造(株)	平成14年 2月
3.3.10袖師大手前線都市計画街路事業(末次工区)に伴う配水管布設替工事	23,897,000	松江市水道局	平成14年 3月
秋鹿簡易水道施設改良工事(13~4工区)	24,697,000	松江市長	平成14年 3月
平成12年度下熊谷第2町営住宅建設工事(A棟機械設備)	31,732,000	木次町	平成14年 3月
平成12年度下熊谷第3町営住宅建設工事(B・C棟機械設備)	42,691,000	木次町	平成14年 3月
宍道小学校排水設備工事	8,926,000	宍道町	平成14年 3月
木次経済文化会館排水設備工事	15,700,000	木次町	平成14年 3月
サンチェリヴァ排水設備工事	12,800,000	イズミヤ(株)	平成14年 3月
島根職業能力開発促進センター本館冷暖房設備改修工事	9,600,000	島根職業能力開発促進センター	平成14年 3月
県道浜乃木湯町線配水管布設工事	7,701,000	玉湯町	平成14年 3月
3.3.10袖師大手前線配水管布設工事(第1期)	23,805,000	松江市水道局	平成14年 3月
平成13年度 中来待集排・営飲管路施設(小林1工区)工事	12,000,000	(有)飯塚組	平成14年 3月
平成13年度 中来待集排・営飲管路施設(和名佐1工区)工事	6,900,000	(株)布村建設	平成14年 3月
斐伊川水道建設事業送水管布設3工区(その17)工事	116,894,000	島根県斐伊川水道建設事務所	平成14年 3月
和野飲料水供給施設工事	40,500,000	(有)山根建設	平成14年 3月
下水道補償工事(小金町線)	5,500,000	玉湯町	平成14年 3月
中来待地区農業集落配水管路施設(来待大森4工区)工事	27,300,000	石倉建設	平成14年 3月
日登集排に伴う給水管移設工事	5,795,000	木次三刀屋水道企業団	平成14年 4月
袖師大手前線新世紀道路(街路)工事末次工区道路改良工事	7,159,000	一畑工業(株)	平成14年 4月
出雲市山根クリニック給排水衛生設備工事	5,630,000	(株)内藤組	平成14年 4月
平成13年度木次汚水枝線管渠工事(第2工区)	29,344,560	木次町三刀屋町公共下水道事務所	平成14年 4月
公共下水道に伴う配水管移設(三日市工区)工事	52,417,000	木次三刀屋水道企業団	平成14年 5月
日登集排に伴う配水管移設(中畑線ほか)工事	5,054,000	木次三刀屋水道企業団	平成14年 5月
中山間地域研究センター付属施設建設(機械設備その1)工事	108,625,000	島根県	平成14年 5月
宍道工場ろ過機設置工事	9,400,000	(有)飛田製粉製麺所	平成14年 5月
小計	934,953,560 (円)		
町道大川線工事に伴う配水管改良工事 他 165件	451,738,210 (円)		
工事部門計(A)	1,386,691,770 (円)		

漏水調査・マッピング経歴（100万円以上）			
工事名	請負金額	発注者名	完成年月
平成13年度漏水調査業務委託	3,250,000	松江鹿島水道企業団	平成13年 9月
市内50箇所 水圧測定調査業務委託	1,500,000	出雲市	平成13年 9月
平成13年度 三保簡易水道(西部地区)漏水調査及び管理図修正業務	7,356,000	三隅町	平成13年11月
上水道漏水調査業務委託	5,500,000	益田市	平成13年11月
上水道漏水調査業務委託	2,883,000	浜田市	平成13年11月
漏水調査業務委託	19,500,000	松江市水道局	平成14年 1月
平成13年度 木次三刀屋水道企業団水道管路管理システム情報入力業務委託	3,270,000	株クボタ	平成14年 3月
町単独事業 佐田町簡易水道漏水調査業務	1,630,000	佐田町	平成14年 3月
上水道下西配水系漏水調査業務委託	1,400,000	西郷町	平成14年 3月
地下埋設物調査	1,530,000	株エイトコンサルタント	平成14年 5月
地下埋設物調査(その2)	1,589,000	株荒谷建設コンサルタント	平成14年 5月
小計	49,408,000	(円)	
大東町久野地内φ50漏水修理 他 17件	10,912,100	(円)	
漏水調査部門計(B)	60,320,100	(円)	
売上高(A)+(B)	1,447,011,870	(円)	
<p>この年、平成13年(2001年)の出来事 山陰中央新報 (10大ニュース抜粋) (国内)①小泉内閣発足(4月) (国内)③不況深刻化、株価急落、完全失業率は5%台 (国内)⑦テロ対策、特措法成立、自衛艦インド洋へ(10月)</p> <p>(県内)①山陰道開通(安来―東出雲間、松江玉造―宍道間)(3月) (県内)②不況波及、倒産、会社整理など相次ぐ(通年) (県内)④島根大と島根医大が統合へ(9月) (県内)⑤狂牛病発、県内でも混乱(9月)</p>			

【第44期】

自：平成14年6月1日

至：平成15年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
平成13年度島根県若者定住向け賃貸住宅建設事業公共賃貸住宅(宍道町)建設機械設備)工事	23,700,000	島根県住宅供給公社	平成14年 8月
朝酌地区東部配水管布設工事(第9期)	38,306,000	松江市水道局	平成14年 9月
松江停車場白潟線都市計画街路事業に伴う配水管移設工事	6,000,000	松江市水道局	平成14年11月
平成14年度別所地区簡易水道1次拡張事業配水管布設工事(国道部)	7,357,000	八雲村	平成14年11月
斐川茶園事務所棟給排水衛生設備工事	15,870,000	(株)内藤組	平成14年11月
公共下水に伴う送配水管移設(生谷線)工事	11,848,000	木次三刀屋水道企業団	平成14年12月
平成14年度下佐陀古志線配水管布設替工事	21,600,000	松江鹿島水道企業団	平成14年12月
島根県営住宅(宍道町緑ヶ丘団地)建設(機械設備)工事	15,200,000	松江土木建築事務所	平成15年 1月
中来待集排管路(久戸5工区)支障移転工事(第1工区)	18,695,000	斐川町宍道町水道企業団	平成15年 1月
刈畑地区配水管布設替工事	16,800,000	(有)山根建設	平成15年 1月
本郷中倉線(その1)下水道補償工事	9,000,000	玉湯町	平成15年 2月
3.3.10号袖師大手前線配水管布設工事(第2期)	11,400,000	松江市水道局	平成15年 2月
木次町立斐伊保育所放課後児童クラブ建築工事(機械設備)	34,500,000	木次町	平成15年 2月
中来待集排・営飲管路(小林3工区)工事	33,065,000	宍道町	平成15年 2月
中来待集排 営飲管路(和名佐2・3工区)工事	8,200,000	(株)布村建設	平成15年 2月
西野幼稚園移転改築(機械設備)工事	36,297,000	斐川町	平成15年 3月
法吉公民館建設(機械設備)工事	29,000,000	松江市	平成15年 3月
平成14年度島根県若者定住向け賃貸住宅建設事業公社賃貸住宅(大東町)建設(機械設備)工事	60,000,000	島根県住宅供給公社	平成15年 3月
来待大森6・9工区支障移転工事	12,870,000	宍道町	平成15年 3月
来待大森7工区支障移転工事	7,990,000	宍道町	平成15年 3月
平成14年度菅原農村生産ターミナル施設新築工事(機械設備工事)	8,930,000	宍道町	平成15年 3月
県道浜乃木湯町線配水管布設工事	8,600,000	玉湯町	平成15年 3月
阿井簡易水道配水施設工事その3	17,800,000	仁多町	平成15年 3月
柳井地区配水施設改良工事	35,000,000	玉湯町	平成15年 3月
鍋山中野簡易水道施設整備事業水道管路埋設工事(六重堂々工事)	9,900,000	梅木建設(株)	平成15年 3月
高尾簡易水道配水管施設工事	5,200,000	今市水道(株)	平成15年 4月
高尾簡易水道配水管工事	21,390,000	アクアシステム(株)	平成15年 4月
平成14年度吉井川・生谷川中継ポンプ所設備工事	16,519,000	木次三刀屋公共下水道事務組合	平成15年 5月
小計	541,037,000 (円)		
東来待汚水宣線1029工事支障移転工事 他 80件	522,425,504 (円)		
工事部門計(A)	1,063,462,504 (円)		

漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
平成14年度 漏水調査業務委託	3,300,000	松江鹿島水道企業団	平成14年 9月
市内50箇所水圧測定調査業務委託	1,550,000	出雲市	平成14年 9月
漏水調査業務	6,500,000	益田市	平成14年11月
漏水調査業務委託	20,500,000	松江市水道局	平成14年11月
給水戸番図 修正業務	9,400,000	斐川町宍道町水道企業団	平成15年 1月
上水道下西系 漏水調査委託業務	1,400,000	出雲市外4町広域消防組合	平成15年 2月
簡易水道漏水調査業務委託	1,669,000	大田市	平成15年 2月
上水道漏水調査業務委託	1,700,000	大田市	平成15年 2月
上水道 区域内 漏水調査業務委託	1,780,000	東出雲町	平成15年 3月

三隅町簡易水道漏水調査及び管理図修正業務	4,248,000	三隅町	平成15年 3月
小計	52,047,000	(円)	
市営古志原アパート給水設備 漏水調査業務 他 25件	16,662,501	(円)	
漏水調査部門計(B)	68,709,501	(円)	
売上高(A)+(B)	1,132,172,005	(円)	
<p>この年、平成14年(2002年)の出来事</p> <p>山陰中央新報 (10大ニュース抜粋) (国内)⑧デフレ下で株価続落(11月) (国内)⑨老若男女仕事探し(全国就職難時代)(11月)</p> <p>(県内)①淡水化中止決定(12月) (県内)②高まる市町村合併論議(通年) (県内)③揺れる高速道路問題(建設に歯止めをかける内容)(通年) (県内)⑥大学生生き残り策模索(通年)</p>			

【第45期】

自：平成15年6月1日

至：平成16年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
松江南消防署宍道分署機械設備工事	19,162,000	松江広域行政組合	平成15年 7月
忌部高原整備工事(給水管敷設)	11,080,000	松江市	平成15年 7月
湯町西地区宅地開発工事	12,970,000	まるなか建設(株)	平成15年 7月
大東町導水管φ200mm布設工事	10,190,000	(有)植田建設	平成15年 8月
寺領幼稚園整備改修工事	5,168,000	木次町	平成15年 8月
緊急用地下貯水槽設置工事(湖東中学校)	55,096,000	松江市水道局	平成15年 9月
乃白第4マンホールポンプ設置工事	6,300,000	松江市	平成15年10月
玉造浄水場緩速ろ過地補砂業務	5,500,000	玉湯町	平成15年11月
浜東地内石綿管改良工事(2工区)	19,463,000	斐川町宍道町水道企業団	平成15年12月
平成15年度別所地区簡易水道事業第1次拡張事業配水管布設工事(その1)	19,673,000	八雲村	平成16年 1月
魚瀬地区配水施設改良工事(その4)	22,286,000	松江市水道局	平成16年 2月
公共下水に伴う配水管移設(中の段線ほか)工事	6,783,000	木次三刀屋水道企業団	平成16年 3月
斐伊川水道支障移転工事	7,611,000	斐川町宍道町水道企業団	平成16年 3月
中來待支障移転3工区工事	8,911,000	宍道町	平成16年 3月
検満メーター取替(宍道町)	5,226,000	斐川町宍道町水道企業団	平成16年 3月
中來待支障移転1工区工事	22,415,000	宍道町	平成16年 3月
町道能間線配水管改良工事	11,044,000	木次三刀屋水道企業団	平成16年 3月
平成15年度 上熊橋中継ポンプ所設備工事	7,862,000	木次町三刀屋町公共下水道事務組合	平成16年 3月
タイヤ館雲南 新築工事(給排水・空調・換気工事)	5,200,000	田中工業(株)	平成16年 3月
(平成15年度島根県定住促進賃貸住宅建設事業)公社賃貸住宅(大東町)建設(機械設備)工事	39,800,000	島根県住宅供給公社	平成16年 3月
玉造西側線配水管布設工事	10,900,000	玉湯町	平成16年 3月
平成15年度玉湯町設置型浄化槽等設置工事3	8,653,000	玉湯町	平成16年 3月
浜東地内石綿管改良工事(第1工区)	20,790,000	斐川町宍道町水道企業団	平成16年 5月
斐伊川水道建設事業送水管布設1工区(その16)工事	71,394,000	島根県斐伊川水道建設事務所	平成16年 5月
H15年度阿井簡易水道配水管工事	41,700,641	アクアシステム(株)	平成16年 5月
西川津汚水2号幹線その1工事	22,400,000	(有)協和工業	平成16年 5月
小計	477,577,641 (円)		
内藤 博友邸 給排水工事 他 281件	465,404,752 (円)		
工事部門計(A)	942,982,393 (円)		
漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)			
工事名	請負金額	発注者名	完成年月
平田市簡易水道漏水調査業務委託	1,740,000	平田市	平成15年 2月
水管橋調査業務委託	2,450,000	島根県企業局	平成15年 8月
平成15年度 漏水調査業務委託	17,500,000	松江市水道局	平成15年11月
平成15年度 漏水調査業務委託	3,200,000	松江鹿島水道企業団	平成15年12月
仁摩町上水道及び簡易水道配水管路図作成委託	1,780,000	仁摩町	平成16年 3月
湖陵町簡易水道漏水調査業務委託	1,900,000	湖陵町	平成16年 3月
マッピング(ファイリング追加変更)業務委託	5,730,000	斐川町宍道町水道企業団	平成16年 3月
浜田市上水道漏水調査業務委託	1,387,000	浜田市水道局	平成16年 3月
上水道漏水調査業務	4,755,000	平田市	平成16年 3月
平成15年度 水道管路管理システムデータ更新業務委託	1,350,000	木次三刀屋水道企業団	平成16年 3月
平成15年度佐田町簡易水道漏水調査業務	1,190,000	佐田町	平成16年 3月
平田市水道管路管理システム構築業務(簡易水道区域)竣工資料収集及び整理及び1/5000転記作業	1,120,000	(株)管総研	平成16年 5月

	小計	44,102,000 (円)
小野簡易水道施設雁丁配水系漏水調査業務 他 17件		10,208,000 (円)
	漏水調査部門計(B)	54,310,000 (円)
	売上高(A)+(B)	997,292,393 (円)
<p>この年、平成15年(2003年)の出来事</p> <p>山陰中央新報 (10大ニュース抜粋)</p> <p>(国内)②衆院選で民主躍進、2大政党時代へ(11月)</p> <p>(国内)③少年の重大事件相次ぐ(7月)</p> <p>(国内)④有事関連法が成立(6月)</p> <p>(県内)④知事選で澄田氏5選(3月.4月)</p> <p>(県内)⑥高速道相次ぎ開通(穴道-三刀屋と江津道路)(3月.9月)</p> <p>(県内)⑧冷夏で水稲不良(9月)</p>		

【第46期】

自：平成16年6月1日

至：平成17年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
清水アパート 給排水衛生浄化槽設備工事	5,400,000	有佐藤洋行工務店	平成16年 8月
木次町立学校給食センター 公共下水道排水設備工事	8,020,000	木次町	平成16年 8月
中来待集排管路(佐倉4工区)工事	28,540,000	宍道町	平成16年 9月
町営八日市住宅建設工事(機械設備)	18,599,000	木次町	平成16年 9月
佐倉・田根支障移転工事	9,109,000	宍道町	平成16年10月
木次町立図書館施設整備工事(機械設備)	6,000,000	木次町	平成16年10月
平成16年度 河辺神社 中継ポンプ所 設備工事	5,690,000	木次町三刀屋町公共下水道事務組合	平成16年10月
平成16年度 木次神社前 中継ポンプ所 設備工事	5,670,000	木次町三刀屋町公共下水道事務組合	平成16年10月
神守地内石綿管改良工事	25,019,000	斐川町宍道町水道企業団	平成16年11月
雇用促進住宅木次宿舍屋内排水管外改修工事	47,100,000	財雇用振興協会 広島支所	平成16年12月
平成16年度 町営住宅荻田団地新築工事(機械設備工事)	9,686,000	宍道町	平成17年 1月
市営古志原アパート給水施設整備工事	39,500,000	松江市	平成17年 1月
市道西津田馬潟港線配水管布設工事(竹矢町・馬潟町工区)	67,006,000	松江市水道局	平成17年 1月
玉造浄水場 管理棟 配管工事	10,100,000	(株)クボタ建設	平成17年 2月
大東東出雲線(大田)改良工事に伴う水道管布設替工事(その1)	8,072,000	八雲村長	平成17年 2月
三刀屋高等学校総合学科棟整備(給排水衛生設備)工事	29,539,000	島根県知事	平成17年 3月
平成16年度浄水場改良事業 場内配管工事	25,187,000	松江鹿島水道企業団	平成17年 3月
多井・崎簡易水道 土木配管設備工事	25,800,000	海士町	平成17年 3月
県営住宅(比津ヶ丘団地)ポンプ室改修工事	7,200,000	島根県住宅供給公社	平成17年 3月
公共下水に伴う配水管移設(山方地区他)工事	15,841,000	雲南市水道局	平成17年 4月
簡易水道事業 平田佐白線支障移転中継ポンプ所本設工事	25,653,000	雲南市	平成17年 4月
日登集排に伴う配水管移設工事	5,919,000	雲南市水道局	平成17年 4月
平成16年度正理上・中・下中継ポンプ所設備工事	17,260,000	雲南市	平成17年 4月
小計	445,910,000 (円)		
内田 晃治郎 排水設備工事 他 277件	451,838,845 (円)		
工事部門計(A)	897,748,845 (円)		
漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)			
工事名	請負金額	発注者名	完成年月
上水道下西系 漏水調査委託業務	1,400,000	(有)山崎組	平成16年 8月
簡易水道 漏水調査業務	1,576,000	平田市	平成16年 9月
斐川町宍道町水道企業団 管路管理システム構築業務委託	43,197,600	斐川町宍道町水道企業団	平成16年 9月
斐川町宍道町水道企業団 管路管理システム構築業務委託	5,260,000	斐川町宍道町水道企業団	平成16年 9月
上水道漏水調査	4,984,000	平田市	平成16年10月
平田市水道課向け水道管路管理システム構築業務(簡易水道区域)	7,140,000	(株)管総研	平成16年10月
斐川町宍道町水道企業団 管路管理システム更新業務委託	12,100,000	斐川町宍道町水道企業団	平成16年10月
上水道漏水調査業務委託	2,100,000	江津市	平成16年11月
平成16年度 漏水調査業務委託	15,000,000	松江市水道局	平成16年11月
平成16年度 漏水調査業務委託	3,100,000	松江鹿島水道企業団	平成17年 2月
平成16年度 水道管路管理システムデータ更新作業委託	1,600,000	雲南市水道局	平成17年 3月
平成16年度 弁・栓・水管橋台帳作成業務委託	12,816,000	松江市水道局	平成17年 3月
三隅町簡易水道管理図修正業務委託	2,550,000	三隅町	平成17年 3月
平田市水道課向け管路管理システム構築業務(上水道区域)	1,370,000	(株)管総研	平成17年 3月

	小計	114,193,600 (円)
西ノ島町地内漏水調査業務委託 他	13件	7,896,406 (円)
	漏水調査部門計(B)	122,090,006 (円)
	売上高(A)+(B)	1,019,838,851 (円)
<p>この年、平成16年(2004年)の出来事</p> <p>山陰中央新報 (10大ニュース抜粋)</p> <p>(国内)①新潟県中越地震で死者40人(10月) (国内)⑨参院選で民主党が躍進(7月) (国内)⑩79年ぶりに鳥インフルエンザが発生(1月)</p> <p>(県内)①平成の大合併(10月.11月) (県内)②中国04総体(島根県が主会場)(8月) (県内)⑩江島大橋が開通(10月)</p>		

【第47期】

自：平成17年6月1日

至：平成18年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
斐川町障害者在宅支援施設新築工事(機械設備)	30,200,000	(株)フクダ	平成17年 6月
斐川町障害者在宅支援施設新築工事(厨房機器工事)	5,500,000	(株)フクダ	平成17年 7月
川本 隆夫邸 太陽光発電システム工事	5,090,000	川本 隆夫	平成17年 8月
富村地内 宅地造成に伴う給水管布設工事	9,238,096	狩野工務店	平成17年 8月
斐伊川水道建設事業第1調整池場内配管布設2工区(その13)工事	121,973,000	島根県	平成17年 9月
山陰合同銀行宍道支店 新築工事	10,000,000	(株)増原産業建設	平成17年10月
加藤 徹邸 太陽光発電システム工事	6,622,500	加藤 徹	平成17年10月
田中 三雄邸 太陽熱 発電システム工事	5,802,000	田中 三雄	平成17年11月
公営住宅荻田団地Ⅱ期工事(機械設備工事)全体設計(H16・17年度)	8,930,000	松江市	平成17年12月
玉湯町林マンホールポンプ設置工事	6,060,000	松江市	平成18年 1月
宍道グループ ホーム・デイサービスセンター 給排水設備工事	6,300,000	(株)増原産業建設	平成18年 1月
シンセリティ斐川新築工事(給排水分岐・宅内給排水衛生及び自家水設備工事)	7,600,000	出雲土建(株)	平成18年 2月
大野 勝美邸 リフォーム(給排水)工事	5,192,371	大野 勝美	平成18年 3月
玉湯町湯町マンホールポンプ設置工事	5,648,000	松江市	平成18年 3月
玉造温泉新泉源引湯工事	67,120,000	松江市	平成18年 3月
平成17年度 越戸配水池建設事業 新越戸配水池基礎配管工事	61,140,000	(有)山根建設	平成18年 3月
御崎 雅量邸 リフォーム(給排水)工事	7,207,280	御崎 雅量	平成18年 3月
大野簡易水道施設改良工事(17-1工区)	13,428,572	島根水道・山陰水道・ホクヨウJV	平成18年 3月
大野簡易水道施設改良工事(17-1工区)	61,605,000	松江市水道局	平成18年 3月
岩谷 晃邸 リフォーム(給排水)工事	5,025,958	岩谷 晃	平成18年 3月
鹿島昭栄集会所建設工事(機械設備)	8,200,000	松江市	平成18年 3月
わかたけ学園下水道接続工事	9,158,000	松江土木建築事務所	平成18年 3月
平成17年度 大東西町中継ポンプ所設置工事	16,801,000	雲南市	平成18年 3月
西の奥 第一ため池 築造工事	10,300,000	(株)フクダ	平成18年 5月
平成17年度木次汚水枝線管渠工事(第7工区)	8,700,000	(株)ヤマ産業	平成18年 5月
小計	502,841,777 (円)		
平井 昭則邸 排水設備工事 他 274件	483,657,448 (円)		
工事部門計(A)	986,499,225 (円)		
漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)			
工事名	請負金額	発注者名	完成年月
上水道漏水調査業務委託	3,687,000	大田市	平成17年 8月
平田市水道管路管理システム構築業務(上水道区域)	18,030,000	(株)管総研	平成17年 9月
斐川宍道水道企業団管路管理システム更新業務委託	4,890,000	斐川町宍道町水道企業団	平成17年12月
出雲郷地区管路漏水調査業務委託	1,900,000	東出雲町水道組合	平成17年12月
上水道漏水調査業務委託	2,170,000	江津市	平成17年12月
平成17年度 漏水調査業務委託	20,500,000	松江市水道局	平成18年 2月
平成17年度 水道管路管理システムデータ更新業務委託	1,450,000	雲南市水道局	平成18年 3月
平成17年度 弁・栓・水管橋台帳作成業務委託	11,672,000	松江市水道局	平成18年 3月
三隅町簡易水道管理図修正業務委託	4,100,000	浜田市	平成18年 3月
平成17年度上水道下西系漏水調査委託業務	1,400,000	隠岐の島町	平成18年 3月
斐川宍道水道企業団管路管理システムソフト保守業務	1,469,000	斐川宍道水道企業団	平成18年 3月

	小計	71,268,000 (円)
簡易水道光尾地区浄水場付近漏水調査 他 15件		9,529,977 (円)
漏水調査部門計(B)		80,797,977 (円)
売上高(A)+(B)		1,067,297,202 (円)
<p>この年、平成17年(2005年)の出来事 山陰中央新報 (10大ニュース抜粋) (国内)①衆院選、自民党が歴史的大勝(9月) (国内)④郵政民営化法が成立(10月) (国内)【番外】日本の人口、初の自然減</p> <p>(県内)①平成の大合併完了(通年) (県内)④中海、宍道湖がラムサール条約登録(11月) (県内)⑦国勢調査で県人口742,173人(10月.11月)</p>		

【第48期】

自：平成18年6月1日

至：平成19年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
足立 喜美江邸 キッチンリフォーム工事	6,904,762	足立 喜美江	平成18年 7月
来待公民館 空調設備整備工事	6,000,000	松江市	平成18年 7月
景山 高行邸 リフォーム工事(給排水衛生設備工事)	10,948,572	(有)島根技建	平成18年 8月
温泉送湯管切替工事	5,000,000	大成建設(株)	平成18年 8月
平成18年度 大東柿坂中継ポンプ所設備工事	6,999,000	雲南市	平成18年 9月
生活排水処理施設設置その4工事	5,050,000	松江市	平成18年 9月
足立 建美邸 リフォーム(給排水)工事	7,890,000	足立 建美	平成18年11月
小村 哲雄邸 リフォーム(給排水)工事	5,963,800	小村 哲雄	平成18年11月
山田辰株出雲ファクトリー 空調設備工事	12,318,096	山田辰株出雲ファクトリー	平成18年11月
土江 耕治邸 リフォーム(給排水)工事	6,333,334	土江 耕治	平成18年12月
国道9号松江道路玉湯西工区 配水管布設替工事	10,489,000	松江市水道局	平成19年 1月
市道黒田比津線・比津住宅線 配水管布設替工事	26,422,867	松江市水道局	平成19年 1月
大東町北部水道未普及地域解消事業 宮ノ谷・宮内谷工区配水管布設工事	6,839,000	(有)山根建設	平成19年 2月
大東町北部水道未普及地域解消事業 幡屋遠所送水電機設備工事	6,600,000	日製電機(株)	平成19年 2月
国道9号線一区東・浜東地内配水管布設工事	7,914,000	斐川水道水道企業団	平成19年 2月
国民宿舎清嵐荘 給湯管補修工事	12,311,000	雲南市	平成19年 2月
矢田第2マンホールポンプ設置工事	6,000,000	松江市	平成19年 2月
国道9号松江道路玉湯バイパス工区配水管布設替工事	18,220,000	松江市水道局	平成19年 3月
宮田農道配水管φ350布設工事(1工区)	12,201,000	斐川水道水道企業団	平成19年 3月
持田住宅3号棟ほか浴室改修工事	12,450,000	中国財務局	平成19年 3月
玉造浄水場等電気計装設備更新工事	11,400,000	日製電機(株)	平成19年 3月
小村 高宏邸 リフォーム(給排水)工事	5,396,520	小村 高宏	平成19年 5月
伊藤 信義邸 リフォーム工事	5,385,715	伊藤 信義	平成19年 5月

小計 215,036,666 (円)

高木 俊充邸 排水設備工事 他 295件 438,577,686 (円)

工事部門計(A) 653,614,352 (円)

漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
上水道漏水調査業務委託	2,150,000	江津市水道局	平成18年 7月
平成18年度 斐川水道水道企業団管路管理システム更新業務委託	4,900,000	斐川水道水道企業団	平成18年12月
上水道区域 漏水調査業務	3,783,000	出雲市水道局	平成19年 1月
平成18年度意東地内 管路漏水調査	1,380,000	東出雲水道組合	平成19年 2月
平成18年度 水道管路管理システムデータ更新業務委託	1,438,000	雲南市水道局	平成19年 3月
三隅支所 簡易水道 漏水調査及び管理図修正業務委託	4,794,000	浜田市	平成19年 3月
斐川水道水道企業団管路管理システムソフト保守業務	1,469,000	斐川水道水道企業団	平成19年 3月
雲南市大東町水道管路管理システム構築業務	6,510,000	(株)管総研	平成19年 5月

小計 26,424,000 (円)

出雲車輛支部 給水設備 漏水調査業務 他 9件 8,885,500 (円)

漏水調査部門計(B) 35,309,500 (円)

売上高(A)+(B) 688,923,852 (円)

この年、平成18年(2006年)の出来事
 山陰中央新報
 (10大ニュース抜粋)
 (国内)①安倍政権発足(9月)
 (国内)③秋篠宮家に男子誕生(11月)
 (国内)⑧日銀がゼロ金利を解除(5年4ヶ月続いた)(7月)

(県内)①7月豪雨県内につめ跡(7月)
 (県内)⑦県人口が74万人を割り込む(5月)

【第49期】

自：平成19年6月1日

至：平成20年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
瀧 登邸 リフォーム(給排水)工事	8,745,309	瀧 登	平成19年 6月
海潮温泉 配管埋設工事	7,800,000	(有)山根建設	平成19年 8月
戸谷 伊予子邸 石垣及び駐車場工事	5,493,396	戸谷 伊予子	平成19年 9月
JR出雲大東駅周辺整備事業 雲南市地域交流拠点施設建築工事(機械設備)	24,927,000	雲南市	平成19年10月
宮田農道配水管φ350布設工事(2-1工区)	26,738,000	斐川水道水道企業団	平成19年10月
雲南合同庁舎空調調和設備更新工事	5,092,000	雲南県土整備事務所	平成19年12月
中尾 一郎邸 浴室・便所改修工事	5,187,619	中尾 一郎	平成19年12月
陶山洋二邸 リフォーム工事	7,700,000	陶山 洋二	平成19年12月
長谷川雄二邸リフォーム工事	5,613,333	長谷川 雄二	平成20年 1月
伊志見第1・第2マンホールポンプ設置工事	10,427,000	松江市	平成20年 1月
下倉配水池改良工事	19,333,000	斐川水道水道企業団	平成20年 2月
島根大学総合研究棟改修機械設備工事	12,720,000	山陽空調工業(株)	平成20年 3月
国道9号松江道路玉湯東工区配水管布設替工事	16,820,000	松江市水道局	平成20年 3月
H19天神住宅4号棟建物改修ほか工事	18,600,000	(有)増原土建	平成20年 3月
雲南市立掛合小学校プール建設工事(機械設備)	12,450,000	雲南市	平成20年 4月
工業用水道滝尻線外送水管新設工事	26,124,000	雲南市水道局	平成20年 5月
デイサービスしんじ(仮称)新築工事	7,740,000	(株)シンソー	平成20年 5月
下熊谷第2水源地送水管新設外工事	23,760,000	雲南市水道局	平成20年 5月
ホシザキ電機 製氷機工場再編工事	6,073,000	ホシザキ電機(株)	平成20年 5月
島根三洋第3工場新築工事(外溝)・空調冷媒配管工事	11,000,000	(株)朝日工業社	平成20年 5月
福間廣明邸リフォーム工事	6,616,190	福間 廣明	平成20年 5月
小計	268,959,847 (円)		
岩田 渥男邸 便器取替工事 他 357件	497,599,085 (円)		
工事部門計(A)	766,558,932 (円)		

漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
市内75箇所水圧測定調査業務委託	1,770,000	出雲市水道局	平成19年10月
上水道区域内漏水調査業務	3,804,000	出雲市水道局	平成19年12月
平成19年度 弁栓・水管橋台帳作成業務委託	8,896,000	松江市水道局	平成20年 2月
平成19年度 斐川水道水道企業団管路管理システム更新業務委託	4,950,000	斐川水道水道企業団	平成20年 2月
平成19年度 漏水調査業務委託	15,150,000	松江市水道局	平成20年 2月
三隅簡易水道漏水調査及び管理図修正業務委託	3,060,000	浜田市	平成20年 3月
大田市上水道漏水計量調査業務委託	1,740,000	大田市水道局	平成20年 3月
雲南市加茂町水道管路管理システム構築業務	3,210,000	(株)管総研	平成20年 3月
斐川水道水道企業団管路管理システム保守業務	1,280,000	斐川水道水道企業団	平成20年 3月
小計	43,860,000 (円)		
西ノ島地内漏水調査業務委託 他 4件	10,114,000 (円)		
漏水調査部門計(B)	53,974,000 (円)		
売上高(A)+(B)	820,532,932 (円)		

この年、平成19年(2007年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内)①参院選で自民が歴史的惨敗(7月)

(国内)②安倍首相が突然辞任(9月)

(国内)③消えた年金に国民怒り

(県内)①石見銀山世界遺産に(6月・7月)

(県内)③20年ぶり新知事に溝口氏(4月)

(県内)⑥西部で大型倒産続発(通年)

【第50期】

自：平成20年6月1日

至：平成21年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
島根県国保会館別館建築(機械設備)工事	6,880,000	シンセイ技研(株)	平成20年 7月
勝部喜政邸 リフォーム工事	5,047,619	勝部 喜政	平成20年 9月
山田 安信邸 リフォーム工事	8,095,238	山田 安信	平成20年 9月
雲南警察署移転新築(給排水衛生設備)工事	60,764,000	島根県知事	平成20年11月
玉湯温泉新泉源温泉管布設工事(受託工事)	26,070,000	松江市水道局	平成20年12月
勝部 喜政邸 給排水衛生設備工事(増改築)	8,285,714	勝部 喜政	平成20年12月
吉田町地区農業集落排水事業 中継ポンプ設置工事その5	8,100,000	雲南市	平成21年 2月
玉湯町大谷第3・第4マンホールポンプ設置	13,249,000	松江市	平成21年 2月
宍道南企業団地水道施設移管に伴う水道施設整備工事	48,138,000	松江市水道局	平成21年 2月
(仮称)小規模多機能型居宅介護事業所大東ゆりさわ給排水衛生設備工事	11,850,000	(株)豊洋	平成21年 2月
箱淵浄水場調整池築造工事	15,000,000	(有)植田建設	平成21年 3月
松江しんじ湖温泉足湯施設整備(設備)工事	6,880,000	松江市	平成21年 3月
玉湯町湯町函梁水道管支障移転工事	9,500,000	(株)豊洋	平成21年 3月
久野浄水場ろ過機設置工事	14,493,000	雲南市水道局	平成21年 3月
小計	242,352,571 (円)		
伊藤 陽子邸給湯器取替工事 他 462件 (エアコンNo500万円以下含まない)	482,763,087 (円)		
工事部門計(A)	725,115,658 (円)		

漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
平成19年度大東管路管理システム更新業務委託費	1,400,000	(株)管総研	平成20年 7月
大田市上水道漏水調査業務委託	3,850,000	大田市水道局	平成20年 9月
平成20年度 上水道漏水調査業務	2,200,000	江津市水道局	平成21年 1月
平成20年度斐川穴道水道企業団管路管理システム更新業務	4,862,000	斐川穴道水道企業団	平成21年 2月
平成20年度漏水調査業務委託	19,900,000	松江市水道局	平成21年 2月
平成20年度大東上水道事業加茂上水道事業木次三刀屋上水道事業管路管理システム更新業務委託	1,980,000	(株)管総研	平成21年 2月
三隅簡易水道漏水調査及び管理図修正業務委託	1,741,000	浜田市	平成21年 3月
平成20年度平田上水道増圧系統漏水調査業務	2,260,000	出雲市水道局	平成21年 3月
斐川穴道水道企業団管路管理システム保守業務	1,230,000	斐川穴道水道企業団	平成21年 3月
小計	39,423,000 (円)		
平成19年度木次三刀屋管路管理システム更新業務委託費 他 10件	7,629,500 (円)		
漏水調査部門計(B)	47,052,500 (円)		
売上高(A)+(B)	772,168,158 (円)		

この年、平成20年(2008年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内)①福田首相も政権投げ出し(1月)

(国内)②景気後退で企業業績悪化

(国内)⑤ノーベル賞に日本人4氏、一挙に受賞

(県内)①東横インで硫化水素が噴出(5月)

(県内)④原油高と金融危機の波(通年)

(県内)⑩浜田市に刑務所開所(10月)

【第51期】

自：平成21年6月1日

至：平成22年5月31日

主要工事経歴

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
市道宍道中学校線・宍道中央線配水管φ200新設工事	13,749,000	斐川宍道水道企業団	平成21年 7月
来待小学校暖房設備整備工事	12,500,000	松江市	平成21年 9月
松江道路湯町改良工事	6,100,000	(株)中島建設	平成21年11月
富山英二邸 リフォーム工事	5,779,800	富山 英二	平成21年12月
尾原受水関連事業 金山簡易水道施設整備に伴う送水管及び電気ケーブル布設工事	22,993,000	松江市水道局	平成21年12月
学習時間選択制高等学校東部独立高(仮称)整備(校舎給排水衛生設備)工事	88,269,000	島根県知事	平成22年 1月
学習時間選択制高等学校東部独立高(仮称)整備(屋内運動場 機械設備)工事	22,433,000	島根県知事	平成22年 1月
市道玉湯来待線配水管布設替工事(第1期)	49,031,000	松江市水道局	平成22年 2月
玉湯大谷第5マンホールポンプ設置工事	6,700,000	松江市	平成22年 2月
石井幸雄邸給排水衛生設備工事	6,428,572	石井 幸雄	平成22年 2月
平成21年度市営住宅住宅用火災警報器設置工事(矢田アパート他)	6,561,000	松江市	平成22年 3月
わかたけ学園給水設備改修工事	15,500,000	松江県土整備事務所	平成22年 3月
来待ストーン下水道切替工事	5,916,000	松江市	平成22年 3月
レオパレス21(樋野光恵邸)給排水衛生設備工事	5,236,000	(有)創成建設	平成22年 3月
宍道駅南団地配水管新設(その1)工事	9,570,000	斐川宍道水道企業団	平成22年 3月
市道宍道中学校線・宍道中央線配水管φ200新設工事(その2)	15,461,000	斐川宍道水道企業団	平成22年 3月
市道玉湯岩坂外3線送・配水管布設及び布設替工事	69,555,300	松江市水道局	平成22年 5月
市道玉湯岩坂外3線送・配水管布設及び布設替工事	7,812,696	山陰クボタ・島根水道・新和設備JV	平成22年 5月
小計	369,595,368 (円)		
グループホームゆりさわ 簡易スプリンクラー設置工事 他 3,075件	463,362,202 (円)		
工事部門計(A)	832,957,570 (円)		

漏水調査・マッピング経歴 (100万円以上)

工事名	請負金額	発注者名	完成年月
平成21年度漏水調査業務委託	17,900,000	松江市水道局	平成22年1月
平成21年度上水道漏水調査業務	1,590,000	江津市水道局	平成22年1月
平成21年度 管路管理システム更新業務委託(木次・三刀屋・大東・加茂・工業用水地区)	2,820,000	(株)管総研	平成22年2月
平成21年度 斐川宍道水道企業団管路管理システム更新業務委託	4,370,000	斐川・宍道水道企業団	平成22年2月
三隅町簡易水道漏水調査業務委託	1,885,000	浜田市	平成22年3月
平成21年度 江津市水道施設管理図修正業務	1,050,000	江津市水道局	平成22年3月
平成21年度平田上水道漏水調査業務	3,773,000	出雲市水道局	平成22年3月
斐川宍道水道企業団管路管理システム保守業務	1,230,000	斐川・宍道水道企業団	平成22年3月
水道管路管理システム更新費(大社地区)入力業務	2,090,000	(株)管総研	平成22年3月
小計	36,708,000 (円)		
向島町183-3 UFO向島店南側路上漏水調査 他 99件	7,520,872 (円)		
漏水調査部門計(B)	44,228,872 (円)		
売上高(A)+(B)	877,186,442 (円)		

この年、平成21年(2009年)の出来事

山陰中央新報

(10大ニュース抜粋)

(国内)①衆院選で民主党圧勝政権交代

(国内)④円高、デフレ宣言 企業業績悪化

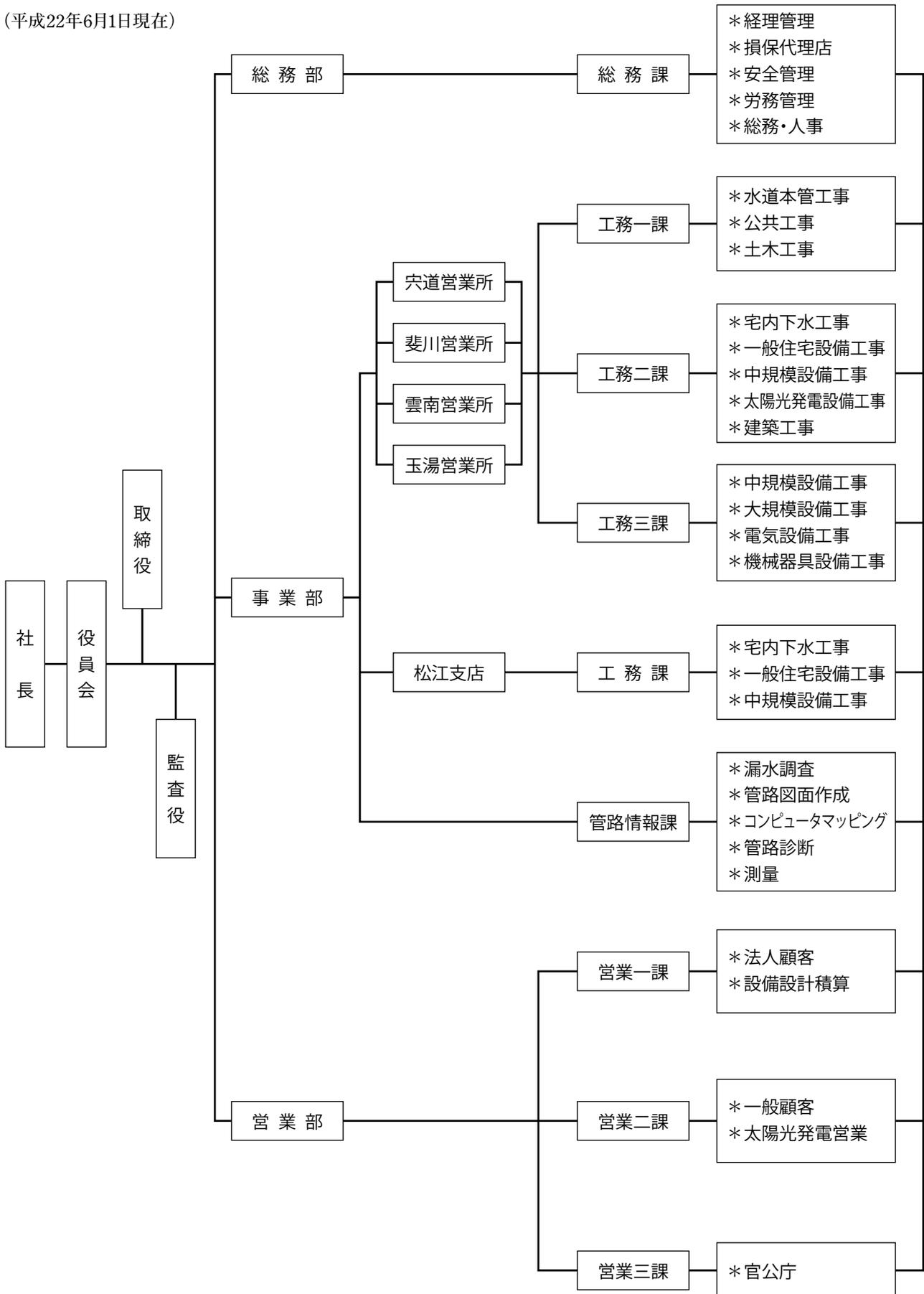
(県内)②衆院選で自民2議席独占(8月)

(県内)③新型インフルエンザ患者続出(7月～)

(県内)⑨澄田信義前知事が死去(6月)

組織図

(平成22年6月1日現在)



社員名簿



氏名	役職	所属	入社年月日
田本 稔	代表取締役社長		昭和55.04.07
三代登美男	取締役事業部長 兼 松江支店長		平成06.04.19
井上 祥司	宍道営業所所長		昭和48.04.21
足立 和美	雲南営業所所長		平成19.09.01
槇原 幹也	機械器具設置 担当課長		平成21.06.01
福間 宏	係長	工務課	平成14.09.16
坂本 光弘	係長	工務一課	平成12.08.28
北垣 亨	係長	営業一課	平成16.06.01
内田 哲也	リーダー	工務三課	平成09.04.01
高島 直史	リーダー	工務二課	平成08.11.11
岡本 和也	リーダー	営業一課	平成10.04.01
武田 隆	リーダー	工務一課	平成14.04.16
梶谷 和弘	副リーダー	管路情報課	平成09.04.01
中倉 康夫	副リーダー	営業二課	平成12.09.01
金山 章二	副リーダー	工務二課	平成02.03.06
須田 良	主任	工務二課	昭和45.08.01
井上 吉晴	主任	工務一課	昭和55.04.21
武良 雅彦	主任	総務課	平成10.04.02
伊藤 由華	主任	総務課	平成14.09.17
伊藤喜美江	主任	総務課	平成12.03.16
金子 直樹	主任	工務二課	平成17.03.14
伊藤 紀人	主任	工務一課	平成06.04.01
鎌田 学	主任	工務二課	平成10.04.01
青木 真一	主任	営業一課	平成13.08.16
松平 秀樹	主任	営業一課	平成15.10.01
笠谷 高章	主任	営業一課	平成15.12.08
安達 理展	主任	工務課	平成16.01.06

氏名	役職	所属	入社年月日
小林 瑞季	主任	管路情報課	平成14.04.01
中尾 栄	主任	営業二課	平成15.03.03
加茂 仁	主任	工務二課	平成06.04.01
園山 勉	班長	工務二課	平成04.03.23
竹内 仁	班長	工務二課	平成18.03.01
石原 重夫		工務課	昭和43.04.01
黒田 孝雄		工務二課	昭和53.03.21
吉田 誠一		工務課	昭和54.03.21
金津 智		工務課	昭和62.12.02
小椋 啓江		営業二課	平成13.02.19
石橋久美子		総務課	平成14.06.12
佐藤 悦子		管路情報課	平成15.01.06
福田 裕美		総務課	平成15.07.01
小松 裕司		工務一課	平成16.04.01
須田 裕史		工務課	平成18.01.01
高野 雅一		工務二課	平成18.03.01
兼折 宏幸		管路情報課	平成18.09.07
安食 純子		営業一課	平成19.04.02
隠樹 崇憲		工務課	平成19.04.02
嶋田 真実		営業一課	平成19.04.02
中島 崇宏		工務三課	平成20.01.01
伊藤 博美		営業二課	平成21.11.24
高橋 民枝		営業二課	平成21.12.07
勝部 哲郎		営業一課	平成22.06.01
坂本 克郎		営業二課	平成18.03.01
竹田 修一		営業二課	平成21.08.24
高島 元気		工務二課	平成22.01.28

(平成22年12月29日現在)

部署別社員



■本社／総務部



■営業一課



■営業二課



■松江支店



■管路情報課



■ 穴道営業所 / 工務一課



■ 穴道営業所 / 工務二課



■ 穴道営業所 / 工務三課



■ 斐川営業所



■ 雲南営業所

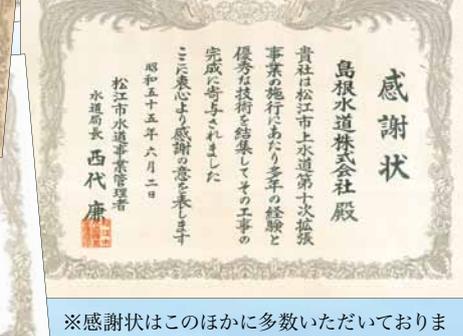
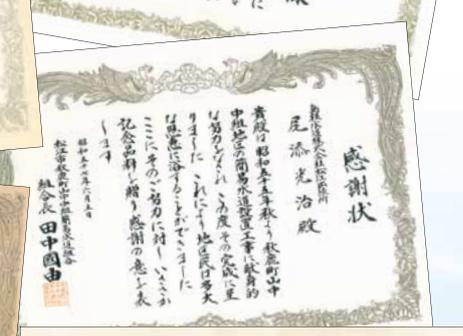
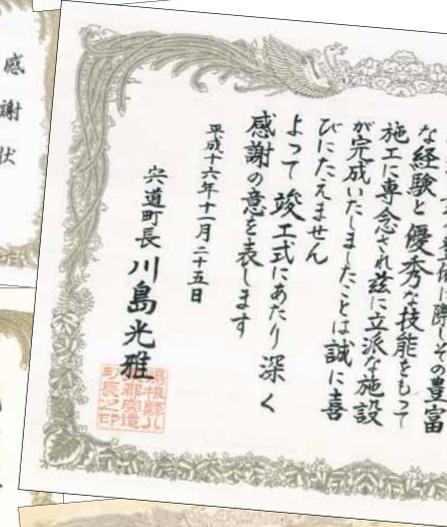


■ 玉湯営業所

表彰状



感謝状



※感謝状はこのほかに多数いただいておりますが、ここに掲載するものは、その一部です。

IG 社員研修(人材育成)と労働災害防止(教育・講習)

(総論)

人材育成と労働災害防止は企業繁栄の根本をなすものである。即ち、車輪の両輪である。

企業が継続的に発展し、社会の公器として社会から認知され続けるためには、このふたつの柱に対する取り組みには不断の努力が必要である。

(社員研修・人材育成)

経営は思想なり、といわれる。経営方針が策定され、まず経営理念が根本思想となる。島根水道では「人は石垣 人は城」と語り継がれているように人材育成では人を材から財産の財に変えるべく毎期、教育投資を行ってきた。

人材教育は、労働災害防止教育にも直結させている。会社の草創期における社員教育研修は毎年の新年出社式の当日、各宗派の僧侶や、各界の指導的立場の人を講師に迎え、「人のあるべき姿」など題材を毎年替えて講演いただき、人作り教育を実施してきた。

会社の第11期(昭和45年)からの位置付けた躍進期に入る頃からは社員研修を一段と充実させ、その教育効果は業績の向上に反映するようになった。

今期までに実施してきた教育・研修内容の主なものは概ね別表の通りである。

(別表) 社員研修

	主催者	受講対象者	受講内容等
1	島根県経営者協会	新入社員	新入社員研修
2	中小企業大学校	管理者	管理者の役割とマネジメントの知識
	〃	〃	プロゼクトリーダー養成講座
	〃	〃	ロジカルシンキングによる問題解決の実践
	〃	〃	セールストーク交渉術の向上
	〃	〃	管理者のためのチームマネジメント
	〃	リーダー	リーダーシップとコミュニケーション
	〃	営業リーダー	営業力を高める提案営業
	〃	営業担当	ビジネスに活かす企画とプレゼンスキル
	〃	チーフ	コーチングによる部下の指導法
	〃	〃	若手リーダーの能力アップ講座
	〃	経営者	経営戦略・経営計画策定講座
	〃	〃	戦略的人材マネジメントの進め方
3	(株)タナベ経営	新入社員	新入社員教育実践セミナー
	〃	経営幹部	幹部候補生スクール
	〃	現場チーフ	中堅リーダー特訓セミナー
4	山陰経済研究所	人事担当	若手が育つ職場をつくるOJT研修
	〃	営業担当	クレームの対応(初級・中級)
	〃	〃	営業担当者研修
	〃	女性社員	中堅女性研修
	〃	中堅社員	自己成長セミナー
	〃	〃	中堅社員実践研修
	〃	係長・主任	職場リーダーシップ研修
	〃	管理職	ビジネス・コーチング研修
	島根水道(株)	全社員	営業研修 <総員営業>
5	日本経営合理化協会	営業関係全員	毎月1日年12回を2年間 実践営業研修

注) 主な研修、講習のみ掲載する。

(労働災害防止、労働安全衛生の教育、研修)

企業は人に始まり人で終わる。と聞いたことがある。

企業を発展、繁栄させるためには人材の育成と、労災防の教育・研修は企業にとって不可欠のテーマである。多くの言葉が浮かんでくる。

“災害は忘れた頃にやってくる”といわれる。

労働災害防止のための教育・講習は面白みのある講習ではない。事故事例や労働安全衛生法令の解説、法令順守の講習が中心となる。

“人の脳は忘れるように出来ている”

講習会でよくいわれることは当日の講習内容は2日後に3割。4日後に5割。1週間経過すると受講内容のほとんどを忘れている。…と講師から聞かされたこともある。

それだけ労災防の講習内容は地味なものであると同時に日常の職務で頭の中がいっぱいであるためであろうか。…

特に建設業においては交通災害も含めて「いのち」に直結する重要な課題である。

“事故は未然に防止する”ことは論を待たない。

講習内容の基本は毎日、同じ内容がほとんどであっても繰り返し受講しなければならない。車輛の始業点検と同じである。受講者サイドからは「またか。同じことを何度も。聞きあきた。」との声が聞こえそうだ。

そのような気持ちの中へ「隙間風」が入り、事故を誘発する要素が芽生えてくる。

このような観点から島根水道では労災防、労安衛の講習会には、あらゆる機会に社員を派遣し教育講習に参加させてきた。

幸い、今日に至るまで重大な事故を起こした事はない。

小さなトラブルが2度、3度発生すると、大きな事故に発展する危険を孕んでくる。その理由はトラブル程度で事故ではない、との誤った慢心から起こる。会社ではそのような視点からも労災防教育に取り組んできた。みんなの幸せと明るい職場作りのために。

(記・井上保男)

「建設興業タイムス」平成22年9月29日掲載より

安全の再認識を



島根水道

島根水道(松江市宍道町、田本稔社長)は25日、安全大会を開き、役員ら約60人が参加した。写真。田本社長が「当社の安全大会は今回で10回目という

一つの節目を迎えた。自分のため、家族のために、安全を再認識し、高める機会にしてほしい」とあいさつ。宍道駐在所の田中敏明警部補が講演し、追突事故の動画をみせながら「シートベルトの未着用は人間凶器となつて加害者にもなる」とし、全席着用の義務化と重要性について説明した。また、社員3人が▽安全は段取りから▽夜間調査の

危険性▽自動車に共通するヒヤリ・ハットと題して体験発表。参加者全員で安全宣言を唱和し、無事故・無災害を誓った。



島根水道株式会社
社内安全大会

資格・免許等一覧表

名称	免許の 取得数	所管省庁・等	法令・等
一級管工事施工管理技士	11名	国土交通大臣	建設業法第27条、施工令第27の3
一級土木施工管理技士	8名	国土交通大臣	建設業法第27条、施工令第27の3
一級建築士	1名	国土交通大臣	建築士法第202号
一級建築施工管理技士	4名	国土交通大臣	建設業法第27の2
一級電気工事施工管理技士	2名	国土交通大臣	建設業法第27条、施工令第27の3
監理技術者資格者	10名	㈱建設業技術者センター理事長	
一級配管技能士	7名	厚生労働大臣	職業能力開発促進法第62条第1項
一級ボイラー技士	1名	厚生労働大臣	労働安全法
二級管工事施工管理技士	18名	国土交通大臣	建設業法第27条、施工令第27の3
二級土木施工管理技士	7名	国土交通大臣	建設業法第27条、施工令第27の3
二級建築士	1名	島根県知事	
二級建築施工管理技士	2名	国土交通大臣	
二級電気工事施工管理技士	2名	国土交通大臣	建設業法第27条、施工令第27の3
二級配管技能士	15名	島根県知事	職業能力開発促進法第62条第1項
二級ボイラー技士	1名	厚生労働大臣	労働安全法
ボイラー整備士	1名	厚生労働大臣	労働安全衛生法
ボイラー取扱技能講習終了者	2名	㈲日本ボイラ協会 島根支部	
第二種電気工事士	1名	県知事	
液化石油ガス設備士	7名	島根県知事	液石法第38条の4
石油機器技術管理士	1名	㈱日本石油燃焼機器保守協会	
給水装置工事主任技術者	27名	厚生労働大臣	日水協県支部規定
配管工	16名	日本水道協会島根県支部	
下水道排水設備工事責任技術者	34名	日本下水道協会 島根県支部	
建設業経理士 一級	1名	㈱建設業振興基金	建設業経理に関する知識…認定規定
建設業経理士 二級	5名	㈱建設業振興基金	
登録配管基幹技能者講習修了者	1名	日本配管工事業団体連合会	
浄化槽管理士	1名	環境大臣	浄化槽法第45条第1項
浄化槽設備士	3名	国土交通大臣	浄化槽法第42条第1項1号・第2号
消防設備士(甲)第1類(消火設備)	3名	島根県知事	
消防設備士(甲)第4類(警報設備)	1名	島根県知事	消防法第17条の8
(乙)二種火薬類取扱保安責任者	2名	島根県知事	
危険物取扱者乙種	4名	島根県知事	
建築物環境衛生管理者(ビル管理技術者)	1名	厚生労働大臣	
測量士	1名	国土交通大臣	
測量士補	3名	国土交通大臣	
漏水調査技術資格者(調査士)	1名	全国漏水調査協会	
漏水調査技術資格者(主任技師)	2名	全国漏水調査協会	
第三種冷凍機械責任者	1名	島根県知事	
第三種冷凍機械作業主任者	1名	島根県知事	
第二種冷凍機械製造保安責任者	1名	島根県知事	
需要家ガス設備点検員	1名	松江市ガス事業管理者	
小規模合併処理浄化槽施工技術特別講習終了者	1名	㈱浄化槽設備士センター	
不断水分岐工事講習終了者	1名	コスモ工機(株)	
松江市水道局穿孔業務講習会修了者	4名	松江市水道局長	
NS施工管理と接合 技術講習修了者	2名	日本水道協会島根県支部	
ルームエアコン据付マスター	1名	ダイキン工業(株)	

名称	免許の 取得数	所管省庁・等	法令・等
初級システムアドミニストレータ(情報処理技術者試験)	1名	経済産業大臣	
太陽光発電システム据付技術講習(三菱)	1名	三菱	
太陽光発電システム施工講習会受講者(三洋)	6名	SANYO	
貯水槽清掃作業監督者再講習会終了者	2名	(財)ビル管理教育センター	
安全衛生推進者	6名	(社)島根労働基準協会	
安全管理者実務向上教育終了者	2名	(社)島根労働基準協会	
安全管理者能力向上教育(定期・随時)終了者	1名	中央労働災害防止協会	
労働衛生管理員講習修了者	1名	(社)島根労働基準協会	
第一種衛生管理者	2名	厚生労働大臣	労働安全衛生法
土止め支保工作業主任者	12名	建設業労働災害防止協会	労働安全衛生法
足場の組立等作業主任者技能講習終了者	3名	建設業労働災害防止協会 島根県支部	労働安全衛生法
足場組立等能力向上教育修了者	1名	建設業労働災害防止協会 島根県支部	
移動式クレーン特別教育修了者	1名	(社)島根労働基準協会	
小型移動式クレーン運転技能講習修了者	20名	(社)島根労働基準協会	労働安全法
クレーン運転業務特別教育(学科)修了者	1名	(社)島根労働基準協会	
型枠支保工の組立作業主任者技能講習修了者	2名	建設業労働災害防止協会 島根県支部	労働安全衛生法
小型車両系建設機械(整地等)特別教育修了者	6名	(株)原商	
小型車両系建設機械及び解体用(3t未満)特別教育修了者	11名	コマツ山陰(株)	
フォークリフト運転者	1名	(社)島根労働基準協会	
研削といし取替等業務特別教育終了者	15名	(社)島根労働基準協会	
アーク溶接等業務特別教育修了者	7名	(社)島根労働基準協会	
ガス溶接技能講習修了者	21名	(社)島根労働基準協会	労働安全衛生法
現場管理者統括管理講習修了者	3名	建設業労働災害防止協会 島根県支部	
有機溶剤主任者	1名	(社)島根労働基準協会	
高所作業車の運転業務特別教育修了者(10M未満)	5名	(株)原商	
地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習修了者	13名	建設業労働災害防止協会 島根県支部	労働安全衛生法
車両系建設機械(解体用)運転技能講習終了者	2名	建設業労働災害防止協会 島根県支部	労働安全衛生法
車両系建設機械(整地等)運転技能講習修了者	1名	建設業労働災害防止協会 島根県支部	労働安全衛生法
車両系建設機械運転特別教育終了者	5名	(社)建設荷役車両安全技術協会	
玉掛技能講習終了者	25名	(社)島根労働基準協会	労働安全法
第二種酸素欠乏危険作業主任者技能講習修了者(1種含む:酸欠と硫化水素)	9名	(社)島根労働基準協会	
第二種酸素欠乏危険作業特別教育(学科)修了者	8名	(社)島根労働基準協会	
玉掛けの業務特別教育終了者	2名	(株)原商	
職長・安全衛生責任者教育修了者	15名	(社)島根労働基準協会	
振動工具取扱作業安全衛生教育講習修了者	13名	(社)島根労働基準協会	
石綿作業主任者技術能力講習修了者	5名	(社)島根労働基準協会	
石綿取扱い作業従事者特別教育修了者	2名	(社)日本空調衛生工事業協会	
施工管理者等のための足場点検実務者研修修了	1名	建設業労働災害防止協会	
低圧電気取扱業務特別教育修了者	1名	(株)原商	
職業訓練指導員	1名	島根県職業能力開発協会	
職業能力開発推進者講習修了者	1名	島根県知事	
三級水道施設管理技士(管路施設)	1名	(社)日本水道協会	
(社)日本損害保険協会普通資格者	2名	(社)日本損害保険協会	
損害保険募集人	1名	(社)日本損害保険協会	

⑧ 写真で綴る50年のあゆみ 《出社式》



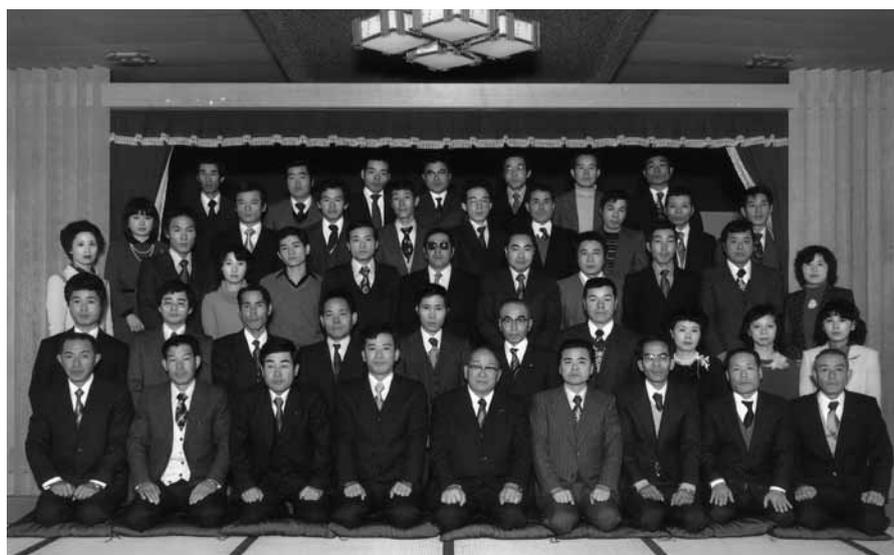
島根水道(株)の松江支店はここから始まりました。 昭和38年4月



出社式 昭和52年1月



出社式 昭和54年1月



出社式 昭和55年1月



出社式 昭和57年1月



会長・社長就任記念 昭和57年6月

写真で綴る50年のあゆみ 《出社式》



社長退任、就任、出社式 昭和63年1月



出社式 平成5年1月



出社式 平成7年1月



出社式 平成9年1月



出社式 平成10年6月



出社式 平成11年1月

写真で綴る50年のあゆみ 《出社式》



出社式、専務取締役 田本 稔、専務取締役 岩谷 洋 就任記念 平成15年1月



出社式 平成21年1月



出社式 平成22年1月



創立50周年記念 平成22年9月



出社式 平成23年1月

① 写真で綴る50年のあゆみ 《研修旅行》



西日光・耕三寺 昭和39年4月



伊勢神宮参拝 昭和40年3月



別府温泉 昭和41年10月



宮崎県青島 昭和46年9月



日光 昭和50年6月



東北地方 昭和51年

① 写真で綴る50年のあゆみ 《研修旅行》



松島五大堂 昭和51年7月



瑞観寺 昭和51年7月



蔵王山頂 昭和51年7月



兼六園 昭和53年5月



九州阿蘇山 昭和56年



小豆島 昭和58年6月

① 写真で綴る50年のあゆみ 《研修旅行》



北海道 昭和59年5月



北海道 昭和59年5月



北海道 昭和59年5月



北海道 昭和59年5月



北海道 昭和59年5月

① 写真で綴る50年のあゆみ 《研修旅行》



日和山 昭和60年6月



天橋立 昭和60年6月



香港 平成元年



白糸の滝 平成4年5月



ハワイ 平成4年5月



ハワイ 平成4年5月

① 写真で綴る50年のあゆみ 《研修旅行》



北海道 平成6年



オーストラリア 平成8年



オーストラリア 平成8年



アメリカ 平成11年



アメリカ 平成11年

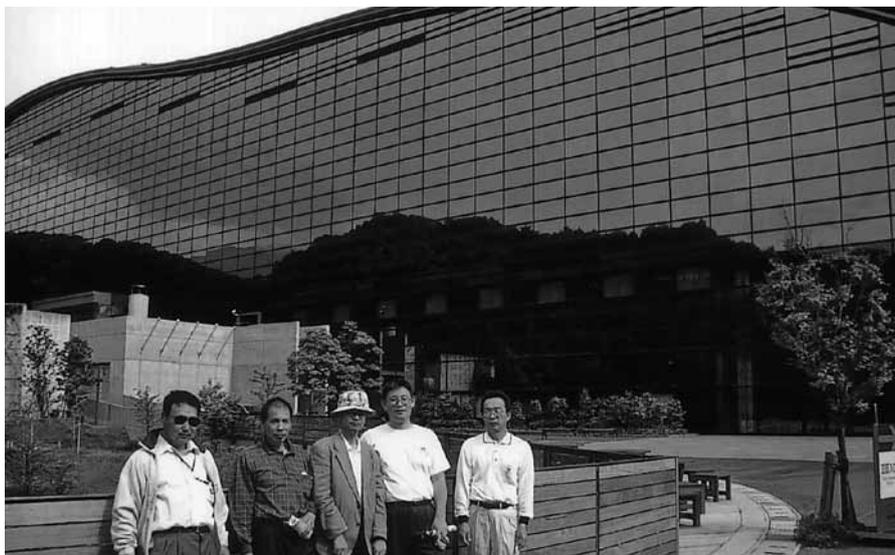


神戸 平成15年

① 写真で綴る50年のあゆみ 《研修旅行》



北海道 平成17年



別府～博多 平成19年



沖縄 平成19年5月



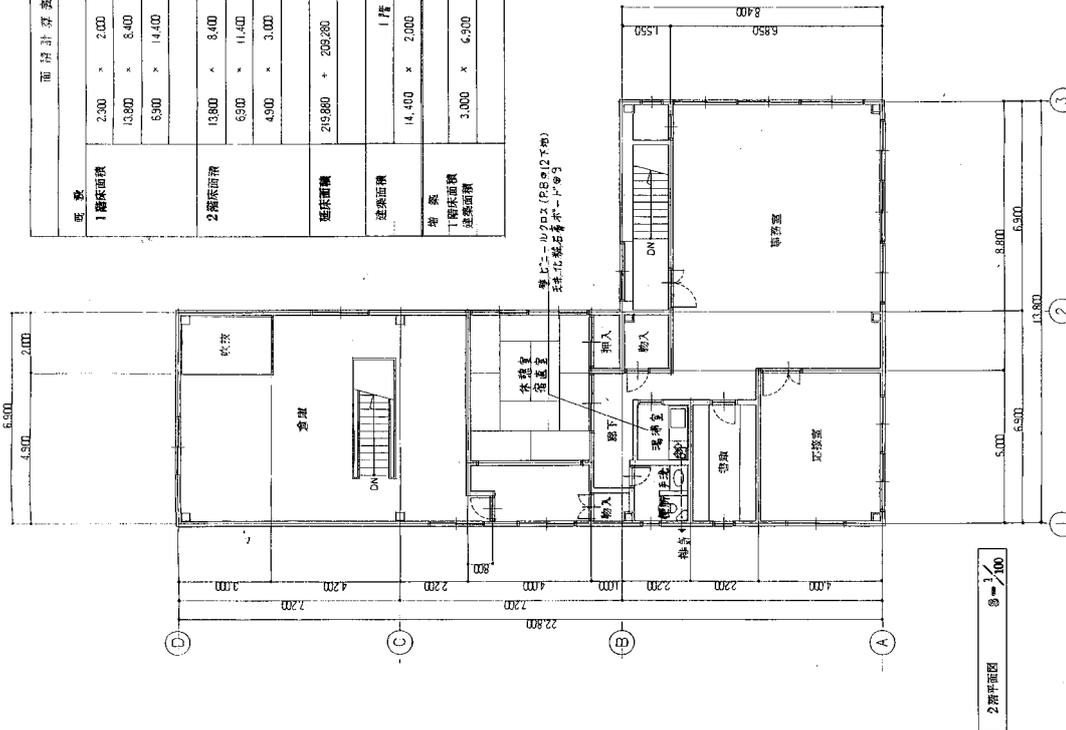
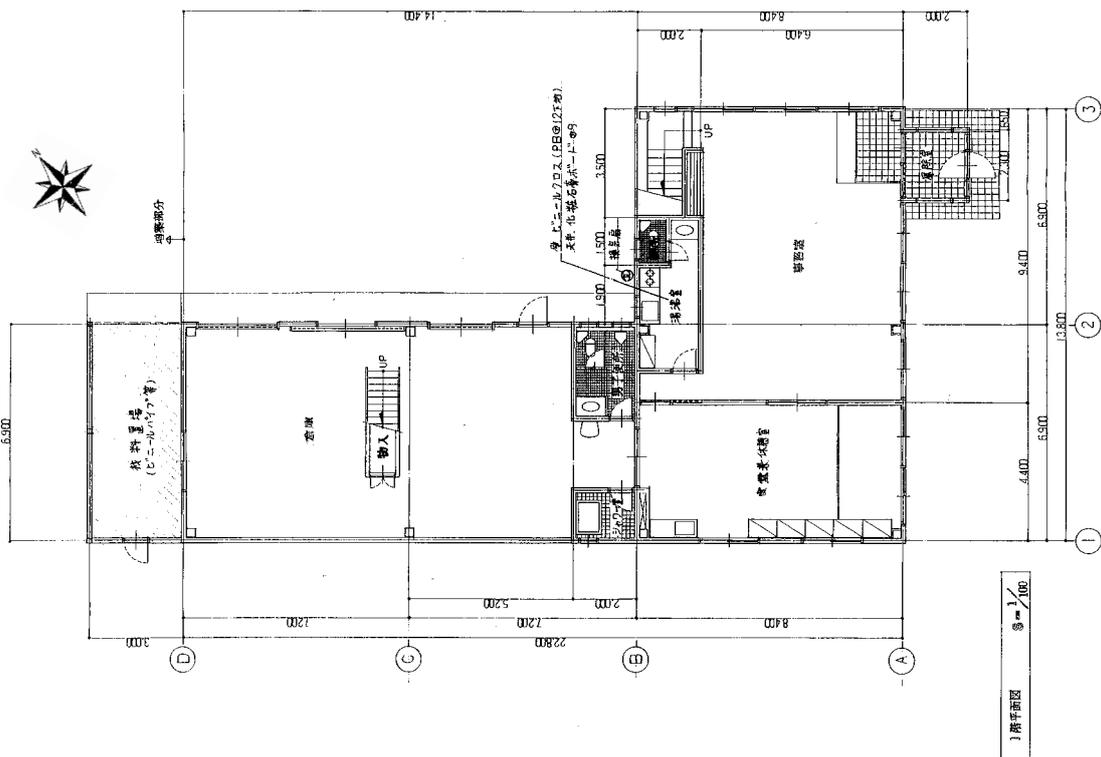
上海 平成22年



上海 平成22年

(松江支店)

背面・市道



面積計算表	
延床面積	2,200 × 2,000 = 4,400
1階床面積	13,800 × 8,400 = 115,920
2階床面積	5,900 × 14,400 = 84,960
延床面積	13,800 × 8,400 = 115,920
1階床面積	6,900 × 11,400 = 78,660
2階床面積	4,900 × 3,000 = 14,700
延床面積	219,880 + 209,280 = 429,160
建築面積	14,400 × 2,000 = 28,800
1階床面積	14,400 × 2,000 = 28,800
2階床面積	3,000 × 6,900 = 20,700
延床面積	49,500

前面・市道

■水に関わる故事・ことわざ名言

魚の目に水見えず

出典：埤雅・『一・鯀魚・竜』

意味：「竜不見石、人不见風、魚不见水、鬼不见地＝竜石見えず、人風見えず、魚水見えず、鬼地見えず」。あまり身近にありすぎ、かえってその有り難さがわからない。人間にとって空気存在を意識しないのと似ている。また、日本人にとって、「水」が豊富にありすぎてその重要性がわからない、あるいは日本社会は安全であり「治安維持」の重要性がわからないことに似ている。しかし、日本社会もそろそろそれらの重要性を理解し始めているが、これは喜ばしいことだろうか。



島根水道株式会社

年 表

(邦暦) (西暦)	島根水道・年表	(世相、等)
S34年 (1959年)		島根県庁舎、完成 NHK松江、テレビ放送開始 斐川村宍道町水道組合発足 カミナリ族 (風俗)
S35年 (1960年)	斐川宍道水道工事有限会社、設立 (昭和35年9月27日) 本社を八束郡宍道町宍道1305番地に置く 斐川出張所を斐川村荘原に開設 同町内 池淵庭師宅に仮事務所を移転 同町内 宇賀宅に仮事務所を移転 資本金20万円 代表取締役社長に岩谷常義 就任 9月 取締役 坂本 孝三、 池淵 幹夫、飯塚 敏夫 監査役 井上 保男	新日米安保条約の調印 カラーテレビ本放送開始 国民所得倍増計画、閣議決定 流行語 (家付き、カー付、ババ抜き) (私は嘘を申しません) チリ地震津波、日本を襲う 死者、122人 行方不明20人
S36年 (1961年)		斐川村宍道町広域簡易水道供用開始 流行語 (地球は青かった)
S37年 (1962年)	松江出張所を開設、松江市東津田町	流行語 (青田買い) 中卒集団就職者「金の卵」に
S38年 (1963年)	2月 資本金 65万円とする 取締役 大廻 新次郎、井上 保男 監査役 永瀬 朝義、武田 良之助 4月 商号変更 島根水道有限会社とする	38豪雪 宍道湖全面凍結
S39年 (1964年)	松江市寺町 米田宅に仮事務所移転	東海道新幹線全線開通 第18回オリンピック、東京大会 流行語 (ウルトラC、東洋の魔女) 新潟地震 (M7.5) 死者26人
S40年 (1965年)	玉湯出張所を開設	日韓基本条約に調印 流行語 (期待される人間像、モーレッツ社員)
S41年 (1966年)	9月 本社社屋を新築、宍道町昭和207番地 松江市天神町 天満宮ガレージ群 より8棟借用、改築、仮事務所移転	NHK朝の連ドラ「おはなはん」
S42年 (1967年)	大東出張所を大東町北町に開設	日本初の深夜放送「オールナイトニッポン」始まる
S43年 (1968年)	7月 資本金 100万円とする	東大で学生が安田講堂を占拠 流行語 (昭和元禄) いざなぎ景気 マンションブーム 十勝沖地震 (M7.9) 死者52人
S44年 (1969年)	松江市東津田町 鷹日神社前に土地購入、 新築移転	流行語 (エコノミックアニマル) 昭和34.4.23から 島根県知事 田部長右衛門
S45年 (1970年)		日本万国博覧会、開幕 流行語 (男は黙って)

S46年 (1971年)	8月 資本金 200万円とする 9月 武田良之助 監査役辞任 10月 代表取締役 坂本 孝三 専務取締役 尾原 清 常務取締役 井上 保男、永瀬 朝義 取締役 大廻 新次郎、 飯塚 敏夫 監査役 飯塚 清 12月 商号変更 島根水道株式会社とする	零上空で全日空機と自衛隊機が空中衝突 ドル・ショック
S47年 (1972年)		80年ぶりの大水害 (県東部を中心に) グアム島で横井庄一、元日本兵を保護 田中角栄「日本列島改造論」発表 日中共同声明 (日中国交回復) 流行語 (総括、恍惚の人)
S48年 (1973年)	10月 資本金 500万円とする	異常渇水 (松江市、134日間) 自衛隊と近隣市町村給水応援 流行語 (省エネ、日本沈没) 第1次石油ショックで諸物価高騰 (トイレトペーパーなど物不足)
S49年 (1974年)		ルパン島で小野田元少佐を救出 流行語 (巨人軍は永久に不滅です) 伊豆半島沖地震 (M6.9) 死者、行方不明 30人
S50年 (1975年)	12月 常務取締役 永瀬 朝義 死亡 井上 保男 専務取締役に昇格 福島 良 常務取締役に就任 会社役員に対する内部規定を決定 (慶弔、 見舞・退職金、等)	昭和50.4.13 島根県知事 恒松制治
S51年 (1976年)	資本金 1,100万円とする 木次出張所を木次町里方に開設	流行語 (記憶にございません)
S52年 (1977年)		王貞治選手 (巨人)、通算756号ホームラン (世界最高記録)
S53年 (1978年)		家庭内暴力 流行語 (不確実性の時代、窓際族) 伊豆大島近海地震 (M7.0) 死者25人 宮城県沖地震 (M7.4) 死者28人
S54年 (1979年)		インベーダーゲーム爆発的大流行 流行語 (オジン、オバン、夕暮族)
S55年 (1980年)	玉湯出張所を玉湯町湯町1763番地に移転 木次出張所を木次町里方 (橋本宅) に移転	校内暴力・家庭内暴力急増
S56年 (1981年)		黒柳徹子「窓際のトットちゃん」 流行語 (ぶりっ子、熟年、校内暴力)

S57年（1982年）	5月 定款変更 第17条 会長を置くことができる 岩谷 常義 代表取締役会長に就任 井上 保男 代表取締役社長に就任 岩谷 洋 取締役就任 6月 福島 良 専務取締役に就任 7月 坂本 孝三 代表取締役に就任 尾添 光治 取締役に就任 11月 資材会社設立 島根商事有限会社	島根国体 秋季大会 第18回全国身体障害者大会（ふれあい大会）
S58年（1983年）	2月 代表取締役 坂本 孝三 死亡 3月 坂本 憲治 取締役に就任 役員弔慰、退職金、功労金規定 5月 決算手当を支給 7月 経営方針①経営理念 ②社訓 ③我らの信条	NHK朝の連続ドラマ「おしん」放送開始 流行語（不沈、空母） 任天堂、ファミリーコンピュータ発売 日本海中部地震（M7.7）（死者104人建物被害大）
S59年（1984年）	8月 松江出張所を松江支店に昇格 8月22日登記 松江市東津田町宮沖1263番地4 12月 漏水調査、新分野へ進出	週間文集で「疑惑の銃弾」連載開始 日本 世界一長寿国 長野県西部地震（M6.8）死者29人
S60年（1985年）	9月 資本金1,650万円とする	阪神タイガース21年ぶりの日本一 日航ジャンボ機、群馬県の御巣鷹山に墜落
S61年（1986年）		
S62年（1987年）	3月 測量調査業 目的の追加 12月 井上保男 代表取締役社長 辞任	NTT携帯電話サービス開始 米価引き下げ決定（31年ぶり） 昭和62.4.12 島根県知事 澄田信義
S63年（1988年）	1月 福島 良 代表取締役社長に就任 尾添 光治 専務取締役に就任 取締役会長 岩谷 常義 死亡 2月 岩谷 和夫 取締役に就任 6月 取締役相談役 井上 保男 辞任	「週間少年ジャンプ」500万部突破 流行語（オバタリアン、アッシー君、三高）
H元年（1989年）	1月 資本金2,000万円とする 7月 県下初の給水戸番図1/500を 松江市水道局より受注 11月 本社社屋 新築移転 八束郡宍道町佐々布213-25	任天堂ゲームボーイ発売 NHK衛星放送、本放送開始 消費税スタート 流行語（Xデー、成田離婚、おやじギャル）
H 2年（1990年）	4月 4週5休制導入 10月 損害保険代理店業開始	バブル崩壊始まる
H 3年（1991年）	7月 宍道南工業団地 16,500㎡購入申込	湾岸戦争に「メディア戦争」の呼称 オレンジ・牛肉・輸入自由化 大証券の損失「補填」が明るみに 島根県の人口、781,021人

H 4年 (1992年)	3月 伊志見761番地に 山林購入 3759㎡ 4月 松江市学園2丁目に支店建設用地取得990㎡ 11月 松江支店を東津田町から学園2丁目に新築移転 7月 宍道本社の隣接地 1,495㎡ 購入 9月 本社休憩室を増築	国連平和維持活動等協力法 (PKO法) の成立 天皇訪中 風俗・流行 マザコン冬彦さん現象 (牛歩、Tパック、リストラ)
H 5年 (1993年)	9月 (株)出雲空港カントリークラブ 50株 500万円投資	自民党一党支持崩壊 細川政権誕生 冷夏で米凶作 流行語 (イエローカード) 釧路沖地震 (M7.8) 死者2人負傷者967人 北海道南西沖地震 (M7.8) 死者202人 行方不明28人
H 6年 (1994年)	10月 取締役 飯塚 敏夫 死亡 飯塚 正 取締役に就任 11月 宍道工業団地の土地購入 1,650㎡	就職「氷河期」に 松本サリン事件発生 米不足で外国米輸入 発泡酒初登場 北海道東方沖地震 (M8.1) 負傷者437人 三陸はるか沖地震 (M7.5) 死者3人 負傷者967人
H 7年 (1995年)	7月 定款 第9条改正 (役員任期変更)	兵庫銀行 破綻 地下鉄サリン事件 阪神・淡路大震災 (M7.2) 死者6,430人 手話ブーム 腸管出血性大腸菌 0-157による食中毒発生
H 8年 (1996年)	1月 松江支店の隣地購入契約 200㎡ 4月 定款変更 (電気工事業 目的追加) 11月 斐川営業所 倉庫新築 斐川出張所を斐川営業所に昇格 木次出張所を木次営業所に昇格 木次町 佐藤所有の土地へ事務所移転	列島襲った0-157 小選挙区で初の総選挙 豊浜トンネルで岩盤が崩落 死者20人
H 9年 (1997年)	4月 (株)出雲空港カントリークラブへ増資500万円	神戸児童連続殺傷事件
H10年 (1998年)	7月 田本 稔 常務取締役に就任 岩谷 洋 常務取締役に就任	和歌山毒入りカレー事件 流行語 (キレル、冷めたピザ) 通産省、住宅用太陽光発電の普及事業を拡充
H11年 (1999年)	1月 木次営業所開設 大原郡木次町山方760-1 8月 木次営業所 建設業許可登録 9月 松江支店 建設業許可登録 (株)出雲空港カントリークラブへ増資500万円	風俗、流行語 (カリスマ美容師、厚底サンダル、着メロ)
H12年 (2000年)	5月 宍道南企業団地の土地交換	国会に憲法調査会を設置 平成12年 島根県人口は761,485人 鳥取県西部地震 (M7.3) 建物被害を中心に、島根県伯太町も大きな被害
H13年 (2001年)		米で同時多発テロ
H14年 (2002年)		日韓共催のサッカーW杯で日本、初のベスト16

H15年 (2003年)	1月 田本 稔 専務取締役に昇格 岩谷 洋 専務取締役に昇格 2月 県下初のコンピューターマッピングシステムを斐川町宍道町水道企業団より受注 5月 取締役 大廻 新次郎 死亡 8月 斐川営業所 建設業許可登録	自衛隊を戦地へ派遣 総選挙、民主が躍進 迷走する道路公団民営化
H16年 (2004年)	7月 大廻 正吉 取締役に就任 定款変更 目的の追加 建築業ほか 10月 木次営業所を雲南営業所に名称変更	新潟県中越地震 (震度7)
H17年 (2005年)	6月 住宅向けオール電化・太陽光発電システムの営業を開始 7月 (有)島根技建を雲南市木次町に設立 出資273万円 12月 福島 良 代表取締役社長 辞任	全国で見つかった偽1万円札が800枚を超える 九州を中心に台風14号の被害 死者21人 大相撲で横綱・朝青龍が史上初の7連覇と年間6場所完全制覇を達成
H18年 (2006年)	1月 田本 稔 代表取締役社長に就任 8月 (株)ヤマダ電機 (松江店) ヘフランチャイズ (アンテナショップ) 出店 9月 取締役会長 福島 良 逝去	県人口が74万人を割り込む
H19年 (2007年)	3月 宍道町佐々布213-92の土地163㎡を島根商事から購入 4月 資本金 2,200万円とする 6月 経営方針発表会を創設 (出雲空港ホテルにて)	郵政民営化がスタート 年金記録問題 (約5000万件の年金記録の杜撰な管理が発覚)
H20年 (2008年)	4月 全社員によるボランティア活動 (市営公園他) 7月 三代 登美男 取締役に就任 9月 第1回創立記念集会 11月 島根水道社員持株会設立 12月 大廻 正吉 取締役 辞任	リーマン・ショック (金融危機) 岩手・宮城内陸地震 (震度6強)
H21年 (2009年)	1月 定款変更 4つの大項目 (内訳は略す) 全社員 氷川神社参拝 6月 建設業許可 機械器具設置業取得 7月 初めての展示会感謝祭	日本で46年ぶりの皆既日食観測 全国初の裁判員裁判が始まる 衆議院総選挙 民主党が歴史的勝利 新省庁「消費者庁」発足
H22年 (2010年)	2月 50周年記念事業 総決起大会 宍道町佐々布213-91の土地165.6㎡を購入 4月 50周年記念事業 常設展示場オープン (本社敷地内) 5月 50周年記念事業 海外研修旅行 7月 監査役 岩谷 洋 監査役 飯塚 清 任期満了による退任 9月 50周年記念事業 記念式典・祝賀会 挙行 (ホテル一畑) 9月 50周年記念事業 ゴルフ大会・祝賀会 挙行 (来待公民館) 10月 50周年記念事業 大感謝祭	今年の漢字一字は 「暑」 (今夏はスーパー猛暑とも云われた)
H23年 (2011年)	1月 50周年記念事業 記念誌「親水栄永」 発刊	

編纂後記

ここに創立50周年記念誌が編纂されました。50年の歳月、半世紀にわたる歴史を刻み、その足跡の集大成であります。

創立前夜、ひとりの青年が一念発起して志を同じくする同士に呼びかけ設立された斐川宍道水道工事有限公司。(現・島根水道株)

創立当初の役員のうち2人を残して5人のひとりが彼岸の彼方へ旅立たれました。

思えば50年、歴史の重みと長さを感じるなかで今日まで会社とともに歩まれました方、また会社を支えて下さった方々も含めて、故人となられました人々を思い感無量の50周年を迎えました。

刻んだ歴史は会社が歩んだ史実そのものであります。故に編纂部会ではこの記念誌が後代にわたり理解され易くするためそのときどきの社会動向の一端を社歴に重ねあわせ掲載いたしました。

いま、国際社会をはじめ国内は政治、経済、社会の全般にわたり大きな変革期にあるといわれております。

如何に情勢が変化しようとして企業は生き残らなければなりません。社員は経営陣と目的を同じくして集まった運命共同体です。一体感をもって自助努力した企業のみが勝ち残れる厳しい時代です。

会社は「社会の公器」であるともいわれております。

いまこそ創業の原点回帰を思考してみることも大事なことでないでしょうか。

会社は経営方針として経営理念、社訓、信条、行動規範を掲げ実践されております。この事こそ原点復帰の源流であると思えます。

この50年の大きな節目を第2創業の出発点とされ労使双方は異体同心でこれからも堅実に歩まれるものと確信し、それに期待を込めて地域社会に根ざし地域住民に愛され、島根水道株式会社が末永く発展する事を希求し編纂後記といたします。

(井上 保男)

創立50周年記念誌編纂委員会

足立 和美 (雲南営業所長)

福田 裕美 (総務課)

佐藤 悦子 (管路情報課)

井上 保男 (二代社長)

【 監 修 】

第四代 代表取締役社長

田本 稔

参考文献

- | | | |
|-------------------|----------------------------|-----------------|
| ○ 企業団事業のあゆみ | 年表 | 斐川六道水道企業団 |
| ○ 松江市水道史 | 年表 | 松江市水道局 |
| ○ その年の10大ニュース | 新聞記事（国際、国内、県内）
昭和48年より | 島根新聞社
山陰中央新報 |
| ○ 2000年ワールド・アトラス | イミダス2000 | 集英社 |
| ○ 分野別この100年 年表100 | イミダス2000 | 集英社 |
| ○ 現代用語の基礎知識 | 2003年別冊付録 | 自由国民社 |
| ○ 潮 | 2010年3月号
慶大・池尾教授の著述文 | 潮出版社 |
| ○ 週間朝日 | 2010年4月2日号（経済関連記事） | |
| ○ 21世紀に生きる君たちへ | 著者、司馬遼太郎 | 世界文化社 |
| ○ 楽水 | 水に関わる故事・ことわざ名言集
編者・中川 勝 | 東京図書出版会 |
| ○ うおーとぴあ 20 | 20周年 記念誌 | (株)島根県管工事業協会 |
| ○ 涛々 | 設立30周年記念誌 | (株)島根県管工事業協会 |

親水栄永
島根水道株式会社 創立五十周年記念誌

平成23年2月28日

編集・発行 島根水道株式会社
〒699-0406 松江市宍道町佐々布213-25
TEL (0852) 66-0041

印刷 千鳥印刷株式会社
〒690-0876 松江市黒田町484-15
TEL (0852) 21-7155

—非売品—